年　　報

平成２１年度

愛媛県歴史文化博物館

平成21年度

愛媛県歴史文化博物館年報

発行年月日　平成22年7月20日
編集・発行　愛媛県歴史文化博物館
〒797-8511
愛媛県西予市宇和町卯之町4丁目11番地2
TEL.0894-62-6222
FAX.0894-62-6161

目　　次

Ⅰ.沿革とあゆみ　3

Ⅱ.博物館事業

1. 展示事業
(1)常設展示等　5
(2)企画展示等
① 企画展「えひめ発掘物語Ⅱ＆絵で見る考古学」　10
② 特別展「歌舞伎と文楽の世界」　14
③ 特別展「広重と北斎の東海道五十三次と浮世絵名品展」　19
④ テーマ展「描かれた伊予の旅路と風景」　25
⑤ 愛媛県総合科学博物館巡回展「森のめぐみ」　28
⑥ 特別展「ポーラ・コレクション　美人の化粧術」　29
⑦ テーマ展「おひなさま」　35

2. 資料の収集・整理・保存
(1) 資料の収集　38
(2) 資料の整理　38
(3) 資料の保存管理　39
(4) 博物館資料の貸出・特別利用　40

3. 調査研究
(1) 学芸員別調査研究　48
(2) 資料調査　49
(3) 他機関との共同研究・調査　49
(4) 研究紀要の刊行　49

4. 普及啓発事業
(1) 歴史文化講座の開講　51
(2) 歴博だよりの刊行　52
(3) 博物館友の会の育成・支援　52
(4) 博物館実習の実施　55
(5) 講師の派遣等　55
(6) 開館記念事業の開催　58
(7) こども歴史館の開設　59
(8) ボランティア事業の運営　59

Ⅲ.生涯学習事業

1. コミュニティ・カレッジの開講　60

2. その他の事業
(1) 生涯学習情報の提供　61
(2) 図書室の整備・運営　61
(3) えひめ生涯学習まつり　61
(4) NPOとの協働事業　61

Ⅳ.博物館概要

1. 施設の機能 ＿＿＿＿ 62

2. 建物・設備の概要
(1) 建　物 ＿＿＿＿ 63
(2) 設　備 ＿＿＿＿ 63
(3) 平面図 ＿＿＿＿ 65
(4) 規　模 ＿＿＿＿ 66
(5) 施設整備費 ＿＿＿＿ 67

3. 組織及び職員構成 ＿＿＿＿ 68
(1) 組織図 ＿＿＿＿ 69
(2) 職員名簿

4. 愛媛県歴史文化博物館協議会 ＿＿＿＿ 70

5. 博物館の管理・事業運営費 ＿＿＿＿ 71

6. 施設の利用状況
(1) 平成21年度入館者内訳 ＿＿＿＿ 72
(2) 平成21年度団体(20名以上)観覧状況 ＿＿＿＿ 73
(3) 施設使用(貸館)状況 ＿＿＿＿ 74
(4) 図書室利用状況 ＿＿＿＿ 75

Ⅴ.資料

1. 関係法規(平成21年度適用関係法規)
(1) 愛媛県歴史文化博物館管理条例 ＿＿＿＿ 76
(2) 愛媛県歴史文化博物館管理規則 ＿＿＿＿ 80
(3) 愛媛県歴史文化博物館管理運営規定 ＿＿＿＿ 83

2. 平成21年度の来館団体及び年間行事等 ＿＿＿＿ 88

3. 刊行物等 ＿＿＿＿ 92

Ⅰ．沿革とあゆみ

昭和	62年	7月	生活文化県政推進懇談会から，生活文化県政を具体化する基本的な施設として生涯学習センター、歴史系及び科学系博物館の建設について提言
	63年	12月	歴史文化資料館調査研究委員会を設置
平成	2年	6月	資料調査委員（5地域各1名）委嘱
			展示資料アドバイザー（5分野各1名）委嘱
	3年	4月	生活文化総室に生涯学習課を移し歴史文化博物館係を設置
			学芸員1名配置
		6月	歴史文化博物館調査研究委員会（改称）から「歴史文化博物館基本構想」を答申
			（建設候補地を宇和町とする）
		10月	建築基本設計着手（平成4年2月完了）
		11月	展示基本設計着手（平成4年2月完了）
			グラフィック資料（解説）監修者（14名）委嘱
			展示資料（模型）監修者（24名）委嘱
		12月	展示プロデューサーに大石慎三郎氏(学習院大学教授)を委嘱
	4年	3月	用地整備事業着手（平成5年12月完了）
		4月	学芸員4名に増員
		7月	建築実施設計着手（平成4年10月完了）
		12月	建築工事着手（平成6年9月完了）
	5年	4月	生活文化総室生涯学習課に博物館施設係、歴史文化博物館展示係を設置　学芸員9名に増員
		7月	展示品等整備工事着手（平成6年9月完了）
	6年	4月	生活文化総室に歴史文化博物館開設準備室を設置　学芸員13名に増員
		8月	定礎式
		10月	愛媛県歴史文化博物館を開設
			大石慎三郎氏(学習院大学名誉教授)館長に就任　学芸員15名に増員
		11月	落成式を挙行（18日）
			愛媛県歴史文化博物館開館（19日）
	7年	4月	入館者10万人を超える　学芸員17名に増員（26日）
		5月	愛媛県歴史文化博物館運営委員会設置（2日）
		10月	入館者20万人を超える（8日）
			愛媛県歴史文化博物館友の会設立
		11月	資料収集要綱を制定
			開館1周年事業を開催
		12月	資料収集アドバイザー（8名）委嘱
	8年	2月	第1回企画展「伊予の水軍」開催
		7月	入館者30万人を超える（16日）
			平成8年度企画展「伊予八藩の大名」開催
	9年	4月	巡回展「広重 東海道五拾三次 帰国展」開催
		5月	入館者40万人を超える（15日）
		7月	平成9年度企画展「伊予の蘭学」開催
	10年	2月	運営委員会開催（28日）
		5月	入館者50万人を超える。（23日）
			平成10年度企画展「純友と将門」開催
		10月	巡回展「竹久夢二」開催
	11年	7月	平成11年度企画展「海道をゆく」開催
			入館者60万人を超える。（18日）

10月 巡回展「華麗なる能装束の美」開催
12年 4月 教育委員会に移管
5月 巡回展「よみがえる正倉院宝物」開催
7月 平成12年度企画展「愛媛まつり紀行」開催
博物館協議会設置（20日）
9月 入館者70万人を超える。（9日）
13年 7月 平成13年度企画展「西四国の縄文文化」開催
10月 巡回展「日本のわざと美」開催
12月 入館者80万人を超える。（22日）
14年 7月 平成14年度企画展「昭和の街かど」開催
11月 考古速報展「発掘された日本列島2002」開催
入館者90万人を超える。（30日）
15年 7月 平成15年度企画展「愛媛・絵馬堂へようこそ！」開催
10月 巡回展「北斎展」開催
16年 3月 入館者100万人を超える。（21日）
7月 平成16年度企画展「昭和の子供たち」開催
11月 歴史文化博物館10週年記念事業（6・7日）
巡回展「モノ作り日本−江戸大博覧会」開催
17年 2月 入館者110万人を超える。（4日）
4月 山本信吉氏(元奈良国立博物館長)名誉館長に就任
7月 平成17年度企画展「上黒岩岩陰遺跡とその時代」開催
10月 巡回展「いま・むかしおもちゃ大博覧会」開催
11月 常設展示リニューアル「昭和の街かど」コーナー新設
開館記念事業（20日）
18年 3月 入館者120万人を超える。（28日）
7月 平成18年度企画展「昭和の観光旅行」開催
10月 平成18年度企画展「ときめくファッション」開催
19年 5月 入館者130万人を超える。（20日）
7月 平成19年度企画展「異界・妖怪大博覧会」開催
10月 平成19年度企画展「戦国南予風雲録」開催
20年 4月 平成20年度企画展「写真でみる昭和の暮らし」開催
7月 入館者140万人を超える。（11日）
特別展「愛媛と戦争」開催
10月 特別展「掘り出された愛媛の江戸時代」
皇太子殿下行啓視察（27日）
11月 開館記念事業（16日）
2月 企画展「おひなさま」開催
21年 4月 指定管理者制度の導入開始（1日）
4月 平成21年度企画展「えひめ発掘物語Ⅱ＆絵で見る考古学」開催
5月 マスコットキャラクター「はに坊」発表記念式典（2日）
7月 平成21年度特別展「歌舞伎と文楽の世界」開催
8月 入館者150万人突破（13日）
9月 平成21年度特別展「広重と北斎の東海道五十三次と浮世絵名品展」開催
11月 愛媛県総合科学博物館「「森のめぐみ」開催
15周年開館記念事業（14・15日）
2月 平成21年度特別展「ポーラ・コレクション　美人の化粧術」開催
平成21年度テーマ展「おひなさま」開催
3月 こども歴史館開室（6日）

Ⅱ．博物館事業

１．展示事業

（１）常設展示等

・歴史展示、民俗展示、その他の展示により、愛媛の歴史文化を総括的、編年史的に紹介する。

・新収蔵資料等を利用し、年１１回の展示資料の交換を行った。

■展示構成

●歴史展示

・歴史展示室１（原始・古代）

瀬戸内海がまだ陸地であった旧石器時代から、藤原純友の乱が起こった平安時代までの愛媛に住んだ人々のくらしを、県内各地の遺跡や出土品などにより紹介している。

大項目	中項目
愛媛のあけぼの	瀬戸内海の形成と愛媛県最古の人々
	縄文時代の人々の生活
	弥生時代の人々の生活
	大和朝廷と伊予
	伊予の律令制度
	古代信仰の広がり
	瀬戸内海舟運と藤原純友の乱

【展示替え】年２回程度行っている。

・歴史展示室２（中世）

平安時代末期から戦国時代までの河野氏をはじめとする武士の動向や瀬戸内海を舞台に活躍した海賊衆の活躍、荘園に生きた人々のくらしなどを、中央政権との関係を示す文書や絵巻物などにより紹介している。

大項目	中項目
中世武家社会下の伊予	鎌倉時代の伊予
	中世の人々の生活
	鎌倉仏教をになう人々
	室町時代の伊予
	伊予の水軍

【展示替え】年２回程度行っている。

・歴史展示室３（近世）

安土桃山時代から江戸時代までの伊予八藩の動静や、安定した時代に生きた伊予の人々のくらしを、城郭・住居模型や絵図・文書などにより紹介している。

大項目	中項目
幕藩体制下の伊予	大平に向かう伊予
	伊予八藩
	幕藩体制下の人々の生活
	近世の交通
	伊予の学問
	幕末の伊予

【展示替え】年２回程度行っている。

・歴史展示室４（近・現代）

明治時代から現在までの愛媛の歩みを、明治以降の諸政策に関する行政文書や出版物、近代化した人々のくらしを示す市内電車や大街道の復元などにより紹介している。

大項目	中項目
愛媛県の誕生と歩み	愛媛県の誕生
	明治期の愛媛
	愛媛の大正デモクラシー
	近代化した人々のくらし
	昭和期の愛媛

【展示替え】年２回程度行っている。

●民俗展示

・民俗展示室１

愛媛の民俗に関する情報を提供するとともに、愛媛県内の祭りや芸能を、実物の山車やみこし、衣装とともに、臨場感あふれる映像などにより紹介している。

大項目	中項目
民俗情報センター	民俗ガイド
	民俗情報
愛媛の祭りと芸能	愛媛の祭りと芸能
	愛媛の郷土芸能

【展示替え】年２回程度行っている。

・民俗展示室２

昭和初期の愛媛の「海」「里」「山」における人々のくらしを、原寸復元した民家や様々な生活道具、集落の模型などにより紹介している。

大項目	中項目
愛媛のくらし	海のくらし
	里のくらし
	山のくらし
	川のくらし

【展示替え】年２回程度行っている。

・民俗展示室３

四国遍路の歴史や民俗を、遍路道標や案内記などの出版物、遍路の装束とともに、弘法大師にまつわる伝説や八十八ヶ所の札所の映像などにより紹介している。

大項目	中項目
四国遍路	四国遍路の歴史と民俗
	弘法大師
	八十八ヶ所札所

【展示替え】年２回程度行っている。

●その他の展示

・考古展示室

平成21年度は、下記のテーマ展及び常設展示更新を行った。

■タイトル　「武家屋敷出土の遊びと装いの道具」

■会期　　平成21年1月4日～平成21年6月14日

■趣旨□　松山城下に所在した松山藩の武家屋敷である県民館跡地や番町遺跡２次出土資料を中心に、遊びや園
ペットなどの趣味、装いの道具を特集し、武家屋敷に住んでいた江戸時代の人々の暮らしの一面を紹
した。

■展示資料一覧

項目名	資料名	所蔵先
めでたい文様	注連縄文碗、蝙蝠文皿、桃形鉢、雀形皿、鯛形皿	愛媛県教育委員会
江戸の遊び	土人形（布袋人形・天神人形・虚無僧人形・牛土人形・鯛車）、動物人形（犬、牛、猫、蛙他）、祭りの道具（獅子頭、神輿、鯛車）、ミニチュアままごと道具（碗、皿、鉢、徳利、焜炉、鍋他）、ミニチュア箱庭道具（橋、舟、燈篭、東屋他）、羽子板、碁石、芥子面、面打、鳩笛他	愛媛県教育委員会・当館保管
描かれた遊び	酒飯論絵巻	当館
趣味の世界　ペット	猫の骨、鳥のえさ入れ、擂鉢	愛媛県教育委員会
趣味の世界　園芸	染付植木鉢、瓦質植木鉢	愛媛県教育委員会
趣味の世界　喫煙具	煙管、灰入れ	愛媛県教育委員会
装いの道具	紅猪口、紅皿、色絵段重、鬢水入、鬢油壺、簪、笄、櫛	愛媛県教育委員会
副葬された品々	正徳ヶ森城跡出土煙管、色絵碗、務田遺跡出土陶磁器、煙管	宇和島市教育委員会
庭の飾り･貯蔵具ほか	県民館跡地出土丹波焼甕、番町２次出土土師質大甕・唐津焼大鉢・土管、大下田１号窯跡出土障煙壁、旧松山藩陣屋跡出土水琴窟	愛媛県教育委員会

■タイトル　プレ展示「絵で見る考古学―早川和子原画展―」

■会期　　平成21年2月21日～平成21年4月16日

■趣旨□　4月25日から開催する企画展「えひめ発掘物語Ⅱ＆絵で見る考古学―早川和子原画展―」のプレ展示として早川氏作成の原画9点を公開した。

■展示資料一覧

作品名	所蔵先
石器を作る人々（大阪府翠鳥園遺跡）	早川和子氏
栗林と貯蔵穴（青森県三内丸山遺跡）	早川和子氏
環濠を掘る（佐賀県吉野ヶ里遺跡）	早川和子氏
縄文と弥生の文化が集うムラ（愛知県朝日遺跡）	早川和子氏
大首長の葬儀（京都府椿井大塚山古墳）	早川和子氏
埴輪をつくる（大阪府新池埴輪窯）	高槻市教育委員会
狭い石槨で壁画を描く（奈良県キトラ古墳）	早川和子氏
製鉄遺跡の復原（京都府遠所遺跡）	㈶京都府埋蔵文化財調査研究センター
宇治平等院の発掘風景（京都府宇治市平等院）	宇治市教育委員会

■タイトル　テーマ展「木の考古学―遺跡からのメッセージ―」

■会期　　平成21年11月14日～平成22年１月24日

■趣旨□　木が古くから様々な道具として広く利用され、私たちのくらしに深く関わってきたことについて、県内の遺跡から出土している木製品を通して分かりやすく紹介した。

■展示資料一覧

項目名	資料名	所蔵先
木工文化のあけぼの	松山市船ヶ谷遺跡出土漆塗輪状木製品・つまみ状木器	愛媛県教育委員会・当館保管

木の加工具	伊予市平松遺跡出土太型蛤刃石斧、西条市半田山遺跡出土太型蛤刃石斧、松山市久米窪田Ⅳ遺跡出土柱状片刃石斧、松山市谷田Ⅳ遺跡出土柱状片刃石斧、松山市来住Ⅴ遺跡出土扁平片刃石斧、松山市谷田Ⅲ遺跡出土扁平片刃石斧、松山市釈迦面山遺跡出土鉄鍬先、今治市片山４号墳出土鉄斧、松山市小山田Ⅱ遺跡出土ヤリガンナ	愛媛県教育委員会・当館保管
柄	今治市阿方遺跡出土柄、今治市矢田八反坪遺跡出土柄	愛媛県教育委員会・当館保管
建築用材	今治市矢田八反坪遺跡出土杭・木樋、今治市阿方遺跡出土杭、今治市中寺州尾遺跡出土板戸、松山市森松遺跡出土梯子	愛媛県教育委員会・当館保管
農具	今治市新谷森ノ前遺跡出土鍬未製品、今治市阿方遺跡出土鍬・鋤未成品・竪杵、今治市矢田八反坪遺跡出土鍬、今治市中寺州尾遺跡出土鋤、今治市八町遺跡出土鋤、今治市片山４号墳出土鋤先	愛媛県教育委員会・当館保管
うつわ・すくい具	今治市矢田八反坪遺跡出土容器未製品・縦杓子・匙、今治市阿方遺跡出土高杯、松山市久米窪田Ⅱ遺跡出土曲物底板	愛媛県教育委員会・当館保管
弓	今治市阿方遺跡出土弓、今治市矢田八反坪遺跡出土弓	愛媛県教育委員会・当館保管
よろい	今治市阿方遺跡出土短甲片	愛媛県教育委員会・当館保管
装身具	今治市阿方遺跡出土櫛・簪・腕輪、松山市久米窪田Ⅱ遺跡出土櫛	愛媛県教育委員会・当館保管
履物	松山市久米窪田Ⅱ遺跡出土下駄、松山市松環古照遺跡出土下駄	愛媛県教育委員会・当館保管
木製品を残していくために	未処理木製品	愛媛県教育委員会・当館保管
木の重さを体感してみませんか	木材の樹種サンプル模型	当館

・文書展示室

平成21年度は、下記のテーマ展及び常設展示更新を行った。

■タイトル　テーマ展「近世～近代収蔵資料展ー文化人の交流ー」

■会期　　平成21年4月4日～平成21年6月14日

■趣旨□　　地域の発展に尽くした文化人や海外に渡った開拓者など、郷土の人々に関する資料を紹介しました。

■展示資料一覧

項目名	資料名	所蔵先
日本地図をみつめる	新刻日本輿地路程全図序	個人蔵・当館保管
海に向かった人々ー宇和からブラジルへー	葛西辰三門人帳	当館蔵
	内国勧業博覧会視察団一行写真	個人蔵・当館保管
	星名謙一郎写真(複製)	当館蔵
	清水伴三郎墓碑写真	当館蔵
	保木藤吉・宇和農学校在学時写真、綿の収穫写真、ブラジル日本人会体育祭集合写真、清水尚久手紙（複製）、	個人蔵・当館保管
伊予の文化人の交流	松平定信和歌、源氏物語、修紫田舎源氏、萬代狂歌集、氣海觀瀾	個人蔵・当館保管
	日下白巌書、梁川星巌漢詩、三輪田米山書	個人蔵・借用
文明開化と愛媛	愛媛面影、伊豫国小地誌	当館蔵
	日招八幡神社宮司任命書綴、皇典講究所入学志願願、伊豫国温泉碑、中院殿百首、河海物語、チョンガリ興行許可願	個人蔵・借用
	豫州松山実記、伊豫すだれ、伊達宗紀扁額、加藤泰秋書、北垣国道書、井谷正命写真、井谷正命・陶不窟次郎写真、下鍵山村落付近・井谷馬場写真、日吉村中心街写真、愛媛県交通明細地図	個人蔵・当館保管

■タイトル　テーマ展示「吉田藩大工棟梁二宮家の図面展」

■会期　　平成21年11月14日～平成22年1月31日

■趣旨□　江戸時代に吉田藩大工町（だいくまち）の棟梁として、代々吉田藩に仕えた二宮家の図面を紹介しました。

■展示資料一覧

項目名	資料名	所蔵先
吉田藩陣屋と二宮家	二宮家系図	グラフィックパネル
	箪笥（たんす）、吉田藩陣屋の蟇又、懸魚(げぎょ)絵様	個人蔵・借用
	陣屋跡写真（現宇和島市立吉田町図書館）	当館蔵
吉田藩大工棟梁二宮家について	名工二宮長六（ちょうろく）	グラフィックパネル
	吉田陣屋町図（複製）	複製・当館蔵
	大工町裏山から望む現在の吉田町（現宇和島市）写真	当館蔵
	二宮猪平屋敷図、借用証文	個人蔵・借用
大工町棟梁の仕事について	上棟式用祭上詞、青面金剛（しゅうめんこんごう）像（庚申さま）、祝詞、献立、大工給料表、大工賃金、二宮家最後の大工棟梁「二宮重徳(しげのり)」写真、新編宮雛形（しんぺんみやひながた）、家相秘録（かそうひろく）、正実花傳秘録（せいじつかでんひろく）、絵様下図（えようしたず）、門木割書	個人蔵・借用
二宮家の社寺建築	二宮家と神殿	グラフィックパネル
	二宮与市郎作「神殿側面図」（宝永６(1709）年）、二宮善治郎作「神殿側面図」・「神殿姿図」（文化6（1809）年）、住吉神社板絵絵様、二宮円蔵作「八幡宮御門大間虹梁絵様」（文化10年）、蟇又絵様、	個人蔵・借用
	住吉神社本殿写真、住吉神社板絵写真、安藤神社写真、住吉神社（浜通り）写真、金刀比羅宮写真	当館蔵
	二宮家と寺院	グラフィックパネル
	寺院本堂側面図、鐘楼門姿図、医王寺本堂図、四足門姿図（側面図）、四足門姿図（正側面図）、薬師門姿図、龍澤寺虹梁絵様、安楽寺虹梁絵様	個人蔵・当館保管
	海蔵寺閻魔堂写真、宝珠塔写真、海蔵寺　安藤廟所写真、仏木寺写真、医王寺山門写真、龍澤寺仁王門虹梁写真、安楽寺虹梁写真、安楽寺本堂写真、安楽寺再建時の写真、二宮八重吉写真、木材を運ぶ人々の写真、炊き出しの様子の写真、本堂再建時の写真	当館蔵
二宮家の絵様	木鼻（象）、蟇又（龍）、蟇又（獅子）、蟇又（天馬）、蟇又（牡丹の花）、蟇又（藤の花）	個人蔵・当館保管

(2) 企画展示等

① 企画展「えひめ発掘物語Ⅱ＆絵で見る考古学～早川和子原画展～」

名称	えひめ発掘物語Ⅱ＆絵で見る考古学
期間	平成21年4月25日（土）～6月14日（日）（開催日数44日間）
特別協力	早川和子原画展実行委員会
会場	企画展示室
観覧者数	3,996人
趣旨	当館では、県内の発掘調査成果を公開する展示会として、「しまなみの遺跡～考古学から見る芸予諸島～」、「えひめ発掘物語～発見の歴史と近年の調査成果～」、「土の中からのメッセージー松山自動車道と遺跡の調査ー」、「発掘南予の遺跡～身近な歴史にふれて・見る？～」を定期的に開催している。本展は、県内における近年の最新の発掘調査成果を時代順にわかり易く紹介するものである。 また、同時開催として、「絵で見る考古学―早川和子原画展ー」を開催した。本展は、発掘調査成果の学術的な要素をふまえ、日本各地の遺跡を人々のくらしとともに生き生きと描く考古復元イラストの第一人者である早川和子氏のイラスト原画70点を紹介した。 これらの展示を通して、考古遺物からでは理解しにくい当時の様子を国内各地の遺跡の復元イラストでわかりやすく紹介し、来館者の歴史へのイメージを豊かにするとともに、県内の最新の発掘調査成果について理解を深めていただくことを趣旨とした。
展示構成	えひめ発掘物語Ⅱ　①縄文時代／②弥生時代／③古墳時代／④古代／⑤中・近世
	絵で見る考古学　①旧石器・縄文時代／②弥生時代／③古墳時代／④古代
関連イベント	体験講座「早川和子先生のたのしいイラスト教室」 講師：早川和子氏 5月16日（土）15：00～ 早川和子氏による似顔絵サイン会 ①5月16日（土）17：00～　②5月17日（日）10：30～ ③5月17日（日）15：30～ ギャラリートーク 講師：早川和子氏 5月17日（日）11：00～ 考古講座 ①講演会「考古イラストレーターってなに？」 講師：早川和子氏 5月17日（日）13：30～ ②「えひめ発掘物語Ⅱ＆絵で見る考古学の見どころ」 講師：冨田尚夫（当館学芸員） 6月6日（土）13：30～

えひめ発掘物語Ⅱ展示資料一覧

時代	タイトル	遺跡名	展示資料	所蔵先
縄文	岩陰のくらし	久万高原町上黒岩岩陰遺跡	早川和子氏作成原画新作	当館
	島根・大分産の黒曜石が出土	松山市猿川西ノ森遺跡	黒曜石石核・サヌカイト板状素材・黒曜石石鏃・トロトロ石器・無文土器・押型文土器・深鉢・注口土器・浅鉢・突帯文土器深鉢・浅鉢	愛媛県県教育委員会
	縄文時代の暦年代研究	松山市船ヶ谷遺跡	船ヶ谷遺跡出土縄文土器	当館
弥生	国内最古級の中国製の鉄器	西条市大久保遺跡	舶載鋳造鉄器・弥生土器・大陸系磨製石斧・分銅形土製品	愛媛県県教育委員会

弥生	垂直に刺さった平型銅剣	今治市朝倉下経田遺跡	平型銅剣・出土状況レプリカ	㈶愛媛県埋蔵文化財調査センター
	家を描いた土器	今治市別名寺谷Ⅰ遺跡	絵画土器	愛媛県県教育委員会
	丘の上の弥生のムラ	西条市半田山遺跡	早川和子氏作成原画新作	当館
古墳	2面の鏡が出土した前方後円墳	今治市別名一本松古墳	銅鏡・鉄製品・古式土師器・玉類	愛媛県県教育委員会
	海に臨む前方後円墳	今治市相の谷1号墳	早川和子氏作成原画新作	当館
	県内でも珍しい鶏形埴輪が出土	今治市高橋仏師1号墳	鶏形埴輪・円筒埴輪・形象埴輪・須恵器・鉄刀・鉄鎌・鉄鏃・轡・銅釧	愛媛県県教育委員会
	鉄器を生産した集落跡	西条市長網Ⅰ遺跡	鉄滓・砥石・鞴羽口・須恵器・土師器・製塩土器	愛媛県県教育委員会
古代	銅製の私印が出土	今治市別名端谷I遺跡	銅印・円面硯・赤色塗彩土師器・墨書土器	愛媛県県教育委員会
	日高丘陵（今治市）の鉄生産	今治市別名寺谷I遺跡	鞴羽口・鉄滓・風字硯・水注・刻書土器・緑釉陶器・青磁・内黒土器	愛媛県県教育委員会
	四国初の製鉄炉遺構	今治市高橋佐夜ノ谷Ⅱ遺跡	鉄滓・炉壁	今治市教育委員会
	古代官衙関連遺跡を確認	西条市大久保遺跡	赤色塗彩土師器・須恵器	愛媛県県教育委員会
	古代の行幸	松山市久米官衙遺跡群	早川和子氏作成原画新作	当館
	経塚に祈りを込めて	今治市奈良原山経塚	早川和子氏作成原画新作	当館
中世	国指定になった中世寺院跡	鬼北町等妙寺旧境内跡	青磁・白磁・青花・褐釉龍文壺・備前焼壺・擂鉢・甕・土師質土器・銅鈴・銅銭他	鬼北町教育委員会
近世	松山藩の武士の暮らし	松山市番町遺跡2次調査地	肥前産陶磁器・砥部焼磁器碗・中国産青花・片口・土瓶・漆椀・木製品他	愛媛県県教育委員会

「絵で見る考古学」展示資料一覧

№.	時代	作品タイトル	遺跡名	所蔵先
1	旧石器時代	キャンプする狩人達	宮城県富沢遺跡	早川和子氏
2		オオツノジカを狩る	京都府鹿谷遺跡	亀岡市教育委員会
3		石器を作る人々	大阪府翠鳥園遺跡	早川和子氏
4	縄文時代	入江の大貝塚	佐賀県東名遺跡	早川和子氏
5		わが子への想い	北海道垣の島Ａ遺跡	早川和子氏
6		三内丸山の全景	青森県三内丸山遺跡	早川和子氏
7		冬の狩り	青森県三内丸山遺跡	早川和子氏
8		栗林と貯蔵穴	青森県三内丸山遺跡	早川和子氏
9		漁をする人々	宮城県里浜貝塚	早川和子氏
10		丸木舟の交易	滋賀県入江内湖遺跡	早川和子氏
11		環状列石と祈り	北海道鷲の木５遺跡	早川和子氏
12		豊かな南方のムラ	宮崎県本野原遺跡	早川和子氏
13		縄文時代のムラ	高槻市芥川遺跡	高槻市教育委員会
14		サケをえりに追い込みヤスで獲る	青森県是川中居遺跡	早川和子氏
15	弥生時代	砂丘上の集団墓地	砂丘上の集団墓地	早川和子氏
16		環濠を掘る	環濠を掘る	早川和子氏
17		濠と柵に囲まれた都市	濠と柵に囲まれた都市	早川和子氏

18	弥生時代	青銅器の鋳造	青銅器の鋳造	早川和子氏
19		縄文と弥生の文化が集うムラ	縄文と弥生の文化が集うムラ	早川和子氏
20		高殿のまえで	高殿のまえで	早川和子氏
21		青銅器の埋納	青銅器の埋納	早川和子氏
22		司祭者の祈り	司祭者の祈り	早川和子氏
23		死者との別れ	死者との別れ	高槻市教育委員会
24		収穫　実りの秋	収穫　実りの秋	宇治市教育委員会
25		竪穴式住居のようす	竪穴式住居のようす	高槻市教育委員会
26		火事だ！	火事だ！	高槻市教育委員会
27		竪穴式住居のようす	竪穴式住居のようす	早川和子氏
28	古墳時代	大首長の葬儀	京都府椿井大塚山古墳	早川和子氏
29		久津川古墳群	京都府久津川車塚	京都府埋蔵文化財調査研究センター
30		埋葬のようす	兵庫県茶すり山古墳	早川和子氏
31		港近くに建つ大型倉庫群	大阪府法円坂遺跡	早川和子氏
32		埴輪をつくる	大阪府新池埴輪窯	高槻市教育委員会
33		埴輪つくりのムラ	大阪府新池埴輪窯	高槻市教育委員会
34		埴輪を立てる	大阪府太田茶臼山古墳	高槻市教育委員会
35		石棺修羅曳き	大阪府今城塚古墳	高槻市教育委員会
36		石室の基礎を造る	大阪府新池埴輪窯	高槻市教育委員会
37		内堤の埴輪群	大阪府今城塚古墳	高槻市教育委員会
38	飛鳥時代	狭い石槨で壁画を描く	奈良県キトラ古墳	早川和子氏
39		建設すすむ朝堂院　藤原京	奈良県藤原京跡	独立行政法人　奈良文化財研究所
40		斑鳩寺に礼拝する聖徳太子	奈良県法隆寺若草伽藍跡	早川和子氏
41		鍛冶工房	奈良県飛鳥池遺跡	独立行政法人　奈良文化財研究所
42		飛鳥時代の瓦工房	京都府隼上がり瓦窯	宇治市教育委員会
43	奈良～平安時代	瓦を焼く工房1	京都府上人ヶ平遺跡	京都府埋蔵文化財調査研究センター
44		瓦を焼く工房2	京都府梅谷瓦窯	京都府埋蔵文化財調査研究センター
45		大仏を造る	奈良県東大寺	独立行政法人　奈良文化財研究所
46		大極殿での元旦朝賀	奈良県平城京跡	独立行政法人　奈良文化財研究所
47		兵部省役所図	奈良県平城京跡	独立行政法人　奈良文化財研究所
48		事務所の内部	奈良県平城京跡	独立行政法人　奈良文化財研究所
49		長屋王邸内の宴会	奈良県平城京跡	独立行政法人　奈良文化財研究所
50		私邸の宴会	奈良県平城京跡	独立行政法人　奈良文化財研究所
51		奈良東院の庭園	奈良県平城京跡	独立行政法人　奈良文化財研究所
52		貴族の邸宅で遊ぶ人々	奈良県平城京跡	独立行政法人　奈良文化財研究所
53		飼う	奈良県平城京跡	独立行政法人　奈良文化財研究所
54		厨房のようす	奈良県平城京跡	独立行政法人　奈良文化財研究所
55		さまざまなまじない	奈良県平城京跡	独立行政法人　奈良文化財研究所
56		絵馬と川辺の祭祀	大阪府讃良郡条里遺跡	早川和子氏
57		働くたくさんの職人	奈良県平城京	独立行政法人　奈良文化財研究所

58	奈良～平安時代	ガラス製品の製作	奈良県飛鳥池遺跡	独立行政法人　奈良文化財研究所
59		木製品の製作　漆製品の製作	奈良県平城京	独立行政法人　奈良文化財研究所
60		市のにぎわい	奈良県平城京	独立行政法人　奈良文化財研究所
61		平城京東市のようす	奈良県平城京	独立行政法人　奈良文化財研究所
62		のむ		独立行政法人　奈良文化財研究所
63		描く		独立行政法人　奈良文化財研究所
64		猿と犬が遊ぶ庭		独立行政法人　奈良文化財研究所
65		諸国からの貢納		独立行政法人　奈良文化財研究所
66		嶋上郡衙の郡寺	大阪府嶋上郡衙	高槻市教育委員会
67		製鉄遺跡の復原	京都府遠所遺跡	京都府埋蔵文化財調査研究センター
68		宇治平等院の発掘風景	京都府平等院	宇治市教育委員会
69		早川和子氏のアトリエ		早川和子氏

② 特別展「歌舞伎と文楽の世界－愛媛の伝統芸能－」

名称	歌舞伎と文楽の世界―愛媛の伝統芸能―
期間	平成21年7月14日（火）～8月31日（月）（開催日数49日間）
後援	愛媛県市町教育委員会連合会･愛媛新聞社･ＮＨＫ松山放送局･南海放送・テレビ愛媛･あいテレビ･愛媛朝日テレビ･愛媛ＣＡＴＶ･ＦＭ愛媛
助成	芸術文化振興基金助成事業
会場	企画展示室・考古展示室・文書展示室
観覧者数	5,073人
趣旨	本展示では、県の民俗文化財に指定されている巧みな文楽の人形頭や、豪華な歌舞伎衣裳などを中心に展示紹介した。また、早稲田大学演劇博物館から、昭和の名優六世中村歌右衛門が着用した歌舞伎衣裳や、国立劇場所蔵の芝居錦絵を出品・展示することで、芝居文化の歴史についても同時に紹介した。「伝統芸能は難しくてわかりにくい」と思われがちだが、まずは歌舞伎・文楽が楽しく、いかに奥深い文化であるのかを理解してもらい、伝統芸能に親しむ「きっかけ」づくりを意図した展示とし、楽しみ、親しむことで、地域の伝統文化を未来へつなげる原動力になることをねらいとした。
展示構成	①歌舞伎の世界／②愛媛の歌舞伎／③愛媛の文楽
関連イベント	記念講演会「歌舞伎と遊ぶ」 講師：松井今朝子氏（作家） 8月8日（土）11：00～12：00 特別展関連講座 ①「『歌舞伎と文楽の世界』展のみどころ」 講師：大本敬久（当館学芸員） 7月25日（土）13：30～ ②「歌舞伎の歴史」 講師：神楽岡幼子（愛媛大学准教授） 8月22日（土）13：30～ ワークショップ 「体験！歌舞伎メイクアップ」 8月9日（日）・23日（日）14：00～

「歌舞伎と文楽の世界―愛媛の伝統芸能―」展示資料一覧

１．歌舞伎の世界

資　料　名	種別	点数	所　蔵　先
谷崎潤一郎「六世歌右衛門に贈る言葉」	巻子	1点	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館
歌右衛門着用「切支丹道成寺」朝子の衣裳	衣裳	2点	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館
歌右衛門着用「切支丹道成寺」朝子の衣裳の帯	帯	1点	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館
第三回＜切支丹道成寺＞朝子（昭和３４年６月歌舞伎座）	写真パネル	1点	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館写真提供
白縮緬桜紅葉に幔幕火焔太鼓繍裲襠	衣裳	1点	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館
押隈＜蜘蛛拍子舞＞	掛軸	1点	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館
押隈＜玉藻前曦袂＞妖狐	額装	1点	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館
押隈「車引」	折本	1冊	国立劇場
豊国漫画図絵　石川五右エ門	錦絵	1枚	国立劇場
勧進帳　歌舞伎十八番之内	錦絵	2枚	国立劇場
妹背山婦女庭訓　三笠山御殿の場	錦絵	2枚	国立劇場
弓始春重藤　斎藤実盛上使の場	錦絵	3枚	国立劇場
東海道四谷怪談　蛇山庵室の場	錦絵	1枚	国立劇場
仮名手本忠臣蔵　五段目　六段目	錦絵	3枚	国立劇場
本朝廿四孝	錦絵	1枚	国立劇場
見立曽我	錦絵	3枚	国立劇場
義経千本桜　河連館の場	錦絵	3枚	国立劇場
京鹿子娘道成寺 鐘供養の場	錦絵	3枚	国立劇場

道成寺縁起絵巻　下巻（模本）	絵巻	1点	個人
日高川入相花王（三瓶高校文楽部）	写真パネル	1点	個人提供
助六由縁江戸桜　三浦屋格子先の場	錦絵	3枚	国立劇場
仮名手本忠臣蔵　刃傷の場　城明渡しの場　山崎街道の場	錦絵	3枚	国立劇場
穴井歌舞伎ブロマイド（仮名手本忠臣蔵六段目）	写真パネル	1点	真穴地区公民館提供
仮名手本忠臣蔵　戸塚山中道行　昭和2(1927)年2月　歌舞伎座	写真パネル	1点	国立劇場提供
仮名手本忠臣蔵　山崎街道鉄砲渡し　明治22(1889)年3月　桐座	写真パネル	1点	国立劇場提供
今噂三都顔見勢 江戸顔見世　太鼓割	錦絵	3枚	国立劇場
弁天娘女男白波　大正14(1925)年10月　歌舞伎座	写真パネル	1点	国立劇場提供
一谷嫩軍記　須磨浦浜辺組討　昭和2(1927)年9月　歌舞伎座	写真パネル	1点	国立劇場提供
勧進帳　明治32(1899)年4月　歌舞伎座	写真パネル	1点	国立劇場提供
菅原伝授手習鑑　芹生の里寺子屋　大正12(1923)年12月　南座	写真パネル	1点	国立劇場提供
「菅原伝授手習鑑（車引）」の絵馬	写真パネル	1点	八幡神社（久万高原町）
挿花合之内　曽我五郎	錦絵	1枚	個人蔵・当館保管
仮名手本忠臣蔵　山科閑居 大正14(1925)年11月歌舞伎座	写真パネル	1点	国立劇場提供
源平布引滝　九郎助住家　昭和6(1931)年3月　新橋演舞場	写真パネル	1点	国立劇場提供
心中天網島　紙屋店　明治45(1912)年5月　浪花座	写真パネル	1点	国立劇場提供
助六由縁江戸桜　三浦屋格子先　大正14(1925)年2月　歌舞伎座	写真パネル	1点	国立劇場提供
東海道四谷怪談　砂村隠亡堀　大正12(1923)年5月　市村座	写真パネル	1点	国立劇場提供
本朝廿四孝　奥庭狐火　大正2(1913)年11月　本郷座	写真パネル	1点	国立劇場提供
伽羅先代萩　足利家床下　昭和13(1938)年5月東京劇場	写真パネル	1点	国立劇場提供
義経千本桜　小金吾討死　明治43(1910)年3月市村座	写真パネル	1点	国立劇場提供
仮名手本忠臣蔵　山科閑居　昭和16(1941)年10月　歌舞伎座	写真パネル	1点	国立劇場提供
歌舞伎公演パンフレット（歌舞伎座、昭和２０年代）	冊子	15冊	当館蔵
死絵（六代目岩井半四郎）	錦絵	1点	個人蔵・当館寄託
死絵（五代目市村竹之丞）	錦絵	1点	個人蔵・当館寄託
死絵（九代目市川団十郎）	錦絵	1点	個人蔵・当館寄託
国周「善悪三十二鏡　大森彦七」	錦絵	1点	当館蔵

２．愛媛の歌舞伎

川瀬歌舞伎の太夫と三味線	写真パネル	1点	当館撮影
人形浄瑠璃の舞台下駄	立体	1点	川瀬歌舞伎保存会
歌舞伎衣裳（初菊）	衣裳	1点	川瀬歌舞伎保存会
鬘（初菊）	立体	1点	川瀬歌舞伎保存会
歌舞伎衣裳（縞に花丸）	衣裳	1点	川瀬歌舞伎保存会
歌舞伎衣裳（四天）	衣裳	1点	川瀬歌舞伎保存会
鬘（日本駄右衛門）	立体	1点	川瀬歌舞伎保存会
見台（床本込み）	立体	1点	川瀬歌舞伎保存会
髪飾り	立体	9点	川瀬歌舞伎保存会
川瀬歌舞伎（玉藻前曦袂三段目）	写真パネル	3点	当館撮影
川瀬歌舞伎（義経千本桜三段目鮓屋の段）	写真パネル	1点	川瀬歌舞伎保存会提供
蒲公英文様段替唐織能装束（復元）	衣裳	1点	西予市野村シルク博物館蔵

木綿地秋草文様小袖	衣裳	1点	西予市野村シルク博物館蔵
萌葱平絹地萩文様打掛	衣裳	1点	西予市野村シルク博物館蔵
紫木綿地鳳凰菊文様錦打掛	衣裳	1点	西予市野村シルク博物館蔵
紫木綿地花モクレン文様振袖	衣裳	1点	西予市野村シルク博物館蔵
青地洋花雲雀文様打掛	衣裳	1点	西予市野村シルク博物館蔵
桃地洋花雲雀文様打掛	衣裳	1点	西予市野村シルク博物館蔵
阿下歌舞伎　舞台幕（虎）	舞台幕	1枚	西予市野村シルク博物館蔵
阿下歌舞伎関係文書（財産台帳）	冊子	1冊	西予市野村シルク博物館蔵
阿下歌舞伎関係文書（桟敷図）	一枚物	1枚	西予市野村シルク博物館蔵
阿下歌舞伎集合写真	写真パネル	1点	西予市野村シルク博物館提供
穴井歌舞伎衣裳　資料番号１	衣裳	14点	神明神社長命会蔵
穴井歌舞伎舞台幕	舞台幕	2点	神明神社長命会蔵
穴井歌舞伎ブロマイド（昭和１０～２０年代）	写真パネル	11点	真穴地区公民館提供
戸島歌舞伎衣裳	衣裳	5点	当館蔵
陣羽織（戸島歌舞伎）	衣裳	1点	当館蔵
破立涌波模様着物（戸島歌舞伎）	衣裳	1点	当館蔵
伊賀越道中双六	冊子	1冊	当館蔵
日本賢女鑑	冊子	1冊	当館蔵
金毘羅利生記　花上野誉の石碑	冊子	1冊	当館蔵
絵本太功記	冊子	1冊	当館蔵
仮名手本忠臣蔵	冊子	1冊	当館蔵
竹中砦の段　木下蔭　七冊目の切	冊子	1冊	当館蔵
衣裳の雛形本	冊子	2点	当館蔵
渡江の歌舞伎くずし盆踊り	写真パネル	2点	当館撮影
伊予八百八狸　伝統文化こども教室	写真パネル	1点	当館撮影

３．愛媛の文楽

人形　駒沢次郎左右衛門	人形・衣裳	1点	朝日文楽保存会
人形　娘　深雪	人形・衣裳	1点	朝日文楽保存会
人形　安倍貞任	人形・衣裳	1点	朝日文楽保存会
人形　安倍宗任	人形・衣裳	1点	朝日文楽保存会
人形　袖萩	人形・衣裳	1点	朝日文楽保存会
朝日文楽公演写真	写真パネル	3点	西予市教育委員会三瓶教育課提供
人形　武智光秀	人形・衣裳	1点	朝日文楽保存会
人形　武智十次郎	人形・衣裳	1点	朝日文楽保存会
人形　娘　初菊	人形・衣裳	1点	朝日文楽保存会
人形頭　大公望	人形頭	1点	朝日文楽保存会
人形頭　老け鬼一	人形頭	1点	朝日文楽保存会
人形頭　娘	人形頭	1点	朝日文楽保存会
人形頭　ガブ角出し	人形頭	1点	朝日文楽保存会
伊予源之丞　戎舞	写真パネル	1点	伊予源之丞保存会提供
伊予源之丞　傾城阿波鳴門	写真パネル	1点	伊予源之丞保存会提供
人形頭　天狗久作	人形頭	1点	伊予源之丞保存会
人形頭　天狗久作	人形頭	1点	伊予源之丞保存会
人形頭　天狗久作	人形頭	1点	伊予源之丞保存会
人形頭　天狗久作	人形頭	1点	伊予源之丞保存会
人形頭　面光作	人形頭	1点	伊予源之丞保存会
人形頭　面光作	人形頭	1点	伊予源之丞保存会
人形頭　面光作	人形頭	1点	伊予源之丞保存会
伊予源之丞　人形衣裳	衣裳	10点	伊予源之丞保存会
人形頭　角目　天狗久作	人形頭	1点	大谷文楽保存会
人形頭　女房　大江順作	人形頭	1点	大谷文楽保存会
人形頭　時代寄人　天狗久作	人形頭	1点	大谷文楽保存会
人形頭　婆　人形友作	人形頭	1点	大谷文楽保存会

傾城阿波鳴門八段目（大谷文楽）	写真パネル	3点	当館撮影
人形遣いの型（大谷文楽）	写真パネル	10点	当館撮影
人形の胴（俵津文楽）	写真パネル	1点	当館撮影
眼を左右に動かす（朝日文楽）	写真パネル	1点	当館撮影
頭を下げた状態（朝日文楽）	写真パネル	1点	当館撮影
チョイを引っ張って頭を上げる（朝日文楽）	写真パネル	1点	当館撮影
握った手（朝日文楽）	写真パネル	1点	当館撮影
開いた手（朝日文楽）	写真パネル	1点	当館撮影
人形の手	立体	1点	伊予源之丞保存会
人形の足	立体	1点	伊予源之丞保存会
三番叟道具一式	立体	一式	個人蔵・当館保管
三番叟道具一式	立体	一式	個人蔵・当館保管
三番叟（大谷文楽・人形友）	写真パネル	1点	当館撮影
広田村の三番叟道具	写真パネル	1点	当館撮影
人形頭　大団七　天狗久作	人形頭	1点	朝日文楽保存会
人形頭　文七　天狗久作	人形頭	1点	朝日文楽保存会
人形頭　老女形　天狗久作	人形頭	1点	朝日文楽保存会
人形頭　婆　大江巳之助作	人形頭	1点	朝日文楽保存会
人形頭　別師　天狗久作	人形頭	1点	大谷文楽保存会
人形頭　天狗久　ガブ	人形頭	1点	俵津文楽保存会
人形頭　ガブ角出し（俵津文楽）	写真パネル	1点	個人提供
人形頭　天狗弁　時代寄人	人形頭	1点	俵津文楽保存会
人形頭　天狗弁　影清	人形頭	1点	俵津文楽保存会
景清の写真　一役頭	写真パネル	1点	個人提供
人形頭　人形友　中丸目	人形頭	1点	俵津文楽保存会
人形頭　面光　世話寄人	人形頭	1点	俵津文楽保存会
人形頭　丸目	人形頭	1点	個人蔵・鬼北町教育委員会保管
人形製作工程写真１	写真パネル	7点	徳島県文化国際課提供
人形頭　老け舅	人形頭	1点	朝日文楽保存会
人形頭　娘	人形頭	1点	朝日文楽保存会
人形頭　天狗久　家老	人形頭	1点	俵津文楽保存会
人形頭　由良亀　大丸目	人形頭	1点	俵津文楽保存会
人形頭　大江順　玉三初花姫	人形頭	1点	俵津文楽保存会
人形頭　人形友　時代寄人	人形頭	1点	俵津文楽保存会
人形頭　面光　婆	人形頭	1点	俵津文楽保存会
女房頭　面光作	人形頭	1点	個人蔵・鬼北町教育委員会保管
娘頭　初花　人形友作	人形頭	1点	個人蔵・鬼北町教育委員会保管
寄年頭　宗清　初代天狗久作	人形頭	1点	個人蔵・鬼北町教育委員会保管
角目頭　熊谷　天狗弁作	人形頭	1点	個人蔵・鬼北町教育委員会保管
首にある天狗久の刻印（大谷文楽）	写真パネル	1点	当館撮影
角目頭　金藤次　人形富作	人形頭	1点	個人蔵・鬼北町教育委員会保管
鬼北文楽写真	写真パネル	1点	当館撮影
若頭	人形頭	1点	個人蔵・鬼北町教育委員会保管
娘頭　八重垣姫　初代天狗久作	人形頭	1点	個人蔵・鬼北町教育委員会保管
金時頭	人形頭	1点	個人蔵・鬼北町教育委員会保管
爺頭　定楽作	人形頭	1点	個人蔵・鬼北町教育委員会保管
婆頭　人形忠作	人形頭	1点	個人蔵・鬼北町教育委員会保管
お福久頭	人形頭	1点	個人蔵・鬼北町教育委員会保管
又平頭　常八　初代天狗久作	人形頭	1点	個人蔵・鬼北町教育委員会保管
がぶ頭　面光作	人形頭	1点	個人蔵・鬼北町教育委員会保管
婆頭　面光作	人形頭	1点	個人蔵・鬼北町教育委員会保管
見台	立体	1点	朝日文楽保存会
文楽用の三味線（太棹）	立体	1点	朝日文楽保存会

太夫と三味線の様子	写真パネル	1点	西予市教育委員会三瓶教育課提供
俵津文楽上演写真	写真パネル	4点	当館撮影
人形頭　天狗久　別師	人形頭	1点	俵津文楽保存会
人形頭　天狗久　老け女形	人形頭	1点	俵津文楽保存会
人形頭　天狗弁　角目	人形頭	1点	俵津文楽保存会
人形頭　大江巳之助　老け女形	人形頭	1点	俵津文楽保存会
人形　出陣の重次郎	人形・衣裳	1点	俵津文楽保存会
人形　太功記　操	人形・衣裳	1点	俵津文楽保存会
人形　朝顔日記　駒沢次郎左衛門	人形・衣裳	1点	俵津文楽保存会
人形　先代萩　政岡	人形・衣裳	1点	俵津文楽保存会
人形　合邦住み家の段　合邦	人形・衣裳	1点	俵津文楽保存会
人形　合邦住み家の段　合邦妻	人形・衣裳	1点	俵津文楽保存会
人形　阿波の鳴門　お弓	人形・衣裳	1点	俵津文楽保存会
人形　阿波の鳴門　お鶴	人形・衣裳	1点	俵津文楽保存会
人形　玉藻前　鷲塚金藤治	人形・衣裳	1点	俵津文楽保存会
人形　忠臣蔵七段目　平右衛門	人形・衣裳	1点	俵津文楽保存会
文楽の床本「一谷嫩軍記　須磨浦の段」	冊子	1点	個人蔵・当館保管
文楽の床本「絵本太功記」	冊子	2点	個人蔵・当館保管
文楽の床本「奥州安達原」	冊子	2点	個人蔵・当館保管
文楽の床本「仮名手本忠臣蔵」	冊子	2点	個人蔵・当館保管
文楽の床本「鬼一法眼三略巻」	冊子	1点	個人蔵・当館保管
文楽の床本「祇園祭礼信仰記」	冊子	1点	個人蔵・当館保管
文楽の床本「傾城阿波鳴門」	冊子	1点	個人蔵・当館保管
文楽の床本「新版歌祭文」	冊子	1点	個人蔵・当館保管
文楽の床本「摂州合邦辻」	冊子	2点	個人蔵・当館保管
文楽の床本「朝顔日記」	冊子	1点	個人蔵・当館保管
文楽の床本「日高川入相花王」	冊子	1点	個人蔵・当館保管
文楽の床本「本朝廿四孝」	冊子	1点	個人蔵・当館保管
文楽の床本「神霊矢口渡」	冊子	1点	個人蔵・当館保管
文楽の床本「伽羅先代萩」	冊子	2点	個人蔵・当館保管
文楽の床本「菅原伝授手習鑑他」	冊子	2点	個人蔵・当館保管
文楽の床本「玉藻前」	冊子	1点	個人蔵・当館保管
文楽の丸本「太平記忠臣講釈」	冊子	1点	個人蔵・当館保管
文楽の丸本「平惟盛凱旋紅葉」	冊子	1点	個人蔵・当館保管
さわり集	冊子	1点	個人蔵・当館保管
さわり集	冊子	1点	個人蔵・当館保管
文楽の台本（床本）	冊子	4点	俵津文楽保存会
国立文楽劇場　写真	写真パネル	1点	国立文楽劇場提供
文楽　吉田和生（野村町出身）　写真	写真パネル	1点	国立文楽劇場提供
文楽　野澤錦糸（三味線指導）　写真	写真パネル	1点	国立文楽劇場提供
内子座写真	写真パネル	1点	当館撮影
大谷郷土文化伝習館写真	写真パネル	1点	当館撮影
朝日文楽会館写真	写真パネル	1点	当館撮影
俵津文楽会館写真	写真パネル	1点	当館撮影

③ 特別展「広重と北斎の東海道五十三次と浮世絵名品展」

名称	広重と北斎の東海道五十三次と浮世絵名品展
期間	平成21年9月15日（火）～11月3日（日）（開催日数43日間）
監修	中右瑛（国際浮世絵学会常任理事）
企画協力	E.M.Iネットワーク
後援	愛媛県市町教育委員会連合会・愛媛新聞社・ＮＨＫ松山放送局・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・愛媛ＣＡＴＶ・ＦＭ愛媛
会場	企画展示室
観覧者数	7,204人
趣旨	庶民文化が華開いた江戸時代。浮世絵は歌舞伎役者やファッション、街道沿いの宿場、各地の名所など、時代の流行を伝達する情報メディアとして人々に受け入れられました。そこに見られる画面構成や鮮やかな色彩表現は斬新で、現在でも日本独自の芸術として高く評価されています。 本展では歌川広重の「東海道五拾三次」（保永堂版）、「五十三次名所図会」（縦絵東海道）と葛飾北斎の「東海道五十三次」（小判）を、大正時代の現地の写真も添えて一堂に展示します。日本橋から京都までの東海道をめぐる夢の競演をお楽しみください。 その他にも、喜多川歌麿とその流れをくむ絵師たちの美人画、東洲斎写楽の役者絵、北斎の「冨嶽三十六景」など、浮世絵の黄金時代ともいえる18世紀後半の名品をはじめ、幕末の開港地横浜の風俗を描いた「横浜絵」、伝奇小説や怪談をテーマにした「妖怪絵」、ジグソーパズルのようなユーモアあふれる「寄せ絵」など、バラエティに富む浮世絵227点を紹介します。 旅情、人間模様、洒落とユーモアの遊び心など、江戸時代の生き生きとした情緒あふれる浮世絵の世界を、この機会にぜひご堪能ください。
音声ガイド	主要作品26点について、音声ガイドを実施した。
関連事業	浮世絵摺りを体験してみよう 会期中の土・日・祝日、13:00～16:00 参加費:100円 東海道五十三次すごろくであそぼう 9月19日（土）～23日（水）、10月4日（日）、18日（日）、11月3日（火・祝）、14:00～ 参加費:無料 出張歌麿館　浮世絵のアイロンプリントをしてみよう 会期中の土・日・祝日、13:00～16:00 参加費:500円～ 特別展関連講座 ①「江戸時代の旅」 講師：井上淳（当館学芸員） 9月27日（日）13:30～ ②「楽しい浮世絵鑑賞入門」 講師：愛媛県教育委員会生涯学習課　土居　聡朋 10月24日（土）13:30～

「広重と北斎の東海道五十三次と浮世絵名品展」展示資料一覧

資料名	作者	形態
ごあいさつ		パネル
浮世絵Q&Aパネル		パネル
東海道五十三次　宿場地図		パネル
浮世絵版画制作工程		パネル
浮世絵の制作と販売について		パネル

1. 広重と北斎の東海道五十三次

東海道五十三次　コーナー解説		パネル
「保永堂とは」　解説		パネル
「北斎の東海道五十三次」　解説		パネル
保永堂版の宿場解説パネル		パネル
東海道五拾三次　保永堂版　日本橋	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　品川	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　川崎	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　神奈川	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　保土ヶ谷	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　戸塚	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　藤澤	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　平塚	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　大磯	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　小田原	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　箱根	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　三島	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　沼津	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　原	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　吉原	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　蒲原	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　由井	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　奥津	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　江尻	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　府中	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　鞠子	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　岡部	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　藤枝	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　嶋田	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　金谷	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　日坂	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　掛川	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　袋井	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　見附	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　濱松	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　舞坂	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　荒井	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　白須賀	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　二川	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　吉田	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　御油	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　赤阪	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　藤川	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　岡崎	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　池鯉鮒	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　鳴海	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　宮	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　桑名	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　四日市	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　石薬師	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　庄野	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　亀山	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　関	歌川広重	錦絵大判

東海道五拾三次　保永堂版　阪之下	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　土山	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　水口	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　石部	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　草津	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　大津	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　京師	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　日本橋	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　品川	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　川崎	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　神奈川	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　程ヶ谷	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　戸塚	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　藤澤	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　平塚	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　大磯	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　小田原	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　箱根	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　三島	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　沼津	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会次　原	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　吉原	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　蒲原	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　由井	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　奥津	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　江尻	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　府中	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　鞠子	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　岡部	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　藤枝	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　島田	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　金谷	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　日坂	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　掛川	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　袋井	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　見附	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　濱松	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　舞坂	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　荒井	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　白須賀	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　二川	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　吉田	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　御油	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　赤坂	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　藤川	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　岡崎	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　池鯉鮒	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　鳴海	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　宮	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　桑名	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　四日市	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　石薬師	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　庄野	歌川広重	錦絵大判

五十三次名所図会　亀山	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　関	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　坂の下	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　土山	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　水口	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　石部	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　草津	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　大津	歌川広重	錦絵大判
五十三次名所図会　京	歌川広重	錦絵大判
東海道五十三次　日本橋	柳川重信	錦絵小判
東海道五十三次　品川	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　川崎	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　神奈川	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　程ヶ谷	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　戸塚	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　藤澤	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　平塚	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　大磯	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　小田原	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　箱根	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　三島	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　沼津	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　原	柳川重信	錦絵小判
東海道五十三次　吉原	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　蒲原	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　由井	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　奥津	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　江尻	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　府中	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　鞠子	柳川重信	錦絵小判
東海道五十三次　岡部	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　藤枝	柳川重信	錦絵小判
東海道五十三次　島田	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　金谷	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　日坂	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　掛川	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　袋井	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　見附	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　濱松	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　舞坂	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　荒井	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　白須賀	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　二川	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　吉田	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　御油	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　赤坂	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　藤川	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　岡崎	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　池鯉鮒	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　鳴海	柳川重信	錦絵小判
東海道五十三次　宮	柳川重信	錦絵小判
東海道五十三次　桑名	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　四日市	葛飾北斎	錦絵小判

東海道五十三次　石薬師	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　庄野	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　亀山	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　関	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　坂ノ下	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　土山	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　水口	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　石部	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　草津	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　大津	葛飾北斎	錦絵小判
東海道五十三次　京	柳川重信	錦絵小判
（参考資料）大正時代の東海道五十三次　55枚		写真パネル
（参考資料）『東海道-広重画五拾三次現状写真対照』		書籍
浮世絵の知識－1東海道五拾三次　初摺りと後摺り		パネル
東海道五拾三次　保永堂版　日本橋（異版）	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　戸塚（異版）	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　池鯉鮒（普及版）	歌川広重	錦絵大判
東海道五拾三次　保永堂版　大津（後刷）	歌川広重	錦絵大判
（参考資料）対比用の写真パネル　4枚		写真パネル
東海道中　旅ごころ・旅模様		パネル
道中膝栗毛　瀬戸川	歌川広重	錦絵大判
道中膝栗毛　参宮道白子	歌川広重	錦絵大判
膝栗毛道中雀　京都大仏殿	歌川広重	錦絵大判
東海道川尽　大井川の図	歌川広重	錦絵大判三枚続
東海道五十三次之内　江尻　弥次良兵衛	三代豊国	錦絵大判
東海道五十三次之内　府中　喜多八	三代豊国	錦絵大判
諸国名所図会　甲斐身延路鰍澤不二川	二代広重	団扇絵
「東海道中膝栗毛」より挿絵　23冊	十返舎一九	小冊子
（特別出品）東京漫画会同人18名による東海道五十三次		巻子
浮世絵の知識－2　ゴッホと広重		パネル
五十三次名所図会　石薬師	歌川広重	錦絵大判
名所江戸百景　亀戸梅屋舗	歌川広重	錦絵大判
名所江戸百景　大はしあたけの夕立	歌川広重	錦絵大判
（参考資料）ゴッホの作品の写真パネル　3枚		写真パネル

2.黄金期の浮世絵名品・アラカルト

黄金期の浮世絵		パネル
役者絵		パネル
揚巻と助六	勝川春章	錦絵大判
三升市川団十郎の暫	勝川春好	錦絵細判
谷風と瀧ノ音　小の川と楠	勝川春英	錦絵大判二枚続
雷電	勝川春英	錦絵大判
四代目岩井半四郎の乳母　重の井	東洲斎写楽	錦絵大判
役者舞台之姿絵　きの国や	歌川豊国	錦絵大判
三浦荒男之助　市川団十郎	歌川豊国	錦絵大判
斧定九郎　松本幸四郎	歌川国貞	錦絵大判
橋本屋抱白糸　坂東志うか	三代豊国	錦絵大判
美人画		パネル
寛政期の美人画		パネル
隅田川料亭	鳥居清長	錦絵大判二枚続
隅田川料亭	闇牛斎円志	錦絵大判三枚続
扇屋内花扇	百斎久信	錦絵間判
若那初衣裳	鳥文斎栄之	錦絵大判
美人五面相　実があり相	喜多川歌麿	錦絵大判

化政期の美人画		パネル
母と子	菊川英山	錦絵大判縦二枚続
傘美人	渓斎英泉	錦絵大判縦二枚続
鞍馬山見立花合戦牛若丸	歌川豊国・国満	錦絵大判三枚続
船宿の客	歌川国貞	錦絵大判三枚続
東海道川つくし　はこね谷川之図	歌川広重	錦絵大判三枚続
東都両国納涼花火之図	歌川広重	錦絵大判三枚続
山海愛度図会　はやく酔いをさましたい	歌川国芳	錦絵大判
風景画		パネル
駿州八部富士	司馬江漢	銅版画大判
三俣真景	亜欧堂田善	銅版画小判
阿蘭陀フランスカノ伽藍之図	歌川豊春	錦絵大判
北斎の富士		パネル
冨嶽三十六景　尾州不二見原	葛飾北斎	錦絵大判
冨嶽三十六景　武州玉川	葛飾北斎	錦絵大判
百人一首うはがゑとき　文屋朝康	葛飾北斎	錦絵大判
近江八景　三井晩鐘	歌川国虎	錦絵大判

3.幕末バラエティー

幕末の浮世絵		パネル
異国趣味		パネル
江戸不忍弁天ヨリ東叡山ヲ見ル図	渓斎英泉	錦絵大判
紅毛油画風　永代橋馬喰町二丁目	歌川国貞	錦絵大判
六郷渡	柳々居辰斎	錦絵大判
妖怪絵		パネル
百物語　笑ひはんにや	葛飾北斎	錦絵中判
尾上松助　こはだ小平次と女房の二役	歌川豊国	錦絵大判
見立三十六歌撰之内　累の亡魂	三代豊国	錦絵大判
相馬の古内裏　滝夜叉姫	歌川国芳	錦絵大判三枚続
鬼若丸大鯉を補う	歌川国芳	錦絵大判三枚続
清盛入道布引滝遊覧悪源太義平霊討難波次郎	月岡芳年	錦絵大判縦三枚続
江戸人のシャレ　寄せ絵		パネル
即興かげぼし尽し	歌川広重	錦絵大判
人かたまって人となる	歌川国芳	錦絵大判
からの子がよりかたまって人になる	歌川芳藤	錦絵大判
子猫あつまって大猫となる	歌川芳藤	錦絵大判
横浜絵		パネル
朝比奈島遊び	歌川貞秀	錦絵大判三枚続
佛蘭西大湊諸国交易図	大蘇芳年	錦絵大判三枚続
写真鏡　美人図	歌川芳幾	錦絵大判
ふらんす	二代歌川広重	錦絵大判
亜墨利加人一覧相撲之図		錦絵大判

④　テーマ展「描かれた伊予の旅路と風景」

名称	描かれた伊予の旅路と風景
期間	平成21年9月15日(火)～11月3日(火)(開催日数43日間)
会場	考古展示室・文書展示室
趣旨	秋季特別展「広重と北斎の東海道五十三次と浮世絵名品展」の開催に合わせ、当館収蔵資料の中から関連する資料を特集したテーマ展として、絵巻物を中心にしながら絵画資料の展示を行った。収蔵の絵巻物には、瀬戸内海の航路図や、伊予の名所・風物を描いたものもあることから、同様の浮世絵・画帳・近代観光用鳥瞰図なども合わせて展示し、 特別展の内容に関連した展示を演出した。また、絵巻物の中には、中世成立の著名な資料の模本も含まれており、この機会に紹介した。
展示構成	瀬戸内海の交通／江戸時代の旅／伊予の名所めぐり／愛媛の観光／観光地松山／中世の絵巻・肖像
関連事業	体験講座「ミニ絵巻物を作ってみよう―百鬼夜行絵巻―」 講師：安藤久美子（当館専門学芸員） 11月1日（土）13：30～15：30

「描かれた伊予の旅路と風景」展示資料一覧

1. 瀬戸内海の交通

資料名	展示形態	所蔵者
旅行用心集	実物	当館
瀬戸内海の交通	項目パネル	当館
西国船路海路図	実物	当館
大日本海陸名所図絵	実物	当館
諸国名所百景　讃岐久保谷の浜	実物	当館
諸国名所百景　讃岐五剣山	実物	当館
諸国六十八景　淡路景浜	実物	当館
諸国名所百景　阿波鳴門	実物	当館
諸国名所百景　播州舞子の浜	実物	当館
駿河より五島までの海陸道程図	実物	当館
東海道西国筋図巻(1194)	実物	当館
六十余州名所図絵　伊予西条	実物	当館
山海見立相撲　讃岐丸亀	実物	当館
六十余州名所図絵　備前田の口海浜、瑜賀山鳥居	実物	当館
六十余州名所図絵　長門下の関	実物	当館

2. 江戸時代の旅

資料名	展示形態	所蔵者
江戸時代の旅	項目パネル	当館
四国遍路の旅	小解説	当館
象頭山参詣道四国寺社名勝八十八番	実物	当館
四国遍路道中図	実物	当館
四国遍路道しるべ	実物	当館
中国四国名所旧跡図	実物	当館
丸亀図（中国四国名所旧跡図）	写真パネル	当館
弥谷寺（中国四国名所旧跡図）	写真パネル	当館
鳴門図（中国四国名所旧跡図）	写真パネル	当館
切幡寺（中国四国名所旧跡図）	写真パネル	当館
右衛門三郎庵（中国四国名所旧跡図）	写真パネル	当館
太龍寺岩屋図（中国四国名所旧跡図）	写真パネル	当館
月衣村セッタイ庵（中国四国名所旧跡図）	写真パネル	当館
八坂八浜（中国四国名所旧跡図）	写真パネル	当館
甲浦番所（中国四国名所旧跡図）	写真パネル	当館

ごろごろ石（中国四国名所旧跡図）	写真パネル	当館
須崎渡し（中国四国名所旧跡図）	写真パネル	当館
足摺（中国四国名所旧跡図）	写真パネル	当館
竜串（中国四国名所旧跡図）	写真パネル	当館
桜浜（中国四国名所旧跡図）	写真パネル	当館
月山（中国四国名所旧跡図）	写真パネル	当館
柏浦にあがったエイ（中国四国名所旧跡図）	写真パネル	当館
大洲馬市（中国四国名所旧跡図）	写真パネル	当館
岩屋寺（中国四国名所旧跡図）	写真パネル	当館
道後温泉（中国四国名所旧跡図）	写真パネル	当館
仏絵師西丈（中国四国名所旧跡図）	写真パネル	当館
臼井池（中国四国名所旧跡図）	写真パネル	当館
生木地蔵（中国四国名所旧跡図）	写真パネル	当館
仙龍寺（中国四国名所旧跡図）	写真パネル	当館
雲辺寺（中国四国名所旧跡図）	写真パネル	当館
金毘羅参詣の旅	小解説パネル	当館
讃州金刀比羅山之図	実物	当館
金毘羅参詣名所図絵	実物	当館
伊勢参宮の旅	小解説パネル	当館
伊勢参詣名所図絵	実物	当館
大坂見物	小解説パネル	当館
摂津名所図絵	実物	当館
浪華のにぎわひ	実物	当館
写真浪花百景	実物	当館
道中記の世界	小解説パネル	当館
道中記及び船道細見記	実物	当館

3. 伊予の名所めぐり

資料名	展示形態	所蔵者
伊予の名所めぐり	中項目解説	当館
西條誌	実物	当館
半井梧菴写真	写真パネル	個人・当館保管
愛媛面影	実物	当館
面白滝画賛	実物	個人･当館保管
石鎚画賛	実物	個人･当館保管
道後温泉絵図	実物	当館
道後温泉鳥瞰図	実物	当館
伊予国写生帳	実物	当館
松山城からの眺望（松山名所図絵）	実物	当館
道後温泉（松山名所図絵）	実物	当館
石手寺（松山名所図絵）	実物	当館
新立橋（松山名所図絵）	実物	当館
三津の朝市（松山名所図絵）	実物	当館
高浜港（松山名所図絵）	実物	当館
鹿島（松山名所図絵）	実物	当館

4. 愛媛の観光

資料名	展示形態	所蔵者
愛媛の観光	中項目解説	当館
瀬戸内海遊覧絵図	実物	当館
石崎汽船航路案内図	実物	当館
道後松山御案内（大正5年）	実物	当館
松山道後名所図絵（昭和2年）	実物	当館
観光の道後（昭和11年）	実物	当館

松山市鳥瞰図（昭和26年頃）	実物	当館
久万面河大観（昭和4年）	実物	当館
天下第一の絶勝面河渓（昭和10年）	実物	当館
史蹟と景勝の大洲町（昭和10年）	実物	当館
新興伊与長浜（昭和9年）	実物	当館
八幡浜市（昭和13年）	実物	当館
吉田名所大観（昭和16年）	実物	当館
宇和島市交通鳥瞰図（大正12年）	実物	当館
観光の南伊豫（昭和28年）	実物	当館
観光の南伊豫	実物	当館

5. 観光地松山

資料名	展示形態	所蔵者
観光地松山	中項目解説	当館
刀専版画	実物	当館
スケッチ	実物	当館

6. 中世の絵巻・肖像

資料名	展示形態	所蔵者
中世の絵巻・肖像	中項目解説	当館
遊行上人縁起絵	実物	当館
伝一遍上人真筆名号	実物	当館
一遍上人語録	実物	当館
絹本著色虎関師錬像	実物	常定寺･当館保管
得能氏歴代肖像	実物	当館
源家越智姓河野家系図	実物	当館
河野伊予守旗下付	実物	当館
酒飯論絵巻	実物	当館
青磁碗	実物	当館
青磁香炉	実物	当館
青磁盤	実物	当館
華南三彩壺	実物	当館
高雄城出土茶釜	複製	原資料大洲市教育委員会
後三年合戦絵巻	実物	当館
絵師草紙	実物	当館
百鬼夜行絵巻	実物	当館

⑤ 愛媛県総合科博物館巡回展

名称	森のめぐみ
期間	平成21年11月14日(土)～1月31日(日)　(開催日数64日間)
会場	企画展示室
趣旨	愛媛の「森の自然」と「森と人との関わり」をテーマとして、森をつくる樹木と森に棲む動物の標本を展示します。また、戦前戦後の山里での人々の暮しを写真で紹介するほか、パズルなどの木製のおもちゃで遊ぶコーナーもあります。

⑥　特別展「ポーラ・コレクション　美人の化粧術～姫君からモダンガールまで～」

名称	ポーラ・コレクション　美人の化粧術⊡姫君からモダンガールまで～
期間	平成22年2月16日（火）～4月4日（日）（開催日数54日間）
展示協力	ポーラ文化研究所
後援	愛媛県市町教育委員会連合会・愛媛新聞社・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・愛媛ＣＡＴＶ・ＦＭ愛媛
会場	企画展示室
観覧者数	3,389人
趣旨	現代の化粧の基礎ができたのは、江戸時代といわれています。当時の化粧は現代よりもシンプルなもので、色にすれば白粉の白、墨眉やお歯黒の黒、そして口紅の赤のわずか３色。この３色を駆使して日本人の黒い髪や瞳に映える化粧を求めました。近代に入ると、お歯黒や眉作り・眉剃りといった化粧は次第に姿を消し、白粉も白一色ではなく多色が登場し、紅もリップ式のものがつくられ、個性を尊重した化粧が行われるようになりました。 本展覧会ではポーラ・コレクションより、近世から近代にかけての化粧道具をはじめ、髪型、衣装、装身具、絵画資料など、広く化粧文化に関わる資料を展示します。「美しくありたい」という女性の願いは変わりませんが、時代とともに美意識は移り変わり、化粧やよそおいにも反映されていきます。それぞれの時代の美を追求する女性たちの姿を多彩な資料からご覧ください。
展示構成	粧う～赤・白・黒の和風化粧／装う～色と模様の美意識／結ふ～日本髪から束髪、そして洋髪へ／メイクアップ～多色の個性美へ
関連事業	お肌の健康診断（ハンドマッサージ付き） 2月27日（土）、28日（日）、3月21日（日）、4月3日（土）、4日（日） 10:00～16:00 参加費:無料 協力：POLA 特別展関連講座 「ポーラ・コレクションの見どころ」 講師：ポーラ文化研究所主任研究員　村田孝子 2月16日（火）10:30～ 「江戸美人のおしゃれ術」 講師：ポーラ文化研究所主任研究員　村田孝子 4月4日（日）13:30～

「ポーラ・コレクション　美人の化粧術～姫君からモダンガールまで～」展示資料一覧

資　料　名	時代	形態数量
ごあいさつ		解説パネル
粧う～赤・白・黒の和風化粧		解説パネル
三定例之内　婚礼之図（一勇斎国芳）	嘉永元年	錦絵大判三枚続
婚礼色直し之図（一勇斎国芳）	弘化4年	錦絵大判三枚続
牡丹唐草蒔絵化粧箱	江戸時代後期	1式
竜田川蒔絵旅櫛箱	江戸時代後期	1式
違鷹羽根紋蒔絵櫛台	江戸時代後期	1式
白粉化粧		解説パネル
美艶仙女香　式部刷毛（渓斎英泉）	文政頃	錦絵大判
『女子風俗　化粧秘伝』	明治時代	1
白粉包み	幕末～明治時代	9
白粉三段重	幕末～明治時代	5
牡丹刷毛と水刷毛	幕末～明治時代	3
紅化粧		解説パネル
模擬六佳撰（一陽斎豊国）	弘化元年	錦絵大判

紅板類	幕末～明治時代	1式
紅猪口	幕末～明治時代	3
お歯黒化粧		解説パネル
庶民用お歯黒道具	江戸時代後期	1式
眉化粧		解説パネル
名筆浮世絵鑑（五渡亭国貞）	文政頃	錦絵大判
化粧眉作口伝	宝暦13年	1
きわ墨	幕末～明治時代	1
源氏御祝言図（豊国）	文久元年	錦絵大判三枚続
婦人諸礼鑑之内　婚礼（一勇斎国芳）	弘化頃	錦絵大判三枚続
橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具		解説パネル
爪切箱（橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具）	江戸時代後期	1
毛垂（橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具）	江戸時代後期	2
毛垂箱（橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具）	江戸時代後期	1
眉作箱（橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具）	江戸時代後期	1
旅櫛箱（橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具）	江戸時代後期	1
渡金箱（橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具）	江戸時代後期	1
耳盥（橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具）	江戸時代後期	1
渡金（橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具）	江戸時代後期	1
潼子（橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具）	江戸時代後期	1
歯黒次（橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具）	江戸時代後期	1
お歯黒壺（橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具）	江戸時代後期	1
嗽茶碗（橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具）	江戸時代後期	1
五倍子箱（大）（橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具）	江戸時代後期	1
五倍子箱（小）（橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具）	江戸時代後期	1
お歯黒筆（橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具）	江戸時代後期	3
小箱（橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具）	江戸時代後期	1
小箱（橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具）	江戸時代後期	1
五倍子箱（橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具）	江戸時代後期	1
五倍子箱（橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具）	江戸時代後期	1
鬢水入れ（橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具）	江戸時代後期	1
油桶（橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具）	江戸時代後期	1
化粧香合（橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具）	江戸時代後期	1
鏡掛（橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具）	江戸時代後期	1
鏡箱（大）（橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具）	江戸時代後期	1
鏡箱（中）（橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具）	江戸時代後期	1
鏡箱（小）（橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具）	江戸時代後期	1
円鏡（橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具）	江戸時代後期	1
円鏡箱（橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具）	江戸時代後期	1
鏡台（橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具）	江戸時代後期	1
刷毛（橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具）	江戸時代後期	5
筆類（橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具）	江戸時代後期	5
伏籠（橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具）	江戸時代後期	1
角盥（橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具）	江戸時代後期	1
匜（橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具）	江戸時代後期	1
桶盥（橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具）	江戸時代後期	1
湯桶（橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具）	江戸時代後期	1
五三桐紋蒔絵婚礼化粧道具		解説パネル
針箱（五三桐紋蒔絵婚礼化粧道具）	明治時代後期	1
絎台（五三桐紋蒔絵婚礼化粧道具）	明治時代後期	1
紙台（五三桐紋蒔絵婚礼化粧道具）	明治時代後期	1
菓子箪笥（五三桐紋蒔絵婚礼化粧道具）	明治時代後期	1
手拭掛（五三桐紋蒔絵婚礼化粧道具）	明治時代後期	1

湯桶(五三桐紋蒔絵婚礼化粧道具)	明治時代後期	1
桶盥(五三桐紋蒔絵婚礼化粧道具)	明治時代後期	1
化粧三段重(五三桐紋蒔絵婚礼化粧道具)	明治時代後期	1
蓋付深鉢(五三桐紋蒔絵婚礼化粧道具)	明治時代後期	1
油桶(五三桐紋蒔絵婚礼化粧道具)	明治時代後期	1
化粧香合(五三桐紋蒔絵婚礼化粧道具)	明治時代後期	1
化粧水入れ(五三桐紋蒔絵婚礼化粧道具)	明治時代後期	1
剃刀箱(五三桐紋蒔絵婚礼化粧道具)	明治時代後期	1
鬢水入れ(五三桐紋蒔絵婚礼化粧道具)	明治時代後期	1
銀製化粧皿(五三桐紋蒔絵婚礼化粧道具)	明治時代後期	1
眉筆(五三桐紋蒔絵婚礼化粧道具)	明治時代後期	1
紅筆(五三桐紋蒔絵婚礼化粧道具)	明治時代後期	1
刷毛掛台(五三桐紋蒔絵婚礼化粧道具)	明治時代後期	1
水刷毛(五三桐紋蒔絵婚礼化粧道具)	明治時代後期	1
板刷毛(五三桐紋蒔絵婚礼化粧道具)	明治時代後期	1
板刷毛(五三桐紋蒔絵婚礼化粧道具)	明治時代後期	1
板刷毛(五三桐紋蒔絵婚礼化粧道具)	明治時代後期	1
板刷毛(五三桐紋蒔絵婚礼化粧道具)	明治時代後期	1
牡丹刷毛(五三桐紋蒔絵婚礼化粧道具)	明治時代後期	1
五重硯(五三桐紋蒔絵婚礼化粧道具)	明治時代後期	1
櫛台(五三桐紋蒔絵婚礼化粧道具)	明治時代後期	1
合わせ鏡(五三桐紋蒔絵婚礼化粧道具)	明治時代後期	3
手鏡(五三桐紋蒔絵婚礼化粧道具)	明治時代後期	1
鏡掛(五三桐紋蒔絵婚礼化粧道具)	明治時代後期	1
千代田の大奥		解説パネル
千代田の大奥　婚礼（楊洲周延）	明治27～29年	錦絵大判五枚続
千代田の大奥　おさざれ石（楊洲周延）	明治27～29年	錦絵大判三枚続
千代田の大奥　元旦・二度目の御飯（楊洲周延）	明治27～29年	錦絵大判三枚続
千代田の大奥　お櫛あげ（楊洲周延）	明治27～29年	錦絵大判三枚続
千代田の大奥　入浴（楊洲周延）	明治27～29年	錦絵大判三枚続
千代田の大奥　お召し換え（楊洲周延）	明治27～29年	錦絵大判三枚続
千代田の大奥　長刀稽古（楊洲周延）	明治27～29年	錦絵大判三枚続
千代田の大奥　月見の宴（楊洲周延）	明治27～29年	錦絵大判三枚続
千代田の大奥　節分（楊洲周延）	明治27～29年	錦絵大判三枚続
千代田の大奥　雛拝見（楊洲周延）	明治27～29年	錦絵大判三枚続
千代田の大奥　神田祭上覧（楊洲周延）	明治27～29年	錦絵大判三枚続
千代田の大奥　七夕（楊洲周延）	明治27～29年	錦絵大判三枚続
鏡と鏡台の移り変わり		解説パネル
江戸名所百人美女　花川戸（三代豊国）	安政4年	錦絵大判
江戸名所百人美女　柳橋（三代豊国）	安政4年	錦絵大判
梨地蒔絵鏡掛、鏡箱、南天絵鏡	江戸時代後期	4
黒漆塗庶民用鏡台と鏡箱	江戸時代後期	2
閑院宮家御所用鏡台	明治時代	1
アール・デコ風鏡台	大正時代	1
昭和の鏡台	昭和時代	1
装う		解説パネル
萌黄縮緬地梅桜菊唐扇模様振袖	幕末～明治時代	1
白縮子地松竹梅鶴亀模様打掛	明治時代	1
装いの小物		解説パネル
江戸名所百人美女　三縁山増上寺（三代豊国）	安政4年	錦絵大判
亀戸初卯祭（三代豊国）	安政元年	錦絵大判三枚続
紅白梅宝尽くし模様箱迫	幕末	1
牡丹蝶模様箱迫	幕末	1

竹犬猫模様袂落し	幕末	1
竹雀模様懐紙入れ	幕末	1
牡丹模様懐紙入れ	幕末	1
萌黄牡丹青海波文定家文庫	明治時代	1
金襴地亀甲文定家文庫	明治時代	1
菊模様印籠	幕末	1
さやえんどう模様印籠	幕末	1
信玄袋	幕末～明治時代	2
香水調合セット付ハンドバック	明治時代	1
携帯用化粧道具セット	明治末～大正時代	1式
タバコケース	明治時代	1
携帯用裁縫セット	明治時代	1式
香道具		解説パネル
江戸名所百人美女　小石川牛天神（三代豊国）	安政4年	錦絵大判
菊紋入り十種香箱	幕末	1式
梨地葵紋蒔絵香割道具	江戸時代後期	1
御所車形蒔絵香炉	幕末～明治時代	1
山水蒔絵阿古陀香炉	明治時代末期	1
黒漆塗伏籠	幕末	1
結う		解説パネル
髪型（江戸時代）		解説パネル
当勢三十二想　手があり相（一鶯斎国周）	明治2～4年	1
当勢三十二想　呼んで見た相（一鶯斎国周）	明治2～4年	錦絵大判
当勢三十二想　はつかし相（一鶯斎国周）	明治2～4年	錦絵大判
兵庫髷	寛永～元禄	錦絵大判
勝山髷	承応～明暦	結髪雛型
元禄島田髷	元禄	結髪雛型
春信風島田髷	明和	結髪雛型
燈籠鬢・島田髷	安永～寛政	結髪雛型
両輪髷	幕末	結髪雛型
横兵庫髷・江戸吉原	文化・文政頃	結髪雛型
丸髷	幕末～明治時代	結髪雛型
おすべらかし	江戸時代後期	結髪雛型
唐人髷	幕末～明治時代	結髪雛型
銀杏返し	幕末～明治時代	結髪雛型
髪型（明治時代～大正時代）		解説パネル
大日本婦人束髪図解（松斎吟光）	明治18年	錦絵大判三枚続
桃割れ	明治時代	結髪雛型
マガレイト	明治時代	結髪雛型
高島田	明治時代	結髪雛型
二百三高地髷	明治時代	結髪雛型
あげ巻	明治時代	結髪雛型
行方不明	大正時代	結髪雛型
耳隠し	大正時代	結髪雛型
女優髷	大正時代	結髪雛型
断髪	昭和時代	結髪雛型
銃後髷	昭和時代	結髪雛型
髪飾り（幕末～明治時代）		解説パネル

貝桶模様金蒔絵木櫛	幕末	1
ほおずき羊歯珊瑚象眼象牙櫛	江戸時代後期	1
江戸名所蒔絵鼈甲櫛	江戸時代後期	1
珊瑚付き花模様蒔絵木櫛	江戸時代後期	1
葵模様蒔絵木櫛	江戸時代後期	1
枝垂れ桜模様鼈甲蒔絵櫛	幕末	1
雪輪巻子牡丹千鳥象牙櫛	江戸時代後期	1
須磨の浦象牙櫛	江戸時代後期	1
梅に鶯模様絵櫛・笄	幕末～明治時代	2
斑入り鼈甲製櫛・簪・笄	江戸時代後期	3
珊瑚付き菊に小鳥模様蒔絵櫛・笄	幕末～明治時代	2
鳥籠付びらびら簪	江戸時代後期	2
結び葵びらびら簪	幕末～明治時代	2
牡丹に蝶珊瑚飾りびらびら櫛	幕末～明治時代	2
ねずみ印籠扇子付きびらびら簪	江戸時代後期	2
玉簪	幕末～明治時代	4
桜紋簪	幕末～明治時代	2
菊花簪と平打簪	幕末～明治時代	2
髪飾り（大正時代・昭和時代）		解説パネル
紅つけ（橋口五葉）	大正9年	1
たそがれ（山川秀峰）	昭和3年	1
初化粧（堂本印象）	昭和10年	1
龍の落とし子模様象牙洋髪櫛	明治時代	1
菊模様透し彫り鼈甲櫛	明治時代	1
富士龍模様蒔絵鼈甲櫛・笄	明治時代	2
金地鳥兜紅葉模様螺鈿蒔絵鼈甲櫛・笄	明治時代	2
鶴模様蒔絵鼈甲櫛・笄	明治時代	2
菊模様螺鈿蒔絵櫛・笄	明治時代	2
蝶模様螺鈿蒔絵櫛・笄	明治時代	2
束髪用櫛	明治～大正時代	1
御所車桜模様鼈甲櫛・笄	明治時代	2
南天雪模様象嵌擬甲櫛	大正時代	1
青地蟹葦蒔絵櫛	大正時代	1
お面模様擬甲櫛・笄	大正時代	2
扇面桜模様螺鈿擬甲櫛・笄	昭和時代	2
メーキャップ		解説パネル
上野不忍競馬之図（楊洲周延）	明治17年	錦絵大判三枚続
幻燈写心競　女史演説（楊洲周延）	明治23年	錦絵大判
東風俗福つくし　洋ふく（楊洲周延）	明治22年	錦絵大判
改良貴婦人競（楊洲周延）	明治21年	錦絵大判三枚続
近代の化粧（明治～大正時代）		解説パネル
白粉を付ける女性	大正7年～	写真パネル
手鏡をもつ女性		写真パネル
紅をさす女性	大正7年～	写真パネル
白粉包み（花王白粉、別嬪香、薄雲艶白粉）	明治時代	3
鼈甲製コンパクト	1910～50年代	1
金属製梅模様コンパクト	1910～50年代	1
アール・デコ風幾何学模様コンパクト　フランス製	1910～50年代	1
アール・ヌーヴォー風コンパクト	1910～50年代	1
八角形リップ付きコンパクト	1910～50年代	1
女性像シガレットケース口紅内蔵コンパクトアメリカ製	1910～50年代	1
七宝花模様コンパクト	1910～50年代	1

バラ模様木製漆塗りコンパクト	1910～50年代	1
Elqin American名入りコンパクト	1910～50年代	1
縞柄コンパクト	1910～50年代	1
貞明皇后御所用化粧容器	大正時代	1
福田源商店「ランラン香油」	大正時代	ポスター
クラブ化粧品「クラブ堂ビル化粧品」	大正時代	ポスター
御料御園白粉	明治時代	1
やちよまゆずみ錠・江戸まゆずみ	明治時代	2
ホーカー白粉	大正5年	1
リリス粉白粉		1
レートフード	大正4年	1
クラブ美身クリーム	大正時代	1
藤波芙蓉先生創製コールドクリーム	大正時代	1
平尾賛平商店「クレームレート」	大正時代	ポスター
近代の化粧（昭和時代）		解説パネル
伊東胡蝶園「御園クレーム」	昭和7年頃	ポスター
御園つぼみ白粉	昭和9年	1
クレームレート（大）（中）（下）	大正～昭和時代	3
レート白粉	昭和3年	1
レート五色水白粉	昭和3年	1
レート水白粉	昭和11年	1
クレームレート・コールド	昭和3年	1
ポーラ洗顔クリーム	昭和12年	1
ポーラフレンチパック	昭和23年	1
ポーラダルジャン	昭和21年頃	1
平尾喜三郎商店「オカップナリシングクリーム」	昭和23年	ポスター
柳屋ぱっちり白粉	昭和時代	1
粉白粉	昭和時代	8
オカップ粉白粉	昭和時代	1
クラブ白粉本店「カテイフード」	昭和時代	ポスター

⑦　テーマ展「おひなさま」

名称	おひなさま
期間	平成22年2月16日（火）～4月4日（日）（開催日数43日間）
会場	考古展示室・文書展示室・民俗展示室２
趣旨	愛媛県歴史文化博物館では、桃の節句に合わせて、西条藩松平家の雛飾りなどを公開する展覧会を開催してきた。本テーマ展では、例年のとおり西条藩松平家の雛飾りをはじめ、次郎左衛門雛、享保雛、古今雛、御殿飾り、明治天皇の変わり雛など、多彩なおひなさまの姿を紹介した。また、おひなさまと関連して、小さな愛らしい御所人形、加茂人形などの様々な人形や、台所道具、ままごと道具もあわせて展示した。
関連事業	おひなさまイベント（2月27日（土）、2月28日（日）） おひなさまに変身（10:00～12:00、13:00～16:00 真珠のストラップをつくろう（10:00～12:00、13:00～16:00） 会期中の体験イベント おひなさまに変身（会期中の日・祝日、13:00～15:00） 真珠のストラップをつくろう（会期中の日・祝日、13:00～15:00）

おひなさま展示資料一覧

1. 考古展示室

資　料　名	形態数量	所　蔵　者　等
雛百種（大正４年）	3	当館蔵
土佐雛（江戸～明治時代）	1対	当館蔵
次郎左衛門雛、犬筥（江戸時代後期）	1式	個人蔵
お姫さまの遺品	項目パネル	
有栖川韶仁親王消息（江戸時代後期）	1	当館蔵（西条藩松平家伝来）
早吟百首草（江戸時代後期）	1	当館蔵（西条藩松平家伝来）
一條准三宮様御詠（江戸時代後期）	1	当館蔵（西条藩松平家伝来）
成等院哲子詩歌巻（江戸時代後期）	1	当館蔵（西条藩松平家伝来）
水月尼遺歌集（江戸時代後期）	5	当館蔵（西条藩松平家伝来）
泰寿院ひさ子和歌短冊（江戸時代後期）	1	当館蔵（西条藩松平家伝来）
金梨地葵紋花生蒔絵硯箱（江戸時代後期）	1	当館蔵（西条藩松平家伝来）
砧蒔絵小鼓（江戸時代後期）	1	個人蔵・当館保管
黒漆塗葵紋蒔絵貝桶型重箱	1	
合貝	1式	当館蔵（西条藩松平家伝来）
黒漆塗家紋散女乗物（江戸時代後期）	1	西条神社蔵・当館保管
黒漆塗家紋散長櫃（江戸時代後期）	1	当館蔵（西条藩松平家伝来）
雛飾り	項目パネル	
西条藩松平家の雛飾り（江戸時代後期）	1式	当館蔵（西条藩松平家伝来）
享保雛（江戸時代後期）	1対	当館蔵
享保雛（江戸時代後期）	1対	伊吹八幡神社蔵（宇和島市）
古今雛（江戸時代後期）	1対	個人蔵
古今雛・雛道具（江戸時代後期）	1式	当館蔵
内裏雛（明治初期）	1対	当館蔵
内裏雛（明治41年）	1対	当館蔵
人形になった明治天皇	項目パネル	
明治天皇皇后の変わり雛（明治41年）	1式	個人蔵・当館保管
明治天皇五月飾り（洋風新人形）（明治39年）	1式	個人蔵
御殿飾り	項目パネル	

御殿飾り（江戸時代後期～）	1式	当館蔵
御殿飾り（昭和初期）	1式	当館蔵
御殿飾り（昭和10年）	1式	当館蔵
御殿飾り（昭和44年）	1式	当館蔵
御殿飾り（明治23年頃）	1式	当館蔵
段飾り（明治～大正時代）	1式	個人蔵・当館保管
段飾り（昭和9年）	1式	当館蔵

2.文書展示室

資　　料　　名	形態数量	所　　蔵　　者　　等
人形とままごと道具	項目パネル	
御所人形（金魚売り）	1	当館蔵
御所人形（江戸時代後期）	3	個人蔵
御所人形（江戸時代後期）	17	当館蔵
美術陶製　萬年雛	1式	個人蔵
春山雛（昭和初期）	1式	個人蔵
硝子ホヤ入人形（明治時代）	2	当館蔵（西条藩松平家伝来）
鬘替人形（昭和初期）	1	当館蔵
つくね	1式	当館蔵（西条藩松平家伝来）
象牙製立ち雛	2	当館蔵（西条藩松平家伝来）
加茂人形（江戸時代後期）	1	当館蔵
御殿玩具（江戸時代後期）	1	当館蔵
毛植人形（明治時代）	1式	当館蔵（西条藩松平家伝来）
小物細工（明治～昭和初期）	1式	個人蔵／当館蔵
市松人形（明治30年代）	2	当館蔵
市松人形（明治30～大正時代）	1	当館蔵
ぬりえと着せ替え人形	1式	当館蔵
豆市松人形	1式	当館蔵
這う子（明治時代）	1	当館蔵
縮緬細工（昭和初期）	2	当館蔵
花ちゃん人形（昭和初期）	1	当館蔵
和製ビスク（昭和初期）	1	当館蔵
布製フランス人形（昭和初期）	1	当館蔵
水屋道具（明治～大正時代）	1式	当館蔵
水屋道具（昭和初期）	1式	個人蔵
水屋道具（昭和初期）	1式	個人蔵
お座敷（昭和初期）	1式	個人蔵
お勝手道具（昭和10年代）	1式	個人蔵
ままごと道具（昭和10年代）	1式	個人蔵
ままごと道具（昭和20年代）	1式	個人蔵
スウィート・ホーム	1式	個人蔵
木製ミニチュア家具（昭和30年代）	1式	個人蔵・当館保管／当館蔵
木製ミニチュア家具（昭和40年代）	1式	個人蔵
木製のお風呂（昭和20～30年代）	1式	個人蔵
応接セット（昭和32年）	1式	当館蔵
ブリキのキッチン（昭和30年代）	1式	個人蔵
ブリキのキッチン（昭和30年代）	1式	個人蔵・当館保管
ブリキのミシン（昭和31年代）	1	個人蔵
ファッションドール（昭和40年代）	1式	当館蔵
初代リカちゃんハウス（昭和42年）	1式	当館蔵
よいこのままごと遊び（昭和30年代）	1式	個人蔵・当館保管
社会科教育玩具（昭和30～40年代）	1式	個人蔵

3. 民俗展示室2「おひなさま」

資　　料　　名	形態数量	所　　蔵　　者　　等
段飾り（江戸時代後期～）	1式	当館蔵
段飾り（昭和初期）	1式	当館蔵
段飾り（明治30年代）	1式	当館蔵

２．資料の収集・整理・保存

（１）資料の収集

博物館の展示・調査研究・教育普及等の目的のため、愛媛の歴史や民俗・考古・文書に関する資料の収集を行い、分類整理の上、適切に保管している。

■寄贈資料

資　　料　　名	点数	寄　贈　者	備考
多田村誌	1	上甲乩一	
検疫証明書	2	宮内容子	
ユニオンビール木箱・明治ミルクキャラメル箱等	8	武田菊枝	
新聞・株券・地券・郵便・金融訴訟・戦時資料等	一式	立花　勝	
長着・結髪道具	3	浅井浩志	
伏見屋松田家資料	一式	松田房徳	
てつだうちづ・泉岳寺境内略絵図	2	田中泰平	
日本鳥瞰中国四国大図絵	1	藤田儲三	
故榊原幸雄氏収集コレクション	22,084	榊原正子	
五ツ鹿道具	一式	皆田五ツ鹿保存会	
嶺昌寺境内及山林図	1舗	川野タミ	
酒造関係道具	20	赤松弥介	
満蒙開拓青少年義勇軍写真	1	山下弘徳	

■寄託資料

資　料　名	数量	寄託者	備考
児島惟謙書「黎民歓仰徳」	1	松田房徳	
明治期の土地台帳資料他	一式	愛媛県立津島高等学校	
大野家系図	1	阿弥陀寺	

■購入資料

資　料　名	数量	業者名	備考
蒲生忠氏黒印状	1	思文閣出版	
紙巻煙草みのりのポスター（杉浦非水デザイン）	1	えびな書店	
道後松山及付近案内図	1	福陵書房	

（２）資料の整理

当館に収蔵した資料を継続して整理し、各種事業で活用した。

■整理資料

	資料名	資料内容
歴史・文書研究科	有友家文書	大洲市旧大竹村の庄屋文書
	高月家文書	吉田町旧吉田藩の商家文書
	永井刀専関係資料	戦前戦後の木版絵葉書、スケッチ、スタンプなど
	村上節太郎氏研究資料	戦前・戦後の県内の写真資料、絵葉書、パンフレット
	鴫山菊池家文書	西予市旧鴫山組組頭家の文書
	皆田宇都宮家文書	西予市旧皆田村の庄屋文書
	井谷家資料	日吉村井谷家の庄屋文書他
	菊山家資料	大洲藩医菊山家の資料
	矢野玄道家資料	国学者矢野玄道家資料
	鎌田家文書	大洲市旧櫛生三島神社宮司文書
	兵藤家文書	大洲市旧出海村の庄屋文書
	水沼家文書	大洲市旧櫛生村庄屋文書

民俗研究科	県内の祭りと芸能映像資料	当館撮影の愛媛県内の祭りと芸能に関する映像のデジタル化
	愛媛県立歴史民俗資料館移管資料	県内の衣、住、農耕、漁撈、養蚕、畜産、製塩、製糸・染織、諸職、手工、運搬に関する民具
考古研究科	県立歴史民俗資料館展示考古資料	県立歴史民俗資料館で展示されていた考古資料
	西田栄氏調査研究資料	西田栄氏が作成した県内考古学の調査研究資料
	松岡文一氏調査研究資料	松岡文一氏が作成した県内考古学の調査研究資料
	木村剛朗氏収集考古資料	県南部で採集された旧石器・縄文時代の石器・土器

■資料目録の刊行

『第18集　鴫山菊池家文書・皆田宇都宮家文書目録』　A4判　64頁　800部

（３）資料の保存管理

①　燻蒸

平成２１年６月下旬に収蔵庫燻蒸を実施した。使用ガスはエキヒューム（酸化エチレン）。収蔵庫燻蒸のほか、収蔵庫に搬入する前の新規収集資料の虫菌を駆除するため、密閉式の常圧燻蒸装置により、下記の通り燻蒸処理を行なった。

また、市町教育委員会など、他の公共機関等から依頼を受けて、館外資料の燻蒸を行い、県内の歴史等資料の保全を図った。

■燻蒸資料

（ア）他機関からの依頼による燻蒸

実施月日	依頼機関	資料内容
21.6.20～25	今治市教育委員会	村上家資料・図書他
	西予市教育委員会	宇和民具館・開明学校資料他
	宇和島市教育委員会吉田支所	旧立間村文書他
	鬼北町教育委員会	吉蔵寺大般若経
	大乗寺	旧吉田藩史料
	伊曽乃神社	伊曽乃文庫資料
22.3.24～26	宇和島市教育委員会	神馬・住吉明神他

（イ）当館資料の燻蒸作業

虫菌害から展示、収蔵資料を守るため、以下の日程で燻蒸等作業を行った。

実施月日	場所	使用ガス
21.6.20～25	考古収蔵庫	エキヒューム
21.10.14～16	燻蒸庫	エキヒューム
22.3.24～26	燻蒸庫	エキヒューム

②　虫害モニタリング調査

当館展示室内で、展示資料や造作物への虫害発生の早期発見を把握するため、文化財害虫用のトラップを定期的に設置・回収し、害虫の生息数を連続して監視するとともに、大量発生を未然に防くための対策をとった。

（ア）フェロモントラップの設置（２種類）

文化財害虫がフェロモン（化学物質）に向かう反応を利用したトラップで、目標とする特定の害虫のみを集めることができ、成虫発生の検知能力が高いため、資料への加害度の高い害虫に対して使用した。設置したトラップは次のとおりである。

①タバコシバンムシ用（紙資料、藁・竹製資料等の加害害虫）　４・７・９月の各１ヶ月間設置

②イガ・コイガ用（染織資料等の加害害虫）　４・７・９月の各１ヶ月間設置

（イ）粘着トラップの設置

特定の害虫に限ることなく、徘徊したり飛翔している成虫を粘着物質により捕獲するトラップ。フェロモントラップで捕獲目標としている以外の害虫の発生状況を把握することにつとめた。（年３回）

（ウ）設置場所

展示室１２室（歴史展示室１・２・３・４、民俗展示室１・２・３、考古展示室、文書展示室・体験学習室・企画展示室・企画展示準備室）および各収蔵庫に設置した。

（４）　博物館資料の貸出・特別利用（平成21.4.1～平成22.3.31申請分）

No.	利用年月日	利用者	利用形態	目的	利用資料
1	21.4.12～4.25	西予市立野村小学校	館外貸出	社会科の授業に使用するため	れきハコ（弥生のくらしパック）
2	21.4.12～4.25	宇和島市立和霊小学校	館外貸出	社会科の授業に使用するため	れきハコ（弥生のくらしパック）
3	21.4.22～5.13	株式会社　三省堂	貸出・掲載	文部科学省検定教科書『小学校国語（仮題）』に掲載	庶民の家復元家屋・庶民の食事模型・武士の食事模型（フィルム3点）
4	21.4.26～5.1	西予市立中川小学校	館外貸出	社会科の授業に使用するため	れきハコ（弥生のくらしパック）
5	21.5.1～2	個人	実測・撮影	調査研究のため	四国中央市経ヶ岡古墳出土金属製品一括、同四ツ手山古墳出土金属製品一括
6	21.5.1～3	個人	実測・撮影	調査研究のため	四国中央市経ヶ岡古墳出土金属製品一括、同四ツ手山古墳出土金属製品一括
7	21.5.1～3	個人	実測・撮影	調査研究のため	四国中央市経ヶ岡古墳出土金属製品一括、同四ツ手山古墳出土金属製品一括
8	21.5.6	中西伊之助研究会	閲覧・撮影	研究のため	井谷正吉写真帖（井谷家文書のうち）
9	21.5.6	個人	閲覧・撮影	研究のため	1925年4月30日～1929年3月6日海南新報マイクロフィルム3巻、井谷家資料（井谷正吉関係）一式
10	21.5.8～5.21	愛媛医療福祉専門学校	館外貸出	介護福祉科学生の授業に活かすため	れきハコ（昔のくらしパック）
11	21.5.26	個人	実見、撮影、実測	学術雑誌投稿論文執筆のための資料調査	松山市大相院遺跡出土銅鏡2点、今治市相の谷1号墳出土銅鏡2点、同別名一本松古墳出土銅鏡2点、伊予市上三谷出土銅鏡2点
12	21.5.29～6.11	グループホーム　アトラス堀江	館外貸出	入居者のレクリエーションのため	れきハコ（昔のくらしパック）
13	21.6.5	個人	閲覧・撮影	所蔵資料確認のため	板垣退助書翰
14	21.6.25～7.31	個人	館外貸出	財団法人日韓文化交流基金主催の日韓歴史共同研究委員会第一分科会における資料見学	伊予市猿ヶ谷2号墳出土土器（14点）
15	21.6.28	個人	閲覧・撮影	財団法人日韓文化交流基金主催の日韓歴史共同研究委員会第一分科会における資料見学	伊予市猿ヶ谷2号墳出土土器（14点）
16	21.6.30～7.31	香芝市二上山博物館	掲載	ふたかみ邪馬台国シンポジウム9「邪馬台国時代の西部瀬戸内と近畿」資料集への写真掲載のため	今治市相の谷1号墳出土禽獣画象鏡写真1点、同9号墓出土破鏡写真1点、同玉類写真1点、同鉄剣・ヤリガンナ写真1点、今治市雉之尾3号墳出土変形神獣鏡写真1点
17	21.7.1	個人	閲覧	実家の先祖とかかわりの深い資料であるため	中国四国名所旧跡図1冊

18	21.7.1～7.15	四国中央市在宅介護支援センター共楽園	館外貸出	四国中央市地域支援事業における委託事業介護予防普及啓発講座で使用のため	れきハコ（昔のくらしパック）
19	21.7.6	個人	閲覧・撮影	調査研究のため	今治市中寺州尾遺跡出土壺形土器
20	21.7.13	国立歴史民俗博物館	掲載	「国立歴史民俗博物館研究報告154集　愛媛県上黒岩遺跡の研究」作成のため	西田栄氏撮影写真資料上黒岩岩陰遺跡 16点
21	21.7.24	（有）コーベット・フォトエージェンシー	貸出・掲載	中学歴史資料集「グラフィックワイド歴史」に掲載のため	旧石器時代の狩猟風景（模型）写真原版1点
22	21.8.14	個人	閲覧・撮影	調査研究のため	高橋貞次関連資料2点
23	21.8.23	個人	閲覧・撮影	浄瑠璃本及び関係資料の所在・書誌調査のため	浄瑠璃太夫出語之図（市川家D-25）・信仰記天下茶屋段（上田家G-98）・仮名手本忠臣蔵（上田家G-99）ほか計11点
24	21.8.24	㈱ＰＨＰエダイターズ・グループ	撮影・掲載	『明治陸海軍の名将秋山好古・貞之』に掲載のため	松山城古写真
25	21.8.24～9.7	四国中央市在宅介護支援センター共楽園	館外貸出	四国中央市地域支援事業における委託事業介護予防普及啓発講座で使用のため	れきハコ（昔のくらしパック）
26	21.8.27	（株）ＮＨＫエデュケーショナル	貸出・掲載	ＮＨＫ「きょうの料理」で放映のため	カマボコ製造古写真（村上節太郎撮影）2点
27	21.8.28～22.2.19	宇和島市教育委員会吉田教育人権課	館外貸出	吉田ふれあい国安の郷企画展「法華津屋三引ものがたりpartⅢ」に展示するため	高月家文書9点
28	21.8.31～21.9.29	国際日本文化研究センター	貸出	百鬼夜行絵巻の比較研究のため	百鬼夜行絵巻フィルム13点
29	21.9.20～22.3.15	神宮徴古館農業館	展示・撮影・掲載・館外貸出	「現代刀の100年－復興と継承－」に展示するため	高橋貞次関連資料52点
30	21.9.2	個人	閲覧・撮影	先祖の家紋を確認するため	菊池家伝来の旗（鴫山菊池家文書のうち）1点
31	21.9.2～9.29	愛媛県総合科学博物館	館外貸出	平成21年度総合科学博物館巡回展「森のめぐみ」（会場：愛媛県生涯学習センター）に展示するため	村上節太郎撮影写真パネル21枚

32	21.9.8～9.11	西予市立下泊小学校	館外貸出	社会科の授業で利用	れきハコ（昔のくらしパック）
33	21.9.15～9.28	八幡浜市立喜須来小学校	館外貸出	４年生社会科「古い道具と昔のくらし」の授業で利用	れきハコ（昔のくらしパック）
34	21.9.18～10.17	愛媛大学ミュージアム	貸出・掲載	展示パネルに掲載するため	四国遍路絵馬写真１点
35	21.9.20	株式会社同成社	掲載	刊行物「日本の遺跡39巻　湯築城跡」に掲載するため	道後伊佐爾波神社御假屋山ヨリ松山市ヲ望ム（其二）絵はがき
36	借用日から一週間（10月初め頃から）	有限会社カワイオフィス	原板利用・掲載	刊行物「CAST-PRIXスペシャル　長曾我部元親/毛利元就」に掲載するため	紺糸威二枚胴具足（伝　土居清良所用）1点
37	21.10.2	ＮＨＫ松山放送局	番組放映	ＮＨＫ「四国スペシャル～ロシア人捕虜～」にて放映のため	図録『愛媛と戦争』Ｐ68図190・191（松山空襲）
38	21.10.3	個人	実測・撮影	論文作成のための資料調査	伊予市平松遺跡出土円面硯1点
39	21.10.5～10.30	㈱日本標準	貸出・掲載	「楽しく調べる日本の歴史」に掲載のため	狩猟風景模型、武士の食事模型（フィルム2点）
40	21.10.9～22.3.12	（財）愛媛県埋蔵文化財調査センター	館外貸出	平成21年度テーマ展「時代のものさしー中世ー」に展示するため	今治市八町遺跡他出土遺物17点
41	21.10.10	個人	閲覧・撮影	調査研究のため	倒死遍路の記録2点
42	21.10.中旬	愛媛新聞社	原板使用・掲載	記事掲載	蒲生家伊予松山在城之節郭中屋敷割之図
43	21.10.21～10.27	国立大洲青少年交流の家	館外貸出	子どもゆめ基金事業「青少年交流の家フェスティバル」展示コーナーで使用するため	れきハコ（昔のくらしパック）
44	21.10.22	葛飾区郷土と天文の博物館	撮影	共同企画展「秩父氏葛西清重とその時代」の資料調査のため	葛西家文書
45	21.10.22	個人	閲覧・撮影	調査研究のため	唐錦13冊
46	21.10.23～12.1	久万高原町教育委員会	館外貸出	上黒岩遺跡シンポジウム開催記念ロビー展に展示するため	「上黒岩岩陰遺跡とその時代」における展示パネル
47	21.10.30	個人	撮影・掲載	地元自治会広報誌に掲載するため	相撲練り道具3点

48	21.11.2～12.1	久万高原町教育委員会	館外貸出	上黒岩遺跡シンポジウム「縄文時代の始まりを考える」の開催と並行して、上黒岩遺跡考古館において資料の展示を行うため	久万高原町上黒岩岩陰遺跡に関する資料23点
49	21.11.5	個人	撮影・掲載	西南四国歴史文化研究会誌『よど』第11号に掲載するため	四国遍路八十八ヶ所順礼地図他6点
50	21.11.6～11.7	年輪塾	館外貸出	公開セミナーにおける写真展開催のため（当館協力事業）	村上節太郎撮影写真パネル34枚
51	21.11.11～11.12	宇和特別支援学校	館外貸出	体験学習（研究授業）に使用するため	愛媛の祭り映像DVD　3点
52	21.11.11～ 22.2.24	葛飾区郷土と天文の博物館	借用・掲載	共同企画展「秩父氏葛西清重とその時代」の展示パンフレットに掲載のため	葛西家文書
53	21.11.14	久万高原町教育委員会	撮影・掲載	上黒岩シンポジウム配布資料（パンフレット）に掲載	平成17年度企画展上黒岩岩陰遺跡とその時代の図録
54	21.11.15	個人	貸出・掲載	論文作成のため	伊勢型紙写真4点
55	22.11.15	立正佼成会神戸教会	原板使用・掲載	教会60周年記念誌への掲載	今治港（昭和37年）村上節太郎撮影s377-1
56	21.11.19	美和写真館	撮影	婚礼の前撮り撮影	新居浜太鼓台
57	21.12.10～12.24	四国中央市在宅介護支援センター共楽園	館外貸出	四国中央市地域支援事業における委託事業介護予防普及啓発講座で使用のため	れきハコ（昔のくらしパック）
58	21.12.10	伊予市教育委員会	撮影・掲載	ふるさとミュージアム第３回企画展伊予市の埋蔵文化財展示会「Memory of Stone～石器が語る伊予市のあけぼの」印刷物作成のため	伊予市東峰遺跡第2地点・第4地点・高見1遺跡・水戸森遺跡・平松遺跡出土遺物、旧石器時代狩猟風景模型写真　36点
59	21.12.11	ＮＨＫ松山放送局放送部制作チーフプロデューサー横山隆宏	複写・放送	ＮＨＫ総合12月11日放送予定「四国羅針盤（記録せよ　四国の戦争（仮））内で放送予定のため」	図録『愛媛と戦争』Ｐ68図191（松山空襲）

60	21.12.18～ 22.1.17	株式会社十象舎	掲載	週刊「戦国データファイル」第2号に掲載するため	酒飯論絵巻（中戸の食事場面）1点
61	21.12.23～ 22.1.15	有限会社オフィス・イディオム	原板使用・掲載	学研教育出版「歴史の流れが分かる時代別（新）日本の歴史」に掲載するため	庶民の食事復元模型1点
62	22.1.6	個人	撮影・掲載	『文化愛媛』64号(平成22年3月発行予定)『まぼろしの料亭「溌々園」』(仮）に掲載のため	資料目録第15集歴博収蔵絵葉書2-161伊予国三津浜いけす(其二)P287
63	22.1.9	今治市教育委員会	掲載・原版使用	奈良原山経塚、出土品を紹介するためのパンフレット「伊予国奈良原山経塚」（仮）に掲載のため	早川和子氏作成遺跡復元イラスト「経塚に祈りをこめて」画像1点
64	22.1.14～1.22	愛媛朝日テレビ	原版使用	ニュース番組にて放映	村上節太郎撮影写真4点
65	22.1.21	愛媛大学教育学部	閲覧・撮影	愛媛大学図書館で所蔵する浅井家関係資料中の「唐詩五絶」との照合調査のため	浅井篤三郎氏関係資料「唐詩五絶」（浅井家文書　整理番号2437-206）
66	22.1.27～3.18	伊予市教育委員会	館外貸出	ふるさとミュージアム第３回企画展伊予市の埋蔵文化財展示会「Memory of Stone～石器が語る伊予市のあけぼの」に展示のため	伊予市東峰遺跡第2地点・第4地点・高見1遺跡・水戸森遺跡・平松遺跡出土遺物33点、パネル6枚
67	22.1.28～2.28	兵庫県立考古博物館	掲載・展示	特別展「戦国時代の守護・山名氏の城と戦い」の図録及び広報物等への掲載、ならびに会場においてパネル展示するため	酒飯論絵巻（中戸の食事場面）1点
68	22.2.1	（財）松山市生涯学習振興財団埋蔵文化財センター	原版使用・展示・解説会での使用	松山市考古館地域展「松山の国指定史跡」後期展「松山城」での展示・解説会で使用するため	松山市松山城内県民館跡出土「戸田」銘碗写真1点

69	22.2.1～3.19	愛媛県総合科学博物館	館外貸出	平成21年度総合科学博物館巡回展「森のめぐみ」（会場：総合科学博物館）に展示するため	村上節太郎撮影写真パネル21枚
70	22.2.6	個人	原版使用	松山城の調査研究のため	蒲生家伊予松山在城之節郭中屋敷割之図（写真原版）1点
71	22.2.6～3.5	株式会社碧水社	原板使用・掲載	デアゴスティーニ社刊『週刊安土城をつくる』67号の織田信長の時代の饗応についての記事に挿図として掲載するため	酒飯論絵巻（台所風景）1点
72	22.2.6～3.28	（財）松山市生涯学習振興財団埋蔵文化財センター	原版使用	地域展「松山の国指定史跡」（松山城）に展示するため（松山市考古館）	蒲生家伊予松山在城之節郭中屋敷割之図（写真原版）1点
73	22.2.9～2.23	西予市社会福祉協議会明浜支所	館外貸出	ふれあい・いきいきサロンで使用するため	れきハコ（昔のくらしパック）
74	22.2.10～3.1	カズ企画	原板使用・掲載	あかね書房刊「人物や文化遺産で読み解く日本の歴史」第3巻に資料写真として掲載するため	中世庶民の食事模型1点
75	22.2.12～3.5	株式会社碧水社	原板使用・掲載	デアゴスティーニ社刊『週刊安土城をつくる』67号の織田信長の時代の饗応についての記事に挿図として掲載するため	酒飯論絵巻（上戸宴会風景）1点
76	22.2.14	株式会社トータルメディア開発研究所	原版使用	大分県日田市「咸宜園教育研究センター」内のガイダンス映像「咸宜園の門人たち」中のワンシーンに画像を使用（2010年7月オープン予定）	宇和島藩車船模型1点
77	21.2.16～4.16	愛媛県総合科学博物館	館外貸出	企画展「昔のおもちゃ・現在の玩具」に展示するため	野球盤ＡＭ型など57種類59点
78	22.2.18～23.3.31	（財）愛媛県埋蔵文化財調査センター	館外貸出・撮影・掲載	四国地区埋蔵文化財センター巡回展「続・発掘へんろー遺跡でめぐる伊豫・土佐・讃岐・阿波ー」に展示のため	松山市大相院遺跡出土斜縁破鏡1点、西条市大久保遺跡出土鋳造鉄器3点
79	22.2.24	株式会社郷土出版	原版使用・掲載	『保存版ふるさと松山』に掲載するため	ロシア人捕虜（道後公園）写真ほか22点

80	22.2.26	愛媛県生涯学習課（愛媛県生涯学習センター）	掲載	「常設展示人物解説書」に掲載するため	写真「蒙古襲来絵詞」（複製）後巻第2紙（部分）1点
81	22.2.26	個人	熟覧・実測・撮影	学術論文執筆のため	四国中央市経ヶ岡古墳出土胡籙金具、同鉄鏃　一括
82	22.2.28	個人	撮影・拓本	新居浜市正光寺山古墳群に関連する資料調査のため	新居浜市金子山古墳出土画文帯神獣鏡（複製）1点、同鈴鏡（複製）1点、同垂飾付耳飾（複製）2点
83	22.3.2～	坂の上の雲ミュージアム	原板利用・展示	坂の上の雲ミュージアムの基本展示として、平成22年3月2日から公開する「春や昔」コーナーにおいて展示するため	道後温泉絵図1点
84	22.3.3	栃木県立博物館	閲覧、撮影	企画展「改革と学問に生きた殿様　黒羽藩主大関増業」の準備調査のため	船手具足１点
85	22.3.6	個人	閲覧・撮影	調査研究のため	倒死遍路の記録2点
86	22.3.11	東京大学史料編纂所	撮影	「大日本史料」等の編纂および所員の研究に資するため。一般研究者の閲覧に供するため。	鴫山菊池家文書の内中世「重山文書」1件
87	22.3.14～4.12	新居浜市教育委員会	複写	正光寺山古墳発掘調査報告書の作成のため	松岡文一資料、新居浜市正光寺山古墳関連資料　一括
88	22.3.16	株式会社十象舎	閲覧・撮影・掲載	『戦国武将データーファイル』第４四号に掲載のため	松山城古写真
89	22.3.16～5.11（うち展示は4.29）	松山島博覧会実行委員会	貸出	平成２２年４月２９日開催の松山島博覧会オープニングイベントにおいて展示するため。	村上節太郎氏撮影写真パネル63点
90	22.3.23	高知県教育委員会文化財課	原版使用・掲載	「高知県歴史の道調査報告書第二集　ヘンロ道」（高知県教育委員会）に掲載するため	中国四国名所旧跡図（月山、甲浦）2点

91	22.3.24	東京都写真美術館	閲覧、撮影	企画展「夜明けまえ知られざる日本写真開拓史」（四国・九州・沖縄編）への調査研究のため	幕末明治期写真資料10点
92	22.3.25	株式会社グラフィック社	原板使用・掲載	「酒肴〈美・職・技〉シリーズ　第3巻」に掲載するため	酒飯論絵巻（上戸の宴会場面）1点
93	22.3.31	愛媛県生涯学習課（愛媛県生涯学習センター）	原版使用	平成21年度えひめ地域学報告書およびインターネットえひめ地域学ホームページへの掲載	村上節太郎氏撮影写真4点
94	22.4.1～23.3.31	愛媛県教育委員会生涯学習課	貸出	愛媛県生涯学習センター内の愛媛人物博物館の常設展示に展示するため	塩田用具等17点
95	22.4.8	株式会社碧水社	原版使用・掲載	デアゴスティーニ・ジャパン刊『安土城をつくる』74号の陣屋解説文の説明図版として掲載するため	小松陣屋復元模型

３．調査研究

学芸員が各１以上の調査研究テーマを設定して年間継続して実施し、研究資料の蓄積を図り各種事業で活用するとともに、その研究成果を広く県民に周知するため『研究紀要』を作成した。

（１）学芸員別調査研究

●藤田　　正　（学芸課長）

（テーマ）文久・元治期の伊達宗城の政治活動に関する調査研究

（概要）朝廷と幕府から政治参加を命じられた伊達宗城が、上京後に展開した政治活動の実態を、福井県立図書館保管の松平文庫「御書翰」「御来翰」を素材にして検討した。

●井上　　淳　（歴史・文書研究科）

（テーマ）近世の庶民の旅に関する調査研究

（概要）テーマ展「描かれた伊予の旅路」にあわせて、館蔵の近世に関わる道中日記、地誌、名所記絵図などの調査研究を行い、その成果を展示で紹介した。

●山内　治朋　（歴史・文書研究科）

（テーマ）中世後期伊予国在地領主層の動向についての調査研究

（概要）戦国末から織豊期における、主に宇和郡に関する史料を調査し、同地域の歴史的・地域的特質について考察し、その成果を『資料目録』第18集の編集に反映させた。

●平井　　誠　（歴史・文書研究科）

（テーマ）近代における城郭に関する調査研究

（概要）封建社会を表象する城郭は、近代社会で様々に利用された。特に公園・学校・神社地して利用され、近代社会を表象することになった城郭の変遷について考察した。

●大本　敬久　（民俗研究科）

（テーマ）県内の郷土芸能に関する調査研究

（概要）愛媛県内各地で行われていた地芝居（歌舞伎・人形浄瑠璃）に関する資料の保存状況を調査し、特別展「歌舞伎と文楽の世界－愛媛の伝統芸能－」の展示構成に反映させた。

●冨田　尚夫　（考古研究科）

（テーマ）県内出土青銅鏡に関する調査研究

（概要）県内出土青銅鏡の中で伊予市上三谷出土三角縁神獣鏡について、出土地の現状調査、過去の土地利用、資料報告を整理し、その成果を『研究紀要』第15号に掲載した。

●安藤　久美子（歴史・文書研究科）

（テーマ）近代写真資料に関する調査研究

（概要）当館に移管された愛媛県史編纂時における写真撮影資料について、目録及び写真資料のスキャニングを行いデーターベースを作成する。

●安永　純子　（歴史・文書研究科）

（テーマ）大洲藩船手組の活動に関する調査研究

（概要）江戸時代中期における大洲藩船手組松坂家手控を翻刻し、その活動について『研究紀要』第15号に発表した。

●亀井　英希　（考古研究科）

（テーマ）博物館友の会活動に関する調査研究

（概要）これまでの当館の友の会活動について、会のあゆみや会の事業等を詳細にまとめた。その成果を『研究紀要』第15号に掲載した。

●宇都宮　美紀（民俗研究科）

（テーマ）県内の節句飾りに関する調査研究

（概要）当館に移管された歴史民俗資料館所蔵の節句飾りについて引き続き整理を行った。破損や欠損する資料についてその内容の推定を行い、基礎資料データ収集作業を進めた。資料整理及び調査した雛人形は、「おひなさま展」において展示公開した。

（２）資料調査

● 伊予の中世領主の花押に関する調査

（概要）　主に戦国時代の伊予の在地領主が使用した花押について、その類型比較などの素材とするため、発給文書の調査を行い、実物形状の収集を行った。

（担当）　山内治朋（歴史研究科）

● 県内発掘調査成果の活用に関する調査

（概要）　平成21年度企画展「えひめ発掘物語Ⅱ＆絵で見る考古学」の準備にともない、近年の県内発掘調査成果について調査を行った。

（担当）　冨田尚夫（考古研究科）

● 西四国の先史時代遺跡に関する調査

（概要）　平成22年度テーマ展「木村剛朗氏と西四国の先史文化」の準備にともない、木村氏が資料を採集された西四国の旧石器・縄文時代の遺跡について現況確認調査を行った。

（担当）　冨田尚夫（考古研究科）

● 大洲市常磐井家資料の調査

（概要）　大洲八幡神社常磐井家資料を、愛媛大学、大洲市立博物館と協力し調査を行った。

（担当）　安永純子（文書研究科）

● 吉田藩大工棟梁二宮家文書の調査

（概要）　大洲藩大工棟梁二宮家文書調査を、宇和島市教育委員会と協力し、調査を行った。

（担当）　安永純子（文書研究科）

（３）他機関との共同研究・調査

● 今治村上水軍博物館協議会委員への委嘱

（委嘱主体）　今治市教育委員会

（当館の委嘱者）　藤田　正

● 宇和先哲記念館展示運営検討協議会委員への委嘱

（委嘱主体）　西予市教育委員会

（当館の委嘱者）　藤田　正

● 松山市文化財審議会専門部会（民俗部会）委員への委嘱

（委嘱主体）　松山市教育委員会

（当館の委嘱者）　大本　敬久（民俗研究科）

（４）研究紀要の刊行

①『研究紀要』第１４号

● 体裁　　Ａ４版、１３４頁

● 発行部数　８００部

● 内容

執筆者	内　容
山本　信吉	宇和島市津島町妙得寺所蔵『大般若経』について
安永　純子	資料紹介　大洲藩船手組松坂家『手控』について
亀井　英希	事業報告　愛媛県歴史文化博物館友の会活動について
冨田　尚夫	調査報告　伊予市上三谷出土三角縁獣文帯四神四獣鏡について

②その他刊行物への執筆

● 藤田　　正 ・宇和島文学歴史講座の講演概要（『愛媛新聞』7月25日付掲載、以後数回掲載）

・シンポジウム「四国の大名－大名の交流と文化－」の報告要旨（11月21日のシンポ当日の配布資料へ掲載）

・「松平勝成」（『幕末維新人物事典』、学研パブリッシング、22年2月）

・「松平定昭」（『幕末維新人物事典』、学研パブリッシング、22年2月）

・「加藤泰秋」（『幕末維新人物事典』、学研パブリッシング、22年2月）
・「伊達宗紀」（『幕末維新人物事典』、学研パブリッシング、22年2月）
・「伊達宗城」（『幕末維新人物事典』、学研パブリッシング、22年2月）
・「伊達宗徳」（『幕末維新人物事典』、学研パブリッシング、22年2月）
・「吉見左膳」（『幕末維新人物事典』、学研パブリッシング、22年2月）
・「林玖十郎」（『幕末維新人物事典』、学研パブリッシング、22年2月）
・「都築温」（『幕末維新人物事典』、学研パブリッシング、22年2月）
・宇和島文学歴史講座の講演要旨（『愛媛新聞』12月23日付掲載）
・学芸員調査ノート「多田村誌」（『歴博だより』61号）

● 井上　　淳 ・学芸員調査ノート「石鎚画賛」（『歴博だより』59号）
・「森次太郎（円月）の青春」（『伊予史談』356号、22年1月）
・「Ⅱ　松山一二〇年の動き」（『保存版　ふるさと松山』、郷土出版社、22年2月）
・「松山市の成り立ち」（『保存版　ふるさと松山』、郷土出版社、22年2月分担執筆）
・「町や村の成り立ち」（『保存版　ふるさと松山』、郷土出版社、22年2月分担執筆）
・「松山空襲と戦後復興」（『保存版　ふるさと松山』、郷土出版社、22年2月分担執筆）
・「高度経済成長と都市化」（『保存版　ふるさと松山』、郷土出版社、22年2月分担執筆）
・「コラム　国鉄開通記念全国産業博覧会」（『保存版　ふるさと松山』、郷土出版社、22年2月）
・「昭和を記録した写真～村上節太郎氏撮影写真～」（愛媛文化協会編『文化協会えひめ』№43）

● 山内　治朋 ・資料目録第18集『鳴山菊池家文書・皆田宇都宮家文書目録』文書解題
・「旗を読む試みー南予現存の小型墨書旗三流からー」（資料目録第18集『鳴山菊池家文書・皆田宇都宮家文書目録』）
・「西園寺公広の花押観察覚書」（資料目録第18集『鳴山菊池家文書・皆田宇都宮家文書目録』）
・資料目録第18集『鳴山菊池家文書・皆田宇都宮家文書目録』史料翻刻
・学芸員調査ノート「重山文書」（鳴山菊池家文書）（『歴博だより』61号）
・「平定されない伊予と河野氏の苦悩」（『戦国日本』、郷土出版社、21年12月）
・「来島城・鹿島城の戦い」（『戦国日本』、郷土出版社、21年12月）

● 平井　　誠 ・学芸員調査ノート「世界最初の切手「ペニー・ブラック」」（『歴博だより』60号）
・「日露戦争と第二十二連隊」（『保存版　ふるさと松山』、郷土出版社、22年2月分担執筆）
・「松山空襲と戦後復興」（『保存版　ふるさと松山』、郷土出版社、22年2月分担執筆）

● 大本　敬久 ・学芸員調査ノート「百人一首かるたコレクション」（『歴博だより』58号）
・「愛媛の文楽（人形浄瑠璃）」（『歌舞伎と文楽の世界－愛媛の伝統芸能－』21年7月）
・「歌舞伎・400年の伝統文化」（『歌舞伎と文楽の世界－愛媛の伝統芸能－』21年7月）
・「伝統芸能の外題（あらすじ）」（『歌舞伎と文楽の世界－愛媛の伝統芸能－』21年7月）
・「事例報告　愛媛の農村歌舞伎」（『歌舞伎と文楽の世界－愛媛の伝統芸能－』21年7月）
・「祭りと芸能」（『保存版　ふるさと松山』、郷土出版社、22年2月分担執筆）
・「年中行事と信仰」（『保存版　ふるさと松山』、郷土出版社、22年2月分担執筆）
・「日々の暮らし」（『保存版　ふるさと松山』、郷土出版社、22年2月分担執筆）
・「戦時下のふるさと」（『保存版　ふるさと松山』、郷土出版社、22年2月分担執筆）

● 安永　純子 ・学芸員調査ノート「下鍵山村落付近井谷馬場」（『歴博だより』59号）
・「長浜町会所文書から学ぶ－大洲藩の玄関港長浜についてー」（『温故』32号、22年2月）
・「『大洲藩長浜町会所文書』より「安永二年万覚帳」（個人蔵）について」（『長浜史談』34号、22年2月）

● 宇都宮美紀 ・学芸員調査ノート「次郎左衛門雛」（『歴博だより』60号）

● 亀井　英希 ・学芸員調査ノート「「造研」「沼田郡」と刻まれた硯」（『歴博だより』58号）

４．普及啓発事業

(1)　歴史文化講座の開講

愛媛の歴史や文化に関する知識を広めるため、歴史文化講座として、歴史・文書講座、民俗講座、考古講座、体験講座を開設し、幅広い参加を図った。

■歴史・文書講座　　場所／博物館研修室

日時	講義内容	講師	参加人数
5/21(木) 13:30～15:00	名誉館長歴史講座① 南予の大般若経の話-吉田の大乗寺と三瓶の地福寺-①	山本　信吉 当館名誉館長	46名
7/23(木) 13:30～15:00	名誉館長歴史講座② 南予の大般若経の話-吉田の大乗寺と津島の妙徳寺-②	山本　信吉 当館名誉館長	43名
8/9(日) 13:30～15:00	古文書を読む 南予の庄屋文書を読む①	安永　純子 当館主任学芸員	39名
8/29(土) 13:30～15:00	近代における城郭の公園化-城山公園と道後公園-	平井　　誠 当館主任学芸員	26名
9/13(日) 13:30～15:00	古文書を読む 南予の庄屋文書を読む②	安永　純子 当館主任学芸員	29名
9/17(木) 13:30～15:00	名誉館長歴史講座① 天平写経の美-完成された楷書	山本　信吉 当館名誉館長	26名
9/19(土) 13:30～15:00	古文書を読む 大洲妖怪異談を読む①	柚山　俊夫 愛媛県教育委員会生涯学習課教育専門員	40名
9/27(日) 13:30～15:00	特別展関連 江戸時代の旅	井上　淳 当館専門学芸員	29名
10/17(土) 13:30～15:00	古文書を読む 大洲妖怪異談を読む②	柚山　俊夫 愛媛県教育委員会生涯学習課教育専門員	30名
10/24(土) 13:30～15:00	特別展関連 楽しい浮世絵鑑賞入門	土居　聡朋 愛媛県教育委員会生涯学習課専門学芸員	55名
11/19(木) 13:30～15:00	名誉館長歴史講座② 三筆と三跡-唐風書法から和風書法へ	山本　信吉 当館名誉館長	36名
11/21(土) 13:30～15:00	信長・秀吉・家康の統一戦争と南予	山内　治朋 当館専門学芸員	63名
2/16(火) 10:30～12:00	特別展関連 ポーラ・コレクションの見どころ	村田　孝子 ポーラ文化研究所主任研究員	15名
3/6(土) 13:30～15:00	伊達宗城の積極的開国策	藤田　正 当館学芸課長	37名
4/4(日) 13:30～15:00	特別展関連 江戸美人のおしゃれ術	村田　孝子 ポーラ文化研究所主任研究員	26名

■民俗講座　　場所／博物館研修室

日時	講義内容	講師	参加人数
7/25(土) 13:30～15:00	特別展関連 歌舞伎と文楽の世界の見どころ	大本　敬久 当館専門学芸員	42名
8/22(土) 13:30～15:00	特別展関連 歌舞伎の歴史	神楽岡　幼子 愛媛大学准教授	30名
1/23(土) 13:30～15:00	鯨塚から見えてくる日本人の心	宮脇　和人 愛媛大学大学院生	21名
2/13(土) 13:30～15:00	仏像の見方・調べ方	大本　敬久 当館専門学芸員	49名

■考古講座　　場所／博物館研修室

日時	講義内容	講師	参加人数
5/17(日) 13:30～15:00	企画展関連講演会 考古イラストレーターってなに？	早川　和子 考古イラストレーター	25名
6/6(土) 13:30～15:00	特別展関連 えひめ発掘物語Ⅱ＆絵で見る考古学の見どころ	冨田　尚夫 当館専門学芸員	18名
2/20(土) 13:30～15:00	ここまでわかった上黒岩岩陰遺跡の最新研究	兵頭　勲 愛媛県教育委員会文化財保護課主任学芸員	32名
3/13(土) 13:30～15:00	古代伊予の木製品	亀井　英希 当館専門学芸員	14名

■体験講座　　場所／博物館研修室他

日時	講義内容	講師	参加人数
5/16(土) 15:00～17:00	企画展関連 早川和子先生のたのしいイラスト教室	早川　和子 考古イラストレーター	14名
5/23(土) 8:30～17:30	史跡をめぐろう！ 大西・朝倉地域の遺跡めぐり	冨田　尚夫/亀井　英希□ 当館専門学芸員	32名
6/7(日) 13:30～15:30	作ってみよう！ 裂織りでコースターづくり	松井　寿 当館主任学芸員	9名
6/14(日) 13:30～15:30	作ってみよう！ 布わらじづくり	宇都宮　美紀 当館主任学芸員	12名
7/26(日) 13:30～15:30	弥生人体験！(小・中学生対象) 昔の鏡をつくってみよう	亀井　英希 当館専門学芸員	14名
8/1(土) 8:00～19:00	特別展関連 土佐・絵金蔵をたずねる	大本　敬久 当館専門学芸員	31名
10/31(土) 8:00～18:00	特別展関連 大三島美術館をたずねる	井上　淳/宇都宮　美紀 当館学芸員	34名
11/1(日) 13:30～15:30	テーマ展関連 ミニ絵巻物を作ってみよう-百鬼夜行絵巻-	安藤　久美子 当館専門学芸員	2名
11/15(日) 13:30～15:30	作ってみよう！ 和凧づくり	都築　健司 凧作り職人	3名
12/6(日) 13:30～15:30	お正月準備 しめ飾りづくり	三多　正 宇和町創作館	23名

(2)　歴博だよりの刊行

普及啓発資料として、博物館行事や展示資料等を紹介した「歴博だより」第58～61号を発行した。

(3)　博物館友の会の育成・支援

博物館の利用を通して、愛媛の歴史及び民俗に親しみ、教養を高め、会員相互の親睦を図ることを目的とする博物館友の会の育成・支援を行った。

■平成21年度会員数（平成22年3月末現在）

個人会員	小中学生	7名
	高校生以上	90名
家族会員		67組（206名）
賛助会員		12団体

■役員（平成22年3月末現在）

会　長：　松岡　保行　　監　事：　井上　光男

副会長：　森　英二　　河野　眞一

理　事：　白木　優　　顧　問：　中岡　信久

小玉　敏子

清水　英璋

藤田　正

楠橋　恒雄

■事業

（ア）平成21年度総会及び理事会の開催

日　時：　平成21年6月11日(金)

（イ）会報の発行

（ウ）博物館出版物の増刷及び販売

・特別展示図録

・研究紀要

・資料目録

（エ）会員への博物館行事案内等

・「歴博だより」

・その他各種事業案内パンフレット等

（オ）現地学習会等の実施

・研修旅行　「徳島城と人形浄瑠璃の旅」

日 時 ： 平成21年10月3日（土）

場 所 ： 阿波十郎兵衛屋敷　徳島城博物館・表御殿庭園

・第１回現地学習会 「川之江の紙と史跡にふれてみる」

日 時 ： 平成21年9月5日（土）

場 所 ： 愛媛県紙産業技術センター　紙のまち資料館　真鍋家住宅

・第2回現地学習会

日 時 ： 平成21年12月5日（土）、12月19日（土）「西条の遺跡と鉄道歴史パークをたずねる」

場 所 ： 丹原ふるさと歴史館　西条市考古歴史館　八堂山遺跡　鉄道歴史パーク

・ヘルシー歴史ウォーク

日 時 ： 平成22年3月17日（水）、3月27日（土）

場 所 ： 愛媛県愛南町～高知県宿毛市

（カ）季節イベントの実施

季節にちなんだ親しみやすい体験イベントを実施した。

開催時期	タイトル	活動内容	参加者数
21.5.2～6.24	こどもの日イベント	「勾玉つくり」「かぶと折り」ほか	1,070名
21.7.12～8.21	夏休みイベント	「ミニあんどんづくり」	671名
21.9.19～10.31	特別展イベント	「浮世絵摺り体験」	667名
21.11.14～11.29	開館記念イベント	「切り紙でコースターとしおりをつくろう！」	231名
		「森の時計をつくろう！」	
22.2.20～2.28	おひなさまイベント	「真珠のストラップを作ろう！」	530名

（キ）ワークショップの開設、および実施

第2、第4日曜日等に体験学習室において子ども向けのワークショップ及び紙芝居を実施した。

（ク）クラブ活動の開設、および実施

●民俗クラブ（クラブ員21名）

活動日	内容
21.8.5	伊予源之丞を知ろう
21.9.15	松竹大歌舞伎近松座公演を見に行こう！
21.9.27	石造物が語る中世の佐田岬半島
22.1.16	裂織と佐田岬の文化財のことをもっとよく知りたい！
22.2.11	文楽公演展示解説会

●土器ドキクラブ（クラブ員11名）

活動日	内容
21.7.30	笠置峠古墳へ行こう
21.9.18	南予の旧石器を見てみよう！整理しよて見よう！
21.10.2	南予の旧石器を見てみよう！整理しよて見よう！
21.10.24	古墳探訪！！　健康ウォーキングに参加しよう！
21.12.16	愛南町の旧石器・縄文時代の遺跡・遺物を見学しよう

●パソコンクラブ（クラブ員23名）　毎週金曜日実施

活動日	内容
21.8.3	ローマ字入力表作成
21.8.11	数式・ルビをふる・レイアウト・入力・印刷
21.8.24	文字入力対応表作成
21.9.27	インターネットを始めよう
21.9.30	エクセルで表を作成・合計・分数
21.10.30	年賀状作成→メール
21.11.28	カレンダー作成
21.12.15	宛名作成封筒他
22.1.19	カレンダーと料理メニューの作成
22.2.4	古文書の取り込みと修正他
22.2.14	デジカメの活用
22.2.28	写真で遊ぼう

●裂織クラブ（クラブ員15名）

活動日	内容
21.11.14/15	作品を展示してみよう
22.1.16	裂織と佐田岬の文化財のことをもっとよく知りたい！ツアー
22.3.26	野村・城川の現地見学会

(4)　博物館実習の実施

博物館学芸員資格に必要な博物館実習課程履修のため、各大学より要請のあった学生を受け入れ、実習を行った。

■期間　　平成21年8月11日（火）～16日（日）　　（６日間）

■実習生　2大学　　4名

田中臣奈　　（実践女子大学文学部）　　山下瑞希　　（愛媛大学法文学部）

濱田詩乃　　（愛媛大学法文学部）　　村上由夏　　（愛媛大学法文学部）

■内容

月日	実習内容
8月11日（火）	開講式、オリエンテーション、博物館の概要説明、施設見学／歴史・文書資料整理実習
8月12日（水）	民俗資料整理実習／展示監視等の実習・見学、体験イベント事前講習
8月13日（木）	考古資料整理実習／体験イベント補助
8月14日（金）	歴史・文書資料整理実習／体験イベント補助
8月15日（土）	民俗資料整理実習／体験イベント補助
8月16日（日）	考古資料整理実習／実習のまとめ、閉講式

(5) 講師派遣等

普及啓発事業の一環として、館外からの依頼を受けて講師の派遣等を行った。

	年月日	職員名	内容	依頼機関
1	21.4.21	専門学芸員　大本敬久	ボランティアガイド「笠置峠の歴史」学習会講師	笠置文化保存会
2	21.4.29	専門学芸員　大本敬久	真穴の伝統行事「エンコ祭り」講師	真穴地区公民館
3	21.5.2	専門学芸員　大本敬久	宇和民具館「日本の昔ばなしと民具」講師	西予市教育委員会
4	21.5.8	主任学芸員　平井誠	出前授業「戦時下のくらし」	西予市立中川小学校
5	21.5.10	専門学芸員　冨田尚夫	「えひめの考古学研究の歴史を読み解く」講師	伊予史談会
6	21.6.28	専門学芸員　井上淳	「歴史・文化探検」学習会　講師	八幡浜市教育委員会
7	21.7.9	学芸課長　藤田正	第１回今治市村上水軍博物館協議会への出席	今治市教育委員会
8	21.7.10	学芸課長　藤田正	第１回宇和先哲記念館展示運営検討協議会への出席	西予市教育委員会
9	21.7.16	主任学芸員　宇都宮美紀	ふるさと見聞講座「布わらじを作ろう！」講師	大洲市立博物館
10	21.7.18	専門学芸員　大本敬久	瀬戸老人クラブ「南予の祭りと芸能」講師	瀬戸老人クラブ
11	21.7.19	専門学芸員　大本敬久	地域伝統文化伝承事業実施に伴う指導・講話	駄馬清水町祭り保存会
12	21.8.2	専門学芸員　大本敬久	南予地域文化活動フォーラム講演「南予地方の民俗文化」講師	南予文化協会連絡協議会
13	21.8.5	専門学芸員　大本敬久	「南予の伝統芸能－歌舞伎と文楽－」講師	八幡浜ふるさと発見倶楽部

14	21.8.6	学芸課長　藤田正 専門学芸員　大本敬久	「夜のシンポジウムー明治の南予物語」へ出演	南海放送ラジオ
15	21.9.13	主任学芸員　山内治朋	伊予史談会例会「戦国期の肱川下流城について」講師	伊予史談会
16	21.9.15	主任学芸員　安永純子	「完全復元伊能図全国巡回フロア展愛媛会場（伊予市）準備会の開催に係る学芸員の派遣	伊予市文化協会
17	21.9.27	学芸課長　藤田正	第12回宇和島文学歴史講座「伊達宗紀・宗城と徳川斉昭」講師	愛媛新聞社
18	21.10.2	専門学芸員　大本敬久	歴史資料保存に関する指導・助言	西予市教育委員会三瓶教育課
19	21.10.4	専門学芸員　大本敬久	市文化財末光家住宅公開関連講座「亥の子のいわれ」	西予市教育委員会
20	21.10.7	主任学芸員　安永純子	薬関係資料（薬・道具・襖の裏張り）の調査協力、襖の裏張りのはがし方の指導	宇和先哲記念館
21	21.10.7	専門学芸員　大本敬久	三瓶老人クラブ大会講演会「愛媛の民俗」講師	西予市三瓶老人クラブ連合会
22	21.10.11	学芸課長　藤田正	伊予史談会例会「松山藩の海防策と神奈川県台場」講師	伊予史談会
23	21.10.24	専門学芸員　大本敬久	愛南町生涯学習講座「祭りと芸能の民俗」講師	愛南町教育委員会
24	21.11.2	専門学芸員　冨田尚夫	上黒岩遺跡考古館の展示指導・助言	久万高原町教育委員会
25	21.11.11	専門学芸員　山内治朋	西園寺氏関係の講演会の講師	光教寺
26	21.11.21	学芸課長　藤田正	「徳川四天王　井池家の至宝展」に係るシンポジウム「四国の大名ー大名の交流と文化ー」への出席	香川県立ミュージアム
27	21.11.22	専門学芸員　大本敬久	愛媛県高等学校総合文化祭郷土芸能部門審査員・講評	愛媛県高等学校文化連盟
28	21.12.1	専門学芸員　冨田尚夫	上黒岩遺跡考古館の展示撤去・返却作業	久万高原町教育委員会
29	21.12.12	専門学芸員　大本敬久	一遍会12月例会「文楽(人形浄瑠璃)と愛媛」	一遍会
30	21.12.26	主任学芸員　平井誠	講座「松山」講師（明治期における松山城）	坂の上の雲ミュージアム
31	22.1.12	学芸課長　藤田正	新春放談会　講演「山内豊信の高知藩主襲封と伊達宗城の貢献」講師	宇和史談会
32	22.1.14	専門学芸員　亀井英希	コミュニティ・カレッジ　ふるさと再発見コース　わくわく愛媛の博物館講座「歴史文化博物館友の会活動について」講師	愛媛県生涯学習センター
33	22.1.17	専門学芸員　冨田尚夫	徳島歴史講座「四国人物伝」講師演題「安藤正楽ー法学・政治・反戦・歴史学・考古学・芸術を志した文化人ー」	徳島市立徳島城博物館
34	22.1.28	専門学芸員　山内治朋	コミュニティ・カレッジ　ふるさと再発見コース　わくわく愛媛の博物館講座「戦国期の肱川下流域について」講師	愛媛県生涯学習センター
35	22.1.29	専門学芸員　大本敬久	真穴地区公民館成人学級「真穴の座敷雛の保存と継承」	八幡浜市真穴地区公民館
36	22.2.2	主任学芸員　安永純子	完全復元伊能図全国巡回フロア展愛媛会場（伊予市）第１回実行委員会の開催に係る学芸員の派遣	実行委員会準備会

37	22.2.4	学芸課長　藤田正	コミュニティ・カレッジ　ふるさと再発見コース　わくわく愛媛の博物館講座「伊達宗城の積極的開国策」講師	愛媛県生涯学習センター
38	22.2.26	学芸課長　藤田正	第2回宇和先哲記念館展示運営検討協議会への出席	西予市教育委員会
39	22.3.13	専門学芸員　井上淳	国安の郷　歴史教室　講師	宇和島市教育委員会吉田教育人権課
40	22.3.16	学芸課長　藤田正	地域社会教育施設の事業計画及び広報連携に関する意見交換会への出席	独立行政法人国立青少年教育振興機構国立大洲青少年交流の家
41	22.3.24	主任学芸員　安永純子	四国初公開完全復元伊能図フロア展えひめ第２回実行委員会開催に係る学芸員の派遣	伊能図フロア展えひめ実行委員会

（６） 開館記念事業の実施

平成21年11月をもって当館が開館15周年を迎えることから、11月14日（土）、15日（日）の2日間15周年記念イベントが盛大に実施された。

■常設展・特別展の無料開放

当館の開館を記念して常設展の無料開放を行った。

11月14日（土）・・・・・1,515人

11月15日（日）・・・・・2,754人

①15周年記念式典

■15周年記念式典

時　間 11:00～11:15

場　所 正面玄関前

内　容 ・主催者あいさつ（館長）

・くす玉割り

■餅まき

時　間 11:30～12:00

場　所 正面玄関前ロータリー

内　容 当館代表者による餅まき。

餅袋の中に各種イベントで使用できるお楽しみ券を入れており、

餅まき後も館内で楽しめるものとした。

②記念イベント

■れきはく市

時　間 10:00～15:00

場　所 エントランスホールほか

内　容 西予市商工会等協力による西予市の特産物や飲食物の販売。

■邦楽演奏会

時　間 ①10:00～　②13:30～

場　所 エントランスホール

内　容 邦楽演奏者による箏・三絃・尺八の三重奏

③その他

■森の時計をつくろう！〔場所/オリエンテーションルーム〕

■切り紙でコースターとしおりをつくろう！〔場所/オリエンテーションルーム〕

■れきしの小話〔場所/第3研修室〕

■昔のくらし探検隊〔場所/常設展示室〕

■れきはクロスワード(常設展示展示物及びキャプションを答えとしたクロスワードクイズ)

■れきはくスタンプ★ビンゴ(数多くのイベントに参加して頂く事を目的とするスタンプラリー形式のイベント)

(7) こども歴史館の開設

平成22年3月6日（土）、児童・生徒が五感を使いながら伝統的な歴史文化にふれることができる体験型学習室「こども歴史館」を開設した。

①運用内容

・原則、土・日・祝日とする。

・学校団体利用（事前予約）の場合、平日も開室する。

②開室時間

・原則、午前9時から午後5時とする。

・学校団体利用（事前予約）の場合は要望により、弾力的に運用する。

③利用料金

・こども歴史館の利用料金は無料とするが、内容によっては、材料費を徴収する。

④その他

・はに坊ぬり絵展覧会（3月6,7,13,14,20,21,22,27,28日）

・昔のおもちゃ選手権（3月6,7,13,14,20,21,22,27,28日）

・オリジナル・和風メモ帳をつくろう！（3月7,14,28日）

・作って食べよう！ぼたもち作り（3月20、21、22日）

(8) ボランティア事業の運営

展示解説、図書・資料整理、体験活動、イベントの補助業務に関するボランティアの拡大に努め、その活動を積極的に育成・支援を行った。

①平成21年度ボランティア登録数

26人（平成22年3月末現在）

②ボランティア説明会の開催

日　時 平成21年4月26日（日）

③平成21年度 活動日数・参加人数

毎月中旬頃、登録者から来月の予定をヒアリングし、活動スケジュールを組んだ。

のべ91日　405人

④主な活動

体験イベント補助、紙芝居、資料整理、学習支援プログラム

Ⅲ．生涯学習事業

１．コミュニティ・カレッジの開講

南予地域の人々を対象に、今日の社会生活に必要な知識や技術の習得を図るため、豊富な学習項目と質の高い内容を備えた南予コミュニティ・カレッジを開講した。

■南予コミカレ35

●文学講座（放送県民大学）　時間／13:30～16:30

会場／博物館研修室

月　日	講座内容	講　師	参加人数
9/19（土）	善く生きることと哲学	山本　興志隆 愛媛大学法文学部　准教授	20名
10/17（土）	ネコと巡るロンドンの旅 -ネコは親友？英国人とネコの愉快な関係-	今泉　志奈子 愛媛大学法文学部　准教授	26名
11/28（土）	『坂の上の雲』のことば -幻の明治の松山方言-	佐藤　栄作 愛媛大学教育学部　教授	21名

■南予コミカレ36

●ふるさとおもしろ講座　えひめ、女性の生活誌-平成から昭和へ、記憶でたどる原風景-　時間／14:00～16:00

会場／博物館研修室

月　日	講座内容	講　師	参加人数
9/12（土）	家庭を支えた女性の生活誌 -主婦の生活維新、女性の一年、一生ほか-	立石　淳 愛媛県教育委員会生涯学習課　研究家長	4名
10/10（土）	職場を支えた女性の生活誌 -むらの女性、まちの女性ほか-	日野　親雄 愛媛県教育委員会生涯学習課　教育専門員	9名
11/28（土）	地域を支えた女性の生活誌 -生活改善運動、婦人会活動、女性による地域おこしほか-	柚山　俊夫 愛媛県教育委員会生涯学習課　教育専門員	5名
12/12（土）	住民参加の地位学のすすめ	柚山　俊夫 愛媛県教育委員会生涯学習課　教育専門員	12名

■南予コミカレ37

●環境講座　時間／14:00～16:00

会場／博物館研修室

月　日	講座内容	講　師	参加人数
9/20（日）	身近な自然	上石　富一 元気わくわく川まつり　実行委員会　会長	12名
10/18（日）	家庭の省エネ、ススメ隊！	高村　靖 愛媛県地球温暖化防止活動推進委員	9名
11/22（日）	生物多様性とビオトープ	丸橋　温 愛媛県環境マイスター	12名
12/20（日）	環境問題と私たちの暮らし	立川　涼 愛媛県環境創造センター　所長	10名

２．その他の事業

(1)　生涯学習情報の提供

南予地域の人々の学習活動に役立てるため、生涯学習情報システムの端末機を備え、各種の学習情報サービスを提供するとともに、学び舎えひめ悠々大学のホームページに講座の情報を登録し情報提供を行っている。

(2)　図書室の整備・運営

歴史や民俗などに関する図書9,290冊を所蔵するとともに、主に小中学生向きの学習用ビデオテープ1,180本を視聴する５台のビデオブースを備え、南予の人々に学習の場を提供した。

(3)　えひめ生涯学習まつり

生涯学習の推進と文化活動の活性化を目的に、県民総合文化祭の一環として開催されたイベントに参加した。

テーマ／　「昭和の娯楽文化体験―射的で遊ぼう―」
事業内容／ ①ゴムでっぽう作り
②土器パズルに挑戦
期間／　平成21年11月28日（土）　～　29日（日）の２日間
会場／　ひめぎんホール（愛媛県県民文化会館）　真珠の間

(4)　ＮＰＯとの協働事業について

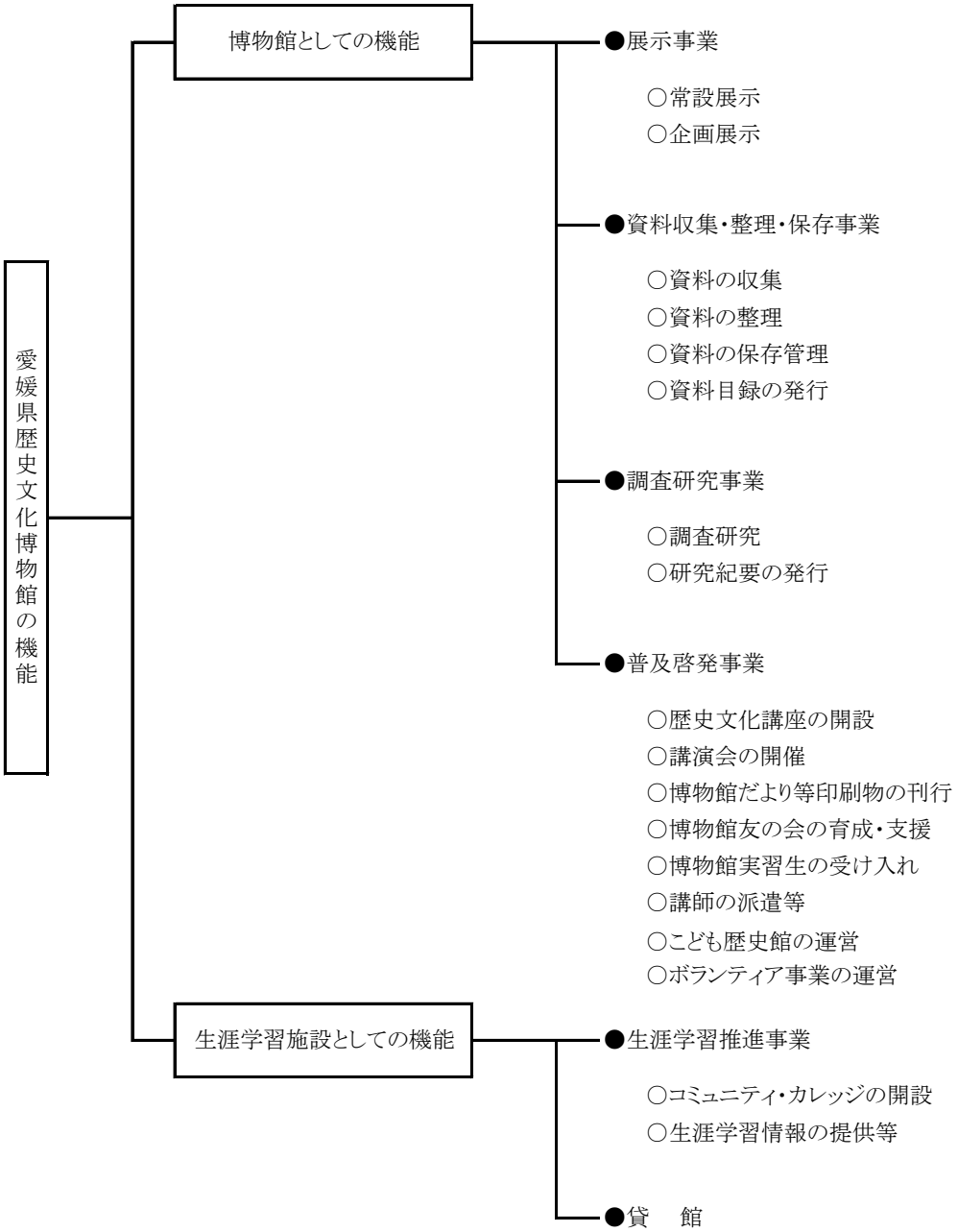
「生涯学習施設を利用した情報関連講座のＮＰＯへの委託」を受けたＮＰＯ法人と協働事業を行った。

協働者／　ＮＰＯ法人e-えひめ　新居浜市坂井町二丁目3番17号　代表　宇佐美東男
期間／　平成21年6月19日（金）　～　平成22年3月26日（金）の16回
会場／　パソコン演習室
事業内容／ ①はじめてのパソコン
②絵ハガキと自分デザイン名刺の作成
③デジカメでアルバムとＴシャツ絵柄を作ろう
④はじめてのインターネット
⑤パソコン実用講座
⑥インターネットの楽しい利用
⑦簡単自分ブログの作り方
⑧フリーソフト（無料ソフト）の利用
⑨やさしい金融講座
⑩楽しい表計算
⑪自宅パソコンから税の申告・納付をしよう
受講者数／ ９６名

Ⅳ. 博物館概要

1. 施設の機能

愛媛県歴史文化博物館は、愛媛の歴史や民俗に関する資料の収集、展示及び調査研究を行い、その知識の普及を図る博物館としての機能と、南予地域の生涯学習の推進拠点として、様々な学習機会や情報を提供する生涯学習施設としての機能を兼ね備えており、それぞれの役割を果たすため、各種の事業を展開している。



２．建物・設備の概要

(1)建物

面積	敷地面積	64,431 ㎡
	建築面積	9,684 ㎡
	延床面積	18,036 ㎡
構造種別	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造、木造　耐火建築物	
階数	地上3階	
高さ	軒高	ＳＧＬ＋14.0 ｍ
	最高部高	ＳＧＬ＋21.7 ｍ
外部仕上	雑石乱積み(花崗石割石)	
	磁器質　　100角タイル貼り　　200角タイル貼り	
	杉小幅板型枠コンクリート化粧打放しＦＵＣ吹付け	
	屋根天然スレート平葺	
	耐侯性鋼サッシ	
内部仕上	壁漆喰塗り（磨き仕上げ、ベンガラ、パラリ） 柱、壁、梁部杉小幅板型枠コンクリート撥水剤塗り 耐侯性鋼建具、金物 展示ケース、燻蒸設備 床タイルカーペット貼り、花崗石模様貼り ルーバー天井 各種木造作	

(2)設備

電気設備	受変電設備	受電方式	高圧１回線受電	
		受電設備要領	2,450KVA	
		配電盤(機器)	うす形キュービクル	
	自家発電設備	発電機	高圧　500KVA	
		機関	ガスタービン(灯油)	
	直流電源設備	種類	高放電率鉛蓄電池（ＨＳ－Ｅ）	
		容量	700AH／10Hr　54セル	
空調設備	熱源設備	(灯油焚吸収式冷温水機)＋(空気熱源熱回収形ヒートポンプ) ＋(冷温水蓄熱槽)組合せ方式		
		容量	灯油焚吸収式冷温水機	210Rton×2台
			空気熱源熱回収形ヒートポンプ	30Rton×1台
	空調系統 空調方式	展示室	14系統　単一ダクト変風量	
		収蔵庫	7系統　単一ダクト定風量方式	
			一部ファンコイル併用	
		一般	4系統　単一ダクト定風量方式 単一ダクト変風量 (ファンVAV)方式	
		研修室1～3、パソコン演習室、ミーティングルーム、控室、事務室、研究室、スタジオ他	ウォールスルーパッケージ方式	
		厨房、体験学習室	空冷ヒートポンプパッケージ	

	換気設備	熱源機械室、電気室、不燃性ガスボンベ室、荷捌室(ﾌｧﾝｺｲﾙ併用)、EV機械室他	第1種換気			
		便所、湯沸他	第3種換気			
	排煙設備	自然排煙	エントランスホール等			
		機械排煙	展示室、オリエンテーションルーム、事務室等			
衛生設備	給水設備	上水道				
	給湯設備	電気・ガス湯沸器による局所方式				
	ガス設備	集合装置から厨房及び各所に供給				
	消火設備	CO2消火設備、屋外消火設備、屋内消火栓設備、消火器設備				
	その他	雨水桝				
昇降機設備	展示部門乗用エレベータ		1台	15人乗　車椅子対応		
	展示部門荷物用エレベータ		1台	2,600kg　Wｶｺﾞ3.7m×D2.8m×H3m		
	企画展示部門乗用エレベータ		1台	15人乗　車椅子対応		
	管理研究部門乗用エレベータ		1台	11人乗　750kg　車椅子対応		
	厨房用小荷物用ダムウェータ		1台	500kg		
	昇降ロビーエスカレータ		2台	毎時 9,000人　自動運転装置付		
汚水処理設備	処理対象人員	1,250人				
	計画汚水量	日平均汚水量	250 ㎥/日　10.4 ㎥/時　0.17 ㎥/分			
		時間最大汚水量	―――― 78.25 ㎥/時　1.30 ㎥/分			
	水質	流入水質	BOD 200 ppm	SS 150 ppm	COD 100 ppm	T-P 6 ppm
		放流水質	BOD 10 ppm	SS 30ppm	COD 20 ppm	T-P 3 ppm
		除去率	95%	80%	80%	50%
	処理方式	接触曝気方式＋三次処理(接触曝気)				
	流入管、放流管	流入管				
		放流管				
	汚泥の処分	濃縮貯留後、バキューム車にて搬出処分する。				

(3)平面図

(4)規模

区分	階	室名	面積(㎡)	備考
展示部門 (4,783.00㎡)	2	歴史展示室1	426.22	原始古代
		歴史展示室2	600.82	中世
		歴史展示室3	700.88	近世
		歴史展示室4	690.51	近・現代
		レストラン＆ミュージアムショップ	307.07	
	1	民俗展示室1	361.81	民俗情報／祭りと芸能
		民俗展示室2	585.81	愛媛のくらし
		民俗展示室3	297.75	四国遍路
		考古展示室	187.5	
		文書展示室	109.35	
		企画展示室	445.5	
		企画展示準備室	69.78	
		こども歴史館	226.25	
生涯学習部門 (1,194.88㎡)	2	多目的ホール	406.51	【定員 296】
		第1研修室	81.98	【定員42】
		第2研修室	78	【定員42】
		第3研修室	58.5	【定員32】
		パソコン演習室	58.5	【定員18】
		ミーティングルーム	78	【定員36】
		図書室	202.11	
		学習情報センター	25.74	
		ビデオブース	52.4	
		その他	153.14	控室／映写室／倉庫
研究・収蔵部門 (3,322.93㎡)	1	研究室・展示案内員控室	198.5	
		文書閲覧室	26.5	
		スタジオ	62.5	
		録音室	12.5	
		収蔵庫1	600	高湿状態での収蔵
		収蔵庫2	450	低湿状態での収蔵
		文書収蔵庫	200	
		考古収蔵庫	300	
		民俗収蔵庫	450	
		収蔵管理室	50	
		燻蒸室	40.5	
		保存処理室	100	
		その他	832.43	トラックヤード等
管理部門 (624.13㎡)	中2	館長室	58.88	
		応接室	39.25	
		事務室	235.5	学芸課／指定管理者
		会議室	106.13	
		その他	184.37	印刷室／用度品庫等

サービス共用部門 (8,111.17㎡)	2	体験学習室	89	
		託児室	37.5	
		オリエンテーションルーム	200	【定員120】
		エントランスホール	800.6	
	1	オリエンテーションコア	439.2	
	そ　の　他		6544.87	ロッカー／エレベータ／屋外便所等
延　床　面　積			18,036.11	

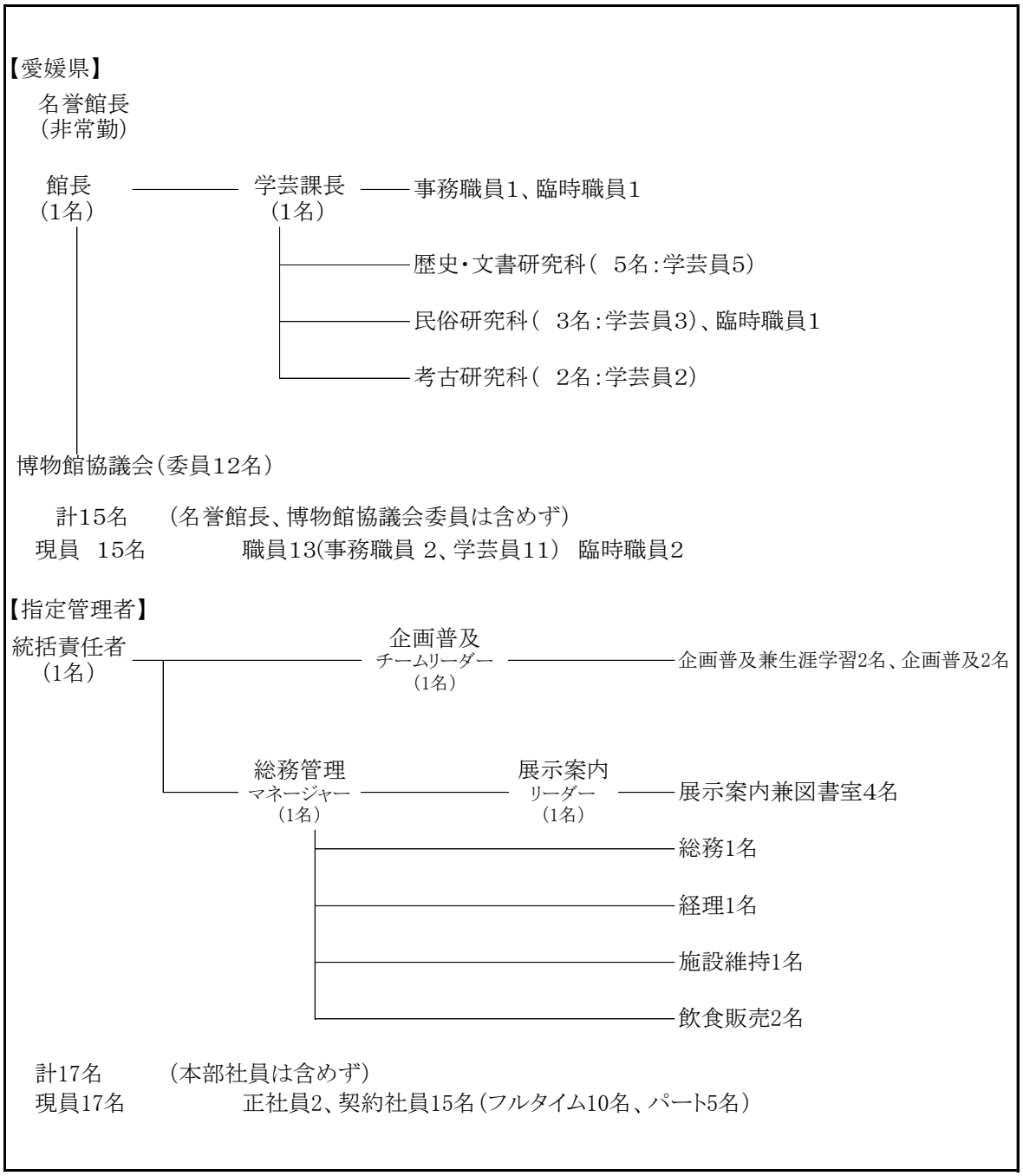
(5) 施設整備費

(単位:千円)

区　分	平成3年度	平成4年度	平成5年度	平成6年度	計
用　地　費	178,348	714,314	401,735	0	1,294,397
建　築　費	44,290	2,204,687	2,745,750	5,920,999	10,915,726
展　示　費	59,429	128,121	3,087,756	944,279	4,219,585
計	282,067	3,047,122	6,235,241	6,865,278	16,429,708

3.　組織及び職員構成

(1)　組織図(定数:22.3.31現在)



(2) 職員名簿(22.3.31現在)

【県職員】

館 長　中 岡 信 久

学芸課

学 芸 課 長	藤 田 正
専門員担当係長	宮 川 まゆみ
臨 時 職 員	小 野 悠
臨 時 職 員	坂 本 真 理 子

歴史・文書研究科

専 門 学 芸 員	井 上 淳
専 門 学 芸 員	安 藤 久 美 子
専 門 学 芸 員	山 内 治 朋
主 任 学 芸 員	安 永 純 子
主 任 学 芸 員	平 井 誠

民俗研究科

専 門 学 芸 員	大 本 敬 久
主 任 学 芸 員	宇 都 宮 美 紀
主 任 学 芸 員	松 井 寿

考古研究科

専 門 学 芸 員	亀 井 英 希
専 門 学 芸 員	冨 田 尚 夫

【指定管理者:イヨテツケーターサービス株式会社】

統括責任者　楠 橋 恒 雄

企画普及グループ

チームリーダー	大 西 奈 津 子
	工 藤 克 洋
	首 藤 直 樹
	広 瀬 麻 里 子
	宮 本 貴 子

総務管理グループ

マネージャー	西 岡 孝 真
展示案内リーダー	佐 海 史 佳
	北 川 真 理 子
	菊 池 彩
	三 好 知 秋
	芝 美 也 子
	冨 田 空 樹
	水 野 明 希
	二 宮 秀 男
	竹 内 喜 久

4.　愛媛県歴史文化博物館協議会

学識経験者・利用関係者及び行政関係者で構成する「愛媛県歴史文化博物館協議会」を設置し、博物館の運営のあり方や事業内容等について審議する。

設置年月日/平成14年7月20日

委員数/12名

任期：平成20年7月21日～平成22年7月20日

■　歴史文化博物館協議会委員

選任部門		現　　職	氏　　名	備　考
学識経験者	考古	愛媛大学名誉教授	下條信行	
	生涯学習全般	独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立大洲青少年交流の家　主任	一宮花奈子 （韓承花）	
	歴史	愛媛大学法文学部教授	内田九州男	
	〃	伊予史談会　会長	高須賀康生	
	文化	愛媛県文化協会名誉会長 愛媛大学名誉教授	佐藤陽三	
	民俗	愛媛民俗学会　副会長	佐々木正興	
	観光関係	地域再生マネージャー	小林詳子	
	経営関係	内子フレッシュパーク「からり」 運営協議会会長	野田文子	
教育関係	社会教育関係	県PTA連合会副会長	黒木丸美	
	学校教育関係	西予市教育委員会教育長	森英二	
一般公募		主婦	岩瀬恵子	
〃		主婦	宇都宮佐千代	

5.　博物館の管理・事業運営費

（単位:千円）

区分	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
管　理　費	345,290	383,741	398,195	361,052	355,349	331,538	331,580	328,818	295,039	272,810	254,626	204,652	170,150	141,662	9,149
管　理　費	345,005	383,259	398,222	361,052	355,349	331,538	331,580	328,818	295,039	272,810	254,626	204,652	170,150	141,662	9,149
運営委員会費	574	482	504												
事業運営費	77,867	93,706	113,028	86,790	103,004	90,197	121,333	83,225	79,462	51,657	38,213	20,405	12,125	7,516	3,126
資料収集・整理・保存事業費	51,718	67,090	86,323	62,353	79,873	69,828	100,964	64,046	67,616	41,272	28,874	15,409	9,320	5,776	2,230
調査研究費	7,520	7,987	8,065	7,893	6,593	5,605	5,605	5,605	4,255	3,986	3,523	1,786	977	606	896
普及啓発事業費	18,629	18,629	18,640	16,544	16,538	14,764	14,764	13,574	7,591	6,399	5,816	3,210	1,828	1,134	0
展示事業費（企画展示等）	23,130	24,746	30,402	28,873	28,093	26,975	26,781	24,676	23,110	21,357	19,113	13,074	8,558	8,413	69
生涯学習推進事業費	18,867	18,240	18,171	17,361	13,802	11,890	11,710	7,929	6,032	3,551	3,228	1,635	864	535	
インターネット博物館講座推進事業費									840	672	504	0			
芸術文化生涯学習事業					5782	4797	4811	4806	0	0	0	0			
昭和30年代の暮らし展示事業費											34,125				
企画展体験指導員設置事業費														746	
敷地内放置林等整備事業費														1,556	
「森のめぐみ木のものがたり展」開催事業費														965	
委託料															171,910
計	465,154	520,433	559,796	494,076	506,030	465,397	496,215	449,454	404,483	350,047	315,684	239,766	191,697	161,393	184,254

予算額は当初予算額

※昭和30年代の暮し展示事業は財団法人日本宝くじ協会助成事業である。

6. 施設の利用状況

(1) 平成21年度入館者内訳

年月	開館日数	入館者数 (施設利用者等含み、重複を除く。)	展示室観覧者数	各展示別観覧者数 (無券の幼児等を含む。) 常設展示	企画展示	展示室有券観覧者数 A＝B＋C	展示室観覧料免除観覧者数 B	展示室有料観覧者数 C	常設展示観覧券 大人 一般	大人 団体	65歳以上 一般	65歳以上 団体	小人 一般	小人 団体	企画展示観覧券 大人 一般	大人 団体	65歳以上 一般	65歳以上 団体	小人 一般	小人 団体	共通観覧券 大人 一般	大人 団体	65歳以上 一般	65歳以上 団体	小人 一般	小人 団体	前売り 大人	前売り 小人	前売り 共通	観覧料収入
									500	400	250	200			500	400	250	200	250	200	700	600	350	280	250	200	400	200	600	20年度の企画展・共通観覧券の料金は2区分
															200	150	250	200	250	200	600	550	300	240	100	150				
6年度	107	84,480	77,606	77,606		70,956	18,121	52,835	39,028	4,593			8,720	494																23,630,000
7年度	307	175,812	153,003	151,605	10,274	143,665	41,476	102,189	63,263	17,451			15,150	1,729	569	62			45	0	3,062	355			478	25				46,330,650
8年度	303	121,329	96,617	93,654	14,312	91,120	31,099	60,021	34,006	9,411			6,936	866	720	28			77	37	5,720	398			1,697	125				29,352,500
9年度	304	104,775	76,727	70,679	25,349	72,836	25,071	47,765	21,205	5,910			4,325	883	3,152	112			446	0	8,478	837			2,298	119				24,810,100
10年度	304	89,476	60,646	56,344	15,673	56,900	20,274	36,626	18,866	3,478			4,199	934	2,478	39			103	0	4,811	595			1,050	73				18,648,700
11年度	304	78,493	53,304	51,258	12,597	50,240	23,699	26,541	15,676	3,010			1,310	153	958	10			1	0	3,981	282			1,045	115				13,980,900
12年度	305	85,421	59,139	54,186	19,917	54,866	26,004	28,862	15,178	2,508			0	0	2,564	114			0	0	6,274	247			1,922	55				15,296,300
13年度	304	80,436	54,580	51,509	14,001	51,986	27,229	24,757	13,220	4,035			0	0	1,848	134			0	0	3,831	352			1,177	68	91	1		12,669,050
14年度	304	99,214	69,853	63,770	33,544	65,691	28,696	36,995	12,195	2,659			0	0	4,992	174			0	0	11,491	802			4,456	174	53	5		19,603,800
15年度	304	83,164	53,563	50,817	18,363	50,625	27,305	23,320	12,099	2,598					2,451	104					3,970	866			1,072	82	82	5		11,983,400
16年度	318	110,422	68,518	63,024	25,693	64,808	33,435	31,373	14,588	2,920					2,336	48					7,288	821			2,951	416	8	8	16	16,194,200
17年度	309	87,695	49,953	48,402	20,079	46,914	25,221	21,693	10,492	2,177					1,519	32					4,489	928			1,829	227				11,090,850
18年度	309	85,494	44,653	43,573	17,494	42,403	23,272	19,131	10,054	1,574			0	0	1,006	74			0	0	4,320	435			1,529	139	0	0	0	9,884,350
19年度	307	92,306	46,031	43,468	22,917	43,220	20,264	22,956	8,617	1,076					2,521	589					5,768	768			3,028	589				11,388,800
20年度	306	83,203	36,024	34,467	24,858	36,327	21,278	15,049	4,308	884					1,505	52					5,253	886			1,933	228				7,383,050
21年4月	27	6,187	2,898	2,834	1,345	2,806	1,848	958	347	21	105	66			52	0	8	0	4	0	232	22	25	2	72	2				399,070
5月	27	12,200	4,326	4,243	2,973	4,069	1,253	2,816	671	199	190	26			56	0	19	0	8	0	949	26	181	67	416	8				1,171,900
6月	23	5,384	2,017	1,950	711	1,968	1,086	882	345	46	72	58			25	0	41	0	1	0	142	5	102	0	41	4				352,320
7月	29	8,084	3,256	3,107	1,361	3,041	1,109	1,932	702	117	117	82			84	0	57	0	8	0	377	78	123	16	136	35				893,810
8月	31	16,448	6,464	6,006	3,712	5,959	1,662	4,297	1,412	104	176	32			312	0	122	0	24	0	1,120	111	259	3	510	112				2,075,150
9月	26	9,069	4,136	3,430	2,886	3,925	813	3,112	695	73	109	88			479	0	207	0	20	0	864	51	286	67	160	13				1,510,720
10月	27	9,396	4,456	3,634	3,887	4,362	2,020	2,342	200	132	48	76			501	0	303	0	18	0	601	35	285	89	53	1				1,088,170
11月	25	9,049	3,438	3,306	431	3,368	2,098	1,270	416	51	154	338			109	0	17	0	6	0	101	7	34	24	13	0				491,240
12月	24	4,115	801	801	0	751	322	429	266	29	99	35			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				176,350
22年1月	24	5,429	1,094	1,094	0	1,007	412	595	411	25	140	19			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				253,800
2月	24	8,556	1,622	1,564	770	1,488	499	989	344	92	102	67			45	0	6	0	7	0	191	41	47	9	37	1				457,530
3月	27	7,494	3,170	3,090	2,289	2,968	1,361	1,607	473	16	128	62			66	0	11	0	3	0	554	18	169	21	84	2				801,910
21年度	314	101,411	37,678	35,059	20,365	35,712	14,483	21,229	6,282	905	1,440	949	0	0	1,729	0	791	0	99	0	5,131	394	1,511	298	1,522	178	0	0	0	9,671,970
累 計	4,709	1,563,131	1,037,895	989,421	295,436	978,269	406,927	571,342	299,077	65,189	1,440	949	40,640	5,059	30,348	1,572	791	0	771	37	83,867	8,966	1,511	298	27,987	2,613	234	19	16	281,918,620
1日平均		332	220	210	63	208	86	121	64	14	0	0	9	1	6	0	0	0	0	0	18	2	0	0	6	1	0	0	0	59,868

平成11年7月16日から、小・中学生は常設展示のみ無料化。これにより、次のとおり観覧券の販売を変更。
①常設展示観覧券(小人　一般及び団体)の販売を中止。
②企画展及び巡回展開催期間中において、企画展示観覧券(小人　一般及び団体)の販売を中止し、共通展示観覧券　(小人　一般450円及び団体400円)を小人一般250円、団体200円に変更し、販売。
平成12年度より共通観覧券を大人一般900円→700円、大人団体800円→600円に変更した。

平成13年度から、前売り観覧券(企画展示観覧券のみ)を販売,16年度より共通券の前売券も販売
平成16年度8月(22, 750円)及び11月(92, 500円)収入に「町並みパス」を含む
平成20年度は、展示規模に併せ特別展と企画展とし、料金は上段が特別展料金・下段が企画展料金。4・5・6・2・3月は企画展、その他は特別展

(2)平成21年度団体(20名以上)観覧状況

年月	開館日数	入館者数	団体数	団体観覧者数	内訳 県内 団体数	県内 観覧者数	県外 団体数	県外 観覧者数	県外団体内訳 高知県 団体数	高知県 観覧者数	香川県 団体数	香川県 観覧者数	徳島県 団体数	徳島県 観覧者数	大分県 団体数	大分県 観覧者数	広島県 団体数	広島県 観覧者数	その他の都道府県等 団体数	その他の都道府県等 観覧者数	(県名 団体数－観覧者数)
6年度	107	84,480	388	14,666	382	14,440	6	226	2	93	1	50	0	0	0	0	1	34	2	49	熊本県1-22、各県1-27
7年度	307	175,812	1,049	43,083	937	38,972	112	4,111	58	2,186	9	310	0	0	18	719	7	217	20	679	
8年度	303	121,329	606	26,531	503	22,890	103	3,641	63	1,979	2	124	0	0	25	1,134	4	119	9	285	
9年度	304	104,775	488	22,219	432	20,312	56	1,907	37	1,210	4	184	0	0	5	179	3	129	7	205	
10年度	304	89,476	333	16,872	298	15,540	35	1,332	23	876	3	139	1	33	6	239	1	23	1	22	
11年度	304	78,493	287	16,915	250	15,187	37	1,728	19	632	6	559	0	0	7	388	2	75	3	74	
12年度	305	85,421	314	14,640	270	13,034	44	1,606	21	731	7	283	2	49	4	158	1	24	9	361	
13年度	304	80,436	371	17,905	282	13,009	89	4,896	19	671	12	586	1	32	54	3,528	1	22	2	57	
14年度	304	99,214	320	15,584	275	13,980	45	1,604	13	473	16	531	1	36	6	234	1	21	8	309	
15年度	304	83,164	340	15,255	301	13,898	39	1,357	8	297	12	455	1	30	7	199	3	67	8	309	東京都3－89、長野1-34、栃木1－20、全国3－166
16年度	318	110,422	347	14,990	303	13,316	44	1,674	20	755	10	375	1	77	7	246	1	53	5	168	北海道1-34、東京都1-20、その他3-114
17年度	309	87,695	294	14,831	252	12,717	42	2,114	11	577	16	1,008	0	0	5	216	1	20	9	293	岡山6-204、長野1-45、愛知1-20、その他2-131
18年度	309	85,494	236	12,241	213	11,143	23	1,098	5	167	7	351	3	117	4	231	0	0	4	232	
19年度	307	92,306	227	10,711	193	9,573	34	1,138	13	448	11	401	0	0	5	147	1	29	4	113	
20年度	306	83,203	183	10,159	166	9,569	17	590	8	295	4	143	0	0	0	0	2	67	3	85	
21年 4月	27	6,187	14	1,085	12	1,030	2	55			1	35			1	20					
5月	27	12,200	9	936	9	936	0	0													
6月	23	5,384	12	808	12	808	0	0													
7月	29	8,084	13	820	12	785	1	35											1	35	岡山1-35
8月	31	16,448	8	418	8	418	0	0													
9月	26	9,069	10	531	7	420	3	111	1	22									2	89	宮城1-26、栃木1-63
10月	27	9,396	24	1,841	23	1,795	1	46											1	46	京都1-46
11月	25	9,049	18	863	17	822	1	41			1	41									
12月	24	4,115	6	282	6	282	0	0													
22年 1月	24	5,429	3	175	3	175	0	0													
2月	24	8,556	8	282	7	237	1	45	1	45											
3月	27	7,494	21	907	20	879	1	28									1	28			
21年度計	314	101,411	146	8,948	136	8,587	10	361	2	67	2	76	0	0	1	20	1	28	4	170	岡山1-35、宮城1-26、栃木1-63 京都1-46
累計	4,709	1,563,131	5,929	275,550	5,193	246,167	736	29,383	322	11,457	122	5,575	10	374	154	7,638	30	928	98	3,411	

(3)施設利用(貸館)状況　　(開館～平成22年3月31日)

年 月 日	開館日数	使用のあった日数	申請件数	部屋別使用日数										利用者数	使用料金	備考
				多目的ホール	控室1	控室2	第1研修室	第2研修室	第3研修室	パソコン実習室	ﾐｰﾃｨﾝｸﾞﾙｰﾑ	企画展示室	ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝﾙｰﾑ			
6年度	107	40	45	14	8	4	11	8	8	7	11	7	0	5,052	359,600	
7年度	307	144	157	44	34	18	59	42	32	15	29	27	0	21,666	1,262,400	
8年度	303	142	162	50	29	15	51	44	48	16	34	15	0	12,130	832,600	
9年度	304	178	172	71	32	21	68	61	67	33	42	22	0	15,589	1,258,450	
10年度	304	172	205	59	33	17	54	41	76	41	42	13	0	12,308	1,266,900	
11年度	304	149	208	50	29	11	44	35	60	26	47	11	0	10,502	874,500	
12年度	305	179	278	52	37	21	50	43	65	43	75	6	0	13,767	1,054,290	
13年度	304	163	270	26	17	4	39	33	81	64	64	7	0	11,066	898,330	
14年度	304	189	204	37	35	16	100	96	84	57	61	0	0	15,596	874,070	
15年度	304	190	305	40	22	16	106	85	65	48	49	5	0	17,785	1,054,880	
16年度	318	250	465	49	77	15	102	93	168	53	84	0	0	22,536	1,414,970	
17年度	309	249	507	52	41	19	88	94	238	43	151	0	0	25,550	1,719,590	
18年度	309	260	519	64	45	21	95	88	212	58	180	0	0	28,593	2,184,800	
19年度	307	196	370	55	45	20	69	64	156	34	85	0	0	21,597	1,558,070	
20年度	306	204	328	80	61	39	96	89	112	24	50	0	0	24,550	1,733,830	
21年4月	27	13	36	3	1	4	4	3	10	0	1	0	2	1,863	121,040	
5月	27	19	27	8	2	3	6	7	13	0	2	0	0	2,133	126,650	
6月	23	19	33	2	4	4	7	7	14	6	2	0	4	2,145	154,960	
7月	29	24	47	6	3	4	9	11	23	13	7	0	4	2,694	188,710	
8月	31	23	29	9	9	5	13	13	14	8	9	0	4	3,539	120,010	
9月	26	19	19	2	6	5	7	9	16	9	7	0	5	1,483	169,165	
10月	27	25	26	7	5	7	6	2	16	11	8	0	7	2,299	263,750	
11月	25	22	19	6	5	6	7	8	9	16	7	0	3	1,315	153,000	
12月	24	16	21	8	4	4	0	1	11	5	5	0	1	1,142	125,440	
22年1月	24	18	29	3	3	4	5	5	11	2	1	0	1	1,464	111,820	
2月	24	20	37	7	6	8	12	10	9	5	9	0	4	2,826	205,700	
3月	27	21	22	5	5	5	9	8	9	7	5	0	0	1,397	158,670	
21年度計	314	239	345	66	53	59	85	84	155	82	63	0	35	24,300	1,898,915	
(累　計)	4,709	2,944	4,540	809	598	316	1,117	1,000	1,627	644	1,067	113	35	282,587	20,246,195	

(注)博物館による自主事業は除く。

(4)図書室利用状況

年　　月	図書室 利用者数	図書 貸出冊数	ビデオブース 利用件数
6年度	6,620	421	962
7年度	11,305	1,130	1,893
8年度	10,469	1,385	2,189
9年度	10,836	1,398	2,471
10年度	11,113	2,067	3,032
11年度	9,028	2,009	2,770
12年度	9,580	1,758	2,983
13年度	7,799	1,715	2,579
14年度	8,225	2,095	2,598
15年度	6,293	1,809	2,049
16年度	7,075	1,706	2,267
17年度	7,319	1,396	1,858
18年度	6,998	1,035	1,907
19年度	7,901	746	1,881
20年度	6,349	696	2,028
21年　4月	539	47	153
5月	670	53	206
6月	405	30	130
7月	584	61	217
8月	1011	46	303
9月	531	49	127
10月	549	40	148
11月	776	54	164
12月	225	25	80
22年　1月	262	35	59
2月	438	58	86
3月	533	56	136
21年度計	6,523	554	1,809
累計	133,433	21,920	35,276

Ⅴ．資料

１．関係法規　（平成２１年度適用関係法規）

(1) 愛媛県歴史文化博物館管理条例

平成20年3月28日条例第27号

愛媛県歴史文化博物館管理条例を次のように公布する。

愛媛県歴史文化博物館管理条例

（趣旨）

第１条　この条例は、愛媛県歴史文化博物館（以下「博物館」という。）の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

（業務）

第２条　博物館は、博物館法（昭和26年法律第285号）第３条に規定する事業に係る業務を行う。

２　前項に定めるもののほか、博物館は、次に掲げる業務を行う。

（１）　生涯学習の促進及び援助に関すること。

（２）　施設の提供に関すること。

（３）　その他必要な業務

（指定管理者が行う業務）

第３条　博物館の指定管理者（地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の２第３項の規定に基づき、教育委員会が指定する法人その他の団体をいう。以下「指定管理者」という。）は、次に掲げる業務を行わなければならない。

（１）　前条第１項に規定する業務のうち教育委員会が定める業務の実施に関すること。

（２）　前条第２項各号に掲げる業務の実施に関すること。

（３）　博物館の利用の許可に関すること。

（４）　博物館の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）の収受に関すること。

（５）　博物館の利用の促進に関すること。

（６）　博物館の施設、附属設備及び備品（以下「施設等」という。）の維持管理に関すること。

（７）　その他教育委員会が定める業務

（開館時間等）

第４条　博物館の開館時間は、午前９時から午後５時30分までとする。

２　前項の規定にかかわらず、別表第１の１の項から７の項までに掲げる施設は、午前９時から午後10時まで利用することができる。

３　前２項の規定にかかわらず、指定管理者は、特に必要があると認めるときは、あらかじめ教育委員会の承認を得て、第１項の開館時間及び前項の利用時間を変更することができる。

（休館日）

第５条　博物館の休館日は、次のとおりとする。

（１）　毎月の第１月曜日以外の月曜日及び当該第１月曜日の翌日（これらの日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）第３条に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、当該休日の直後の休日でない日）

（２）　１月１日から３日まで及び12月29日から31日まで

２　前項の規定にかかわらず、指定管理者は、特に必要があると認めるときは、臨時に休館し、又は休館日に博物館を利用させることができる。

３　第１項の規定にかかわらず、指定管理者は、特に必要があると認めるときは、あらかじめ教育委員会の承認を得て、同項の休館日を変更することができる。

（禁止行為）

第６条　博物館を利用する者は、次に掲げる行為をしてはならない。ただし、教育委員会の許可を受けた場合は、この限りでない。

（１）　寄附の募集

（２）　爆発物その他の危険物の持込み

（３）　行商その他これに類する行為

（４）　宣伝その他これに類する行為

（５）　広告物の表示若しくは配布又は広告物を掲出する物件の設置

２　前項の規定は、第８条第１項の許可を受けた者（以下「利用者」という。）の当該許可に係る行為については、適用しない。

（入館の制限等）

第７条　指定管理者は、博物館を利用する者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、博物館への入館を禁じ、その利用を制限し、又は退館を命ずることができる。博物館の管理運営上やむを得ない理由があると

きも、同様とする。
（１） 前条第１項の規定に違反し、又は違反するおそれがあるとき。
（２） 博物館の秩序を乱し、又は乱すおそれがあるとき。
（３） 博物館の施設等又は博物館が収集し、保管し、若しくは展示する資料（以下「博物館資料」という。）を滅失し若しくは損傷し、又は滅失し若しくは損傷するおそれがあるとき。
（４） 指定管理者の職員の指示に従わないとき。

（利用の許可）

第８条　博物館の展示室を観覧しようとする者及び次に掲げる施設等を利用しようとする者は、指定管理者の定めるところにより、指定管理者の許可を受けなければならない。
これを変更しようとするときも、同様とする。
（１） 別表第１に掲げる施設
（２） 指定管理者が定める附属設備及び備品

２　指定管理者は、前項の許可をする場合において、博物館の管理運営上又は公益上必要があると認めるときは、その許可に条件を付することができる。

（許可の基準）

第９条　指定管理者は、博物館の展示室を観覧しようとする者及び前条第１項各号に掲げる施設等を利用しようとする者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、同項の許可をしないものとする。博物館の管理運営上やむを得ない理由があるときも、同様とする。
（１） 博物館の秩序を乱すおそれがあるとき。
（２） 博物館の施設等又は博物館資料を滅失し、又は損傷するおそれがあるとき。

（許可の取消し等）

第10条　指定管理者は、利用者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、その許可を取り消し、又は利用を制限し、若しくは停止することができる。博物館の管理運営上やむを得ない理由があるときも、同様とする。
（１） この条例に違反し、又は指定管理者の職員の指示に従わないとき。
（２） 偽りその他不正な手段により第８条第１項の許可を受けたとき。
（３） 風俗を乱すおそれがあるとき。
（４） 第８条第２項の規定により付された条件に違反したとき。

（利用料金の納付）

第11条　利用者は、利用料金を指定管理者に納付しなければならない。

２　利用料金は、博物館の利用の前に納付しなければならない。ただし、指定管理者が必要と認めるときは、後納させ、又は分納させることができる。

３　利用料金は、指定管理者の収入とする。

（利用料金の額）

第12条　利用料金の額は、別表第１及び別表第２に定める額の範囲内で指定管理者が定める額とする。

２　前項の規定にかかわらず、特別の展示に係る利用料金の額は、当該特別の展示に要する費用を勘案して指定管理者がその都度定める額とする。

３　前２項に定めるもののほか、指定管理者が定める附属設備及び備品の利用料金の額は、実費を勘案して指定管理者が定める額とする。

４　指定管理者は、利用料金の額を定めようとするときは、あらかじめ教育委員会の承認を受けなければならない。その額を変更しようとするときも、同様とする。

５　指定管理者は、前項の承認を受けたときは、利用料金の額を公表しなければならない。

（利用料金の減免）

第13条　指定管理者は、次に掲げる者に対しては、別表第２に掲げる利用料金を免除しなければならない。
（１） 教育課程に基づく学習活動として、展示室を観覧する県内の高等学校、中等教育学校の後期課程又は特別支援学校の高等部の生徒及びその引率者並びに展示室を観覧する県内の小学校、中学校、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の小学部若しくは中学部の児童又は生徒の引率者
（２） 身体に障害を有する者で、本人又はその保護者が身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第15条に規定する身体障害者手帳の交付を受けているもの及びその介護者
（３） 療育手帳（知的障害者の福祉の充実を図るため、児童相談所又は知的障害者更生相談所において知的障害と判定された者に対して支給される手帳で、その者の障害の程度その他の事項の記載があるものをいう。）の交付を受けている者及びその介護者
（４） 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）第45条に規定する精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者及びその介護者

２　前項各号に掲げる者が同項の利用料金の免除を受けようとする場合は、同項各号に該当することを証する書類を提示しなければならない。

３　指定管理者は、第１項に掲げるもののほか、次の各号のいずれかに該当するときは、利用料金を減免することができる。

（1）　県又は指定管理者が博物館の目的を達成するために利用するとき。
（2）　教育委員会が特に必要があると認めて指示するとき。
（3）　指定管理者が博物館の施設等を利用する者の間の均衡を失しない範囲内において適当と認めるとき。
（利用料金の不還付）
第14条　指定管理者が既に収受した利用料金は、還付しない。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、この限りでない。
（1）　天災その他利用者の責めに帰することができない理由により利用が不能となったとき。
（2）　前号に掲げるもののほか、指定管理者がやむを得ないと認めたとき。
（博物館資料の特別利用）
第15条　博物館資料の閲覧、撮影、複写、模写、模造等又はこれらにより得たものの展示若しくは刊行物への掲載（以下「特別利用」という。）をしようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。
に条件を付することができる。
（特別利用料の納付）
第16条　営利を目的として博物館資料の特別利用をしようとする者で前条第１項の許可を受けたもの（以下「特別利用者」という。）は、当該特別利用に係る使用料（以下「特別利用料」という。）を納付しなければならない。
２　特別利用料は、博物館資料の特別利用の前に納付しなければならない。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、後納させることができる。
（特別利用料の額）
第17条　特別利用料の額は、博物館資料１点の特別利用１回につき、5,000円の範囲内で教育委員会が定める額とする。
（特別利用料の減免）
第18条　教育委員会は、特に必要と認める者に対しては、その特別利用料を減免することができる。
（特別利用料の不還付）
第19条　既に納付した特別利用料は、還付しない。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、この限りでない。
（1）　天災その他特別利用者の責めに帰することができない理由により特別利用が不能となったとき。
（2）　特別利用者が教育委員会が定める日までに特別利用の取消しを申し出て、教育委員会がやむを得ないと認めたとき。
（博物館資料の館外貸出し）
第20条　教育委員会は、博物館の業務に支障がない場合で、歴史文化に関する学術上の調査研究又は啓発のために特に必要と認められ、かつ、博物館資料の取扱い上の安全が確認できるときは、博物館資料の館外貸出しを行うことができる。
２　前項の規定により館外貸出しを受けようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。当該館外貸出しの許可を受けた者がその期間を延長しようとするときも、同様とする。
３　教育委員会は、前項の許可をする場合において、博物館資料の管理上必要があると認めるときは、その許可に条件を付することができる。
４　教育委員会は、館外貸出期間中であっても、館外貸出しを許可した博物館資料の返還を求めることができる。
（損害賠償等）
第21条　自己の責めに帰すべき理由により、博物館の施設等又は博物館資料を滅失し、又は損傷した者は、原状回復をし、又はそれによって生じた損害を賠償しなければならない。
（教育委員会による管理）
第22条　博物館の管理を指定管理者が行うことができないときは、教育委員会は、博物館の管理に係る業務を行うものとする。
２　第11条第１項及び第２項、第12条第１項から第３項まで、第13条（第３項第１号及び第３号を除く。）並びに第14条の規定は、前項の場合に準用する。この場合において、次の表の左欄に掲げる規定中同表の中欄に掲げる字句は、それぞれ同表の右欄に掲げる字句に読み替えるものとする。

読み替える規定	読み替えられる字句	読み替える字句
第11条の見出し	利用料金	使用料
第11条第１項	利用者	博物館を利用する者（以下「利用者」という。）
	利用料金	使用料
	指定管理者に納付しなければ	納付しなければ
第11条第２項	利用料金	使用料

	指定管理者	教育委員会
	後納させ、又は分納させる	後納させる
第12条の見出し	利用料金	使用料
第12条第１項	利用料金	使用料
	指定管理者	教育委員会
第12条第２項	利用料金	使用料
	指定管理者	教育委員会
第12条第３項以外の部分	指定管理者が定める附属設備	博物館の附属設備
	利用料金	使用料
	指定管理者が定める額	教育委員会が定める額
第13条の見出し	利用料金	使用料
第13条第１項各号列記	指定管理者	教育委員会
	利用料金	使用料
	免除しなければならない	免除するものとする
第13条第２項	利用料金	使用料
第13条第３項各号列記以外の部分	指定管理者	教育委員会
	利用料金	使用料
第13条第３項第２号	認めて指示する	認める
第14条の見出し	利用料金	使用料
第14条各号列記以外の部分	指定管理者が既に収受した利用料金	既に納付した使用料
第14条第２号	前号に掲げるもののほか、指定管理者	別表第１に掲げる施設の利用者が教育委員会の定める日までに利用の取消しを申し出て、教育委員会

（補則）

第23条　この条例に定めるもののほか、博物館の管理に関し必要な事項は、教育委員会が定める。

附　則

（施行期日）

１　この条例は、平成21年４月１日から施行する。

（愛媛県歴史文化博物館使用料条例の廃止）

２　愛媛県歴史文化博物館使用料条例（平成６年愛媛県条例第16号）は、廃止する。

（経過措置）

３　この条例の施行の際教育委員会がした使用の許可その他の行為で現にその効力を有するもの又は現に教育委員会に対してされている申請その他の行為で、この条例の施行の日以後は、指定管理者が管理することとなる業務に係るものは、同日以後においては、この条例中の相当する規定に基づいて指定管理者がした利用の許可その他の行為又は指定管理者に対してされた申請その他の行為とみなす。

４　この条例の施行前の使用に係る使用料の徴収及び還付については、なお従前の例による。

５　この条例の施行の際現に博物館資料の特別利用又は館外貸出しについて愛媛県歴史文化博物館管理規則（平成12年愛媛県教育委員会規則第13号）第17条第１項又は第18条第２項の許可を受けている者は、それらの許可と同様の条件により当該特別利用又は館外　貸出しについて第15条第１項又は第20条第２項の許可を受けている者とみなす。

別表第１（第４条、第８条、第12条関係）

区分	単位	金額
1　多目的ホール	１時間につき	2,960円
2　控室	１室１時間につき	360円
3　研修室	１室１時間につき	820円
4　パソコン演習室	１時間につき	1,520円
5　ミーティングルーム	１時間につき	780円
6　会議室	１時間につき	1,060円
7　オリエンテーションルーム	１時間につき	2,000円
8　企画展示室	１時間につき	3,560円

備考１　利用時間に１時間未満の端数があるときは、その端数を１時間として計算する。

２　利用時間が１時間未満のときは、１時間として計算する。

別表第２（第12条、第13条関係）

展示室観覧料

区分	単位	金額
15歳以上の（中学校、中等教育学校の前期課程及び特別支援学校の中学部の生徒を除く。）	１人１回につき	750円

(2) 愛媛県歴史文化博物館管理規則

平成12年4月1日

教育委員会規則第13号

改正　平成13年３月30日教育委員会規則第４号　平成14年３月29日教育委員会規則第５号
平成17年３月29日教育委員会規則第３号　平成17年４月１日教育委員会規則第７号
平成18年３月31日教育委員会規則第２号　平成18年４月１日教育委員会規則第６号
平成18年９月１日教育委員会規則第11号　平成19年３月30日教育委員会規則第３号
平成19年３月30日教育委員会規則第５号　平成21年３月31日教育委員会規則第２号

愛媛県歴史文化博物館管理規則を次のように定める。

（目的）
第１条　この規則は、愛媛県歴史文化博物館（以下「博物館」という。）の管理運営に関し必要な事項を定めることを目的とする。
（組織）
第２条　博物館に学芸課を置き、学芸課に、歴史・文書研究科、民俗研究科及び考古研究科を置く。
（職員の職）
第３条　博物館に置かれる職員の職は、次のとおりとする。
（１）　館長
（２）　課長
（３）　副参事
（４）　専門員
（５）　専門学芸員
（６）　担当係長
（７）　科長
（８）　主任学芸員
（９）　学芸員
（特別利用の許可の申請等）
第４条　愛媛県歴史文化博物館管理条例（平成20年愛媛県条例第27号。以下「条例」という。）第15条第１項の規定による特別利用の許可を受けようとする者は、教育委員会に愛媛県歴史文化博物館資料特別利用許可申請書（様式第１号）を提出しなければならない。
２　前項の場合において、特別利用に係る博物館資料が寄託されたものであるときは、同項の申請書に、当該博物館資料の寄託者の承諾書を添付しなければならない。
３　教育委員会は、第１項の規定による特別利用の許可の申請があった場合において、特別利用が適当であると認めるときは、特別利用の許可を決定し、当該申請をした者に対し、愛媛県歴史文化博物館資料特別利用許可書（様式第２号）を交付するものとする。
（特別利用料の額）
第５条　条例第17条に規定する教育委員会が定める特別利用料の額は、別表に掲げるとおりとする。
（特別利用料の減免）
第６条　教育委員会は、条例第18条の規定に基づき、次に掲げる者に対しては、特別利用料を免除する。
（１）　歴史文化に関する教育、学術上の調査研究又は啓発のために特別利用をする者で、教育委員会が必要と認めるもの
（２）　博物館の広報に関し効果があると認められる用途に供することを目的として特別利用をする者
２　教育委員会は、前項に定めるもののほか、必要と認めるときは、条例第18条の規定に基づき、特別利用料を免除し、又はその一部を減額することがある。
（特別利用料の還付）
第７条　条例第19条第２号に規定する教育委員会が定める日は、利用日の前日とする。
第８条　条例第19条ただし書の規定により、教育委員会は、次の各号に掲げる場合においては、それぞれ当該各号に定める額を還付する。
（１）　条例第19条第１号に該当する場合　特別利用料の全額
（２）　条例第19条第２号に該当する場合　特別利用料の50パーセントに相当する額
２　前項の規定により特別利用料の還付を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館資料特別利用料還付申請書（様式第３号）を教育委員会に提出しなければならない。
（館外貸出しの許可の申請等）
第９条　条例第20条第２項の規定による博物館資料の館外貸出しの許可を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館資料館外貸出許可申請書（様式第４号）を教育委員会に提出しなければならない。この場合において、当該博物館資料が寄託されたものであるときは、同申請書に、当該博物館資料の寄託者の承諾書を添付しなければならない。
２　教育委員会は、前項の規定による館外貸出しの許可の申請があった場合において、館外貸出しが適当であると認めるときは、館外貸出しの許可を決定し、当該申請をした者に対し、愛媛県歴史文化博物館資料館外貸出許可書（様式第５号）を交付するものとする。
３　博物館資料の館外貸出期間は、50日以内とする。ただし、教育委員会がやむを得ない理由があると認めるときは、この限りでない。
４　博物館資料の館外貸出しを受けた者は、その館外貸出期間を延長しようとするときは、愛媛県歴史文化博物

館資料館外貸出期間延長申請書（様式第６号）を教育委員会に提出しなければならない。
５　教育委員会は、前項の規定による館外貸出期間の延長の申請があった場合において、やむを得ない理由があると認めるときは、館外貸出期間の延長を決定し、当該申請をした者に対し、愛媛県歴史文化博物館資料館外貸出期間延長決定書（様式第７号）を交付するものとする。
（資料の寄贈又は寄託）
第10条　博物館は、資料の寄贈又は寄託を受けることができる。
２　博物館に資料を寄贈しようとする者は愛媛県歴史文化博物館資料寄贈申出書（様式第８号）を、資料を寄託しようとする者は愛媛県歴史文化博物館資料寄託申請書（様式第９号）を館長に提出しなければならない。
３　館長は、前項の規定による寄贈の申出又は寄託の申請があった場合において、当該寄贈の申出又は寄託の申請に係る資料の受入れが適当であると認め、当該資料の寄贈又は寄託を受けたときは、寄贈者又は寄託者に対し、愛媛県歴史文化博物館寄贈資料受領証（様式第10号）又は愛媛県歴史文化博物館寄託資料預り証（様式第11号）を交付しなければならない。
４　寄託を受ける資料の取扱いについては、館長が寄託しようとする者と協議して定める。
５　県及び指定管理者は、寄託を受けた資料の不可抗力による損害に対しては、その責めを負わないものとする。
（補則）
第11条　この規則に定めるもののほか、博物館の管理運営に関し必要な事項は、教育委員会が定める。
附　則
１　この規則は、公布の日から施行する。
２　この規則施行の際現に愛媛県歴史文化博物館使用規則（平成６年愛媛県規則第53号）の規定により、知事若しくは館長が行った処分その他の行為で現にその効力を有するもの又は現に知事若しくは館長に対してなされている申請その他の行為は、この規則施行の日以後においては、この規則の相当規定により、教育委員会若しくは館長が行った処分その他の行為又は教育委員会若しくは館長に対してなされた申請その他の行為とみなす。
附　則（平成13年３月30日教育委員会規則第４号）
（施行期日）
１　この規則は、平成13年４月１日から施行する。
（経過措置）
２　この規則施行の際現に提出されている改正前のそれぞれの規則の様式の規定による申請書その他の書類は、改正後のそれぞれの規則の様式の規定による申請書その他の書類とみなす。
３　この規則施行の際現にある改正前のそれぞれの規則の様式の規定による書類の用紙は、当分の間、これを訂正して使用することができる。
附　則（平成14年３月29日教育委員会規則第５号）
この規則は、平成14年４月１日から施行する。
附　則（平成17年３月29日教育委員会規則第３号抄）
１　この規則は、平成17年４月１日から施行する。
附　則（平成17年４月１日教育委員会規則第７号抄）
（施行期日）
１　この規則は、公布の日から施行する。
附　則（平成18年３月31日教育委員会規則第２号）
この規則は、平成18年４月１日から施行する。
附　則（平成18年４月１日教育委員会規則第６号）
この規則は、公布の日から施行する。
附　則（平成18年９月１日教育委員会規則第11号）
（施行期日）
１　この規則は、公布の日から施行する。
（経過措置）
２　この規則施行の際現に改正前のそれぞれの規則の様式の規定により提出され、又は交付している書類は、改正後のそれぞれの規則の様式の規定により提出され、又は交付した書類とみなす。
３　この規則施行の際現にある改正前のそれぞれの規則の様式の規定による書類の用紙は、平成18年度に限り使用することができる。
附　則（平成19年３月30日教育委員会規則第３号）
この規則は、平成19年４月１日から施行する。
附　則（平成19年３月30日教育委員会規則第５号）
この規則は、平成19年４月１日から施行する。
附　則（平成21年３月31日教育委員会規則第２号）
（施行期日）
１　この規則は、平成21年４月１日から施行する。
（経過措置）
２　この規則施行の際現に改正前のそれぞれの規則の様式の規定により提出され、又は交付している書類は、改正後のそれぞれの規則の様式の規定により提出され、又は交付した書類とみなす。
３　この規則施行の際、次の表の左欄に掲げる職を命ぜられている者は、別に辞令を発せられない限り、それぞれ当該右欄に掲げる職を命ぜられたものとする。

愛媛県総合科学博物館総務課総務係長	愛媛県総合科学博物館学芸課担当係長
愛媛県歴史文化博物館総務課総務係長	愛媛県歴史文化博物館学芸課担当係長

別表（第５条関係）
特別利用料

区分	単位	金額
閲覧	１点１回につき	500円
模写・模造	１点１回につき	5,000円
撮影・複写	１点１回につき	5,000円
原版使用	１点１回につき	5,000円

注１　文書は、１葉を１点とする。
２　びょうぶは、１隻を１点とする。
３　１そろいをなす巻子は、１巻を１点とする。
４　掛軸は、１幅を１点とする。
５　小型の物で１組又は１箱となっているものは、１組又は１箱を１点とする。
６　多数の物で１そろい又は１具となっているものは、数量に応じて数点に分けるものとする。
７　その他の資料は、各個を１点とする。

(3) 愛媛県歴史文化博物館管理運営規程

指定管理者：イヨテツケーターサービス株式会社

（趣旨）
第１条　この規程は、イヨテツケーターサービス株式会社（以下、当社という。）が愛媛県歴史文化博物館（以下「博物館」という。）を管理運営するにあたり、必要な事項を定めるものとする。
（開館時間等）
第２条　博物館の開館時間は、次の通りとする。
（１）　午前９時から午後５時30分まで（夏期の学校長期休業期間は、午前９時から午後６時30分まで）
（２）　夜間イベント（午後５時30分から午後９時30分まで（夏期の学校長期休業期間については午後６時30分から午後９時30分まで）の間に、当社が来館者を対象に実施する博物館の事業をいう。）を実施する日については、実施に要する時間として当社が決定した時間。
２　前項各号の規定にかかわらず、別表第１の１の項から７の項までに掲げる施設並びに別表第２に掲げる附属設備及び備品は、午前９時から午後10時まで利用することができる。
（休館日）
第３条　博物館の休館日は、次のとおりとする。
（１）　毎月の第1月曜日以外の月曜日及び当該第1月曜日の翌日（これらの日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）第３条に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、当該休日の直後の休日でない日）
（２）１月１日から同月3日及び12月29日から同月31日まで（以下「年末年始」という。）
（３）第１号にかかわらず、学校長期休業期間（春期、夏期に小学校及び中学校が長期的に休業する期間で、年末年始を除き、標準的な休業期間を勘案して当社が決定する期間）及びゴールデンウィーク期間（４月下旬から５月上旬に掛けて祝日及び日曜日が集中する期間で、日程を勘案して当社が決定する期間）に含まれる毎月の第1月曜日以外の月曜日及び当該第1月曜日の翌日は休館日としない。
（禁止行為）
第４条　博物館を利用する者（以下「利用者」という。）は、愛媛県歴史文化博物館管理条例（平成20年愛媛県条例第27号。以下「条例」という。）第６条に定めるもののほか、次に掲げる行為をしてはならない。
（１）　所定の場所以外で飲食し、または喫煙すること。
（２）　所定の場所以外で焚き火をすること。
（３）　所定の場所以外に車両を乗り入れること。
（４）　立入が禁止されている区域に立ち入ること。
（５）　他人に危害を及ぼし、又は迷惑となるおそれがある物品又は動物の類を携帯すること。
（６）　承認を得ないで、博物館の施設、附属設備及び備品（以下「施設等」という。）に特別の設備をし、又はその原状を変更すること。
（７）　みだりに共用の場所に物品を放置すること。
（８）　前各号に定めるもののほか、博物館の秩序を乱すような行為をすること。
（入館等の制限）
第５条　当社は、利用者が条例第７条に定めるもののほか、前条の規定に違反し、又は違反するおそれがあると認めるときは、博物館への入館を禁じ、その利用を制限し、又は退館を命ずることが出来る。
（利用又は観覧の許可を要する施設等）
第６条　条例８条第１項の規定に基づき、利用又は観覧に当たり当社の許可を要する施設等は、別表第１、別表第２及び別表第３に掲げる施設等とする。
（施設等の利用の許可）
第７条　前条の規定に基づき、別表第１及び別表第２に掲げる施設等の利用の許可を受けようとする者は、それぞれ次の各号に定める期間内に、愛媛県歴史文化博物館施設利用許可申請書（様式第１号。以下「利用許可申請書」という。）を当社に提出し、その許可を受けなければならない。
（１）　別表第１に掲げる施設のうち、多目的ホール、控室及び企画展示室　利用日の１年前から７日前まで
（２）　別表第１に掲げる施設のうち、研修室、パソコン演習室、ミーティングルーム、会議室、オリエンテーションルーム　利用日の６月前から２日前まで
２　前項の規定にかかわらず、次の各号のいずれかに該当するときは、所定の期間外に利用許可申請書の提出を認めるものとする。
（１）　国又は地方公共団体が利用する場合
（２）　大規模な行事等のため、所定の期間前から準備を始める必要があると認められる場合
（３）　その他当社が特に理由があると認める場合
３　当社は、利用許可申請書の受付を、開館日（第３条に規定する休館日以外の日をいう。以下同じ。）の開館時間の間に行うものとする。
４　受付は、原則として利用許可申請書が提出された順序により行うものとし、同一時期の利用許可申請書が同時に２人以上の者から提出されたときは、抽選により、その順序を決定する。
５　当社は、利用許可申請書の提出があった場合は、その内容を審査し、条例第９条各号に該当すると認める場合、又は博物館の管理運営上やむを得ない理由がある場合を除き、当該申請書を受理するものとする。
６　当社は、前項の規定により受理した利用許可申請書について、原則として利用許可申請書を受理した順序により、利用の許可を決定するものとする。
７　当社は、利用の許可に当たり、博物館の管理運営上又は公益上必要があると認めるときは、許可に条件を付することがある。
８　当社は、第6項の規定により利用の許可を決定したときは、当該申請をした者に対し、愛媛県歴史文化博物館利用許可書（様式第２号。以下「利用許可書」という。）を交付する。
なお、利用許可書は、利用料金の納付があったときに交付するものとするが、第12条に基づき、利用料金を後納させ、又は分納させる場合にあっては、この限りではない。

９　前各項の規定にかかわらず、当社が博物館の目的を達成するために必要な事業を行うために施設等を利用するとき、又は当社が主催若しくは共催して博物館の目的を達成するために必要な事業を行う者が施設等を利用するときは、当社における事業の実施の決定をもって、前各項に定める利用の申請及び許可があったものとみなす。
10　利用許可書を交付された者（以下「施設等利用者」という。）は、施設等の利用に当たり、当社の求めに応じて利用許可書を提示しなければならない。
11　施設等利用者は、許可を受けた施設等の利用に係る権利を譲渡し、又は転貸してはならない。
（展示室の観覧の許可）
第８条　第６条の規定に基づき、別表第３に掲げる博物館の展示室の観覧の許可を受けようとする者は、観覧する前に、第13条に定める観覧しようとする展示室の観覧料金を当社に納付しなければならない。
２　当社は、観覧料金納付の受付を、開館日の開館時間の間に行うものとする。
３　受付は、原則として観覧料金が提出された順序により行うものとし、当社は、条例９条各号に該当すると認める場合、又は博物館の管理運営上やむを得ない理由がある場合を除き、提出された観覧料金を受理し、受理をもって観覧の許可を決定したものとし、展示観覧券を交付する。
（利用許可の変更及び取消し）
第９条　施設等利用者は、利用日時、利用目的、入場料徴収の有無その他当社が定める事項を変更しようとするとき、若しくは許可の取消しを求めるときは、あらかじめ愛媛県歴史文化博物館利用変更（取消し）許可申請書（様式第３号）に利用許可書を添えて当社に提出し、その許可を受けなければならない。
２　前項の許可に当たっては、第７条の規定を準用するものとする。
（利用許可の取消し等）
第10条　当社は、第７条から第９条までの規定に基づく利用の許可を受けた者が、条例第10条各号に該当すると認める場合、又は博物館の管理運営上やむを得ない理由がある場合のほか、この規程に違反すると認めるときは、その利用の許可を取り消し、又は利用を制限し、若しくは停止することがある。
２　前項の規定に基づき取消し等を行う場合は、当社は愛媛県歴史文化博物館利用許可取消し等命令書（様式第４号）を交付するものとする。ただし、当社が必要と認めるときは、口頭で命令できるものとする。
（利用料金の納付）
第11条　当社は、第７条の規定により施設等の利用の許可を決定したとき、当該申請者に対し、それぞれの利用にかかる利用料金の納付の通知を行うものとする。
２　申請者は、前項の利用料金の納付の通知を受けたときは、直ちに利用料金を当社に納付し、利用許可書の交付を受けるものとする。
（利用料金の後納等）
第12条　条例11条第2項に基づき、次の各号に掲げる場合にあっては、利用料金を後納させ、又は分納させることがある。
（１）　国又は地方公共団体が利用する場合
（２）　許可された利用時間を超えて利用した場合
（３）　その他当社がやむを得ないと認める場合
（利用料金の額）
第13条　条例第12条に基づき、当社が定める利用料金の額は、別表第１、別表第２及び別表第３に掲げるとおりとする。
（施設等利用料金の減免）
第14条　別表第１及び別表第２に掲げる施設等の利用料金については、条例第13条の規定に基づき、当社では、次の各号に該当すると認める場合、それぞれ当該各号に定める額を減免する。
（１）　愛媛県及び当社が博物館の目的を達成するために必要な事業を行うために利用する場合　施設利用料金の全額
（２）　愛媛県及び当社が主催又は共催して、博物館の目的を達成するために必要な事業等を行う者が利用する場合　施設利用料金の全額
（３）　愛媛県が特に必要があると認めて利用する場合　施設利用料金の全額
（４）　その他当社が利用者間の均衡を失しない範囲内において適当と認める場合　個別の事例ごとに教育委員会と協議して、当社が決定する額
２　前項の規定により施設等利用料金の減免を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館利用料金減免申請書（様式第５号）及び当社が必要と認める資料を、利用許可申請書に添えて当社に提出するものとする。
３　当社は、施設等利用料金の減免を決定したときは、利用許可書にその旨を記載するものとする。
４　前２項の規定にかかわらず、第１項第１号及び同項第２号に掲げる場合にあっては、当社における事業の実施の決定をもって、前２項に定める減免の申請及び決定があったものとみなす。
（展示室観覧料金の減免）
第15条　別表第３に掲げる展示室の観覧料金については、条例第13条第１項に基づく免除を行うほか、同条第３項の規定に基づき、当社では、次の各号に掲げるものに対し、それぞれ当該各号に定める額を減免する。
（１）　友の会の会員　観覧料金の全額
（２）　愛媛県又は当社が博物館の設置目的に沿った事業を行うために観覧する場合　観覧料金の全額
（３）　愛媛県又は当社が主催又は共催して、博物館の目的を達成するために必要な事業等を行う者が観覧する場合　観覧料金の全額
（４）　教育委員会が施設の利用促進上、特に必要と認める場合　観覧料金の全額
（５）　その他当社が展示室の観覧者間の均衡を失しない範囲内において適当と認める場合　当社が適当と認める額
２　条例第13条第１項第１号の規定により展示室当観覧料金の免除を受けようとするときは、あらかじめ、学校長が愛媛県歴史文化博物館展示室観覧料免除申請書（様式第６号）を当社に提出しなければならない。
３　条例第13条第１項第２号から第４号までの各規定により展示室観覧料金の免除を受けようとする者は、当該各号に該当することを証する書類を提示しなければならない。
４　第１項第１号に掲げる者が展示室の観覧料金の減免を受けようとする場合は、同号に該当することを証する書類を提示しなければならない。
５　第１項第２号から第５号の規定により展示室の観覧料金の減免を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物

館展示室観覧料免除申請書（様式第６号）及び当社が必要と認める資料を、当社に提出するものとする。
６　前項の規定にかかわらず、第１項第３号及び同項第４号に掲げる場合にあっては、当社における事業の実施の決定をもって、前項に定める減免の申請及び決定があったものとみなす。
７　観覧料の免除又は減免対象と確認できた場合は、利用者に無料観覧券を発行する。
（いーよポイントによる減免）
第16条　第14条及び第15条の規定にかかわらず、「ボランティア活動を促進するための教育委員会所管の教育機関の使用料等減免規則」（平成15年愛媛県教育委員会規則第9号）第２条第２項に規定する「いーよポイント」との引換えにより、別表第１及び別表第２に掲げる施設等の利用料金及び、別表第３に掲げる展示室の観覧料金を減免するものとする。
２　その他「いーよポイント」による減免に関し必要な事項は、別途定める。
（利用料金の還付）
第17条　当社は、次の各号のいずれかに該当するときは、既に収受した利用料金のうち、それぞれ当該各号に定める額を還付するものとする。
（１）　条例第14条第1項第1号に該当すると認める場合　利用料金の全額
（２）　別表第４に掲げる施設の利用の許可を受けた者が、それぞれ同表に掲げる日までに、第９条の規定に基づき、利用の許可の変更又は取消しの許可を受けた場合　それぞれ同表に掲げる額
（３）　その他当社がやむを得ないと認める場合　当社が適当と認める額
２　前項の規定により利用料金の還付を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館利用料還付申請書（様式第７号）を当社に提出しなければならない。
（参加料金の徴収）
第18条　当社は、博物館の目的を達成するために必要な事業を実施するに当たり、必要と認めるときは、事業に参加する者から参加に係る料金（以下「参加料金」という。）を徴収することがある。
２　参加料金を徴収する事業及びその額は、当社が事業の実施計画を決定する際に、事業内容を勘案して定める。
３　参加料金を徴収する事業に参加しようとする者は、参加する前に参加料金を納付しなければならない。なお、当社が適当と認めるときは、参加料金を後納させ、又は分納させることがある。
４　当社は、参加料金の納付が確認できたときに、当該納付をした者に対し、事業の参加を認めるものとする。
５　事業の参加料金を減免することを目的に当社が発行した証票（以下「事業参加料金減免券」という。）を提示又は納付した者に対しては、それぞれ証票に記載した額を減免するものとする。
６　当社は、やむを得ない理由があると認めるときは、既に徴収した参加料金のうち、適当と認める額を還付することがある。
（施設等損傷の届出及び損害賠償等）
第19条　博物館の施設等を損傷した者は、直ちにその旨を当社に届け出なければならない。
２　自己の責めに帰すべき理由により、博物館の施設等を滅失し、又は損傷した者は、原状回復をし、又はそれによって生じた損害を賠償しなければならない。
（原状回復義務）
第20条　利用者は、博物館の施設等の利用が終ったとき又は利用の許可を取り消されたときは、博物館の職員の指示に従い、速やかに附属設備及び備品を所定の場所に整理し、現状に回復しなければならない。
（当社の指示及び調査）
第21条　当社は、博物館の秩序の維持及び管理上必要があると認めるときは、利用者に対し、その利用に関し指示をし、又は利用中の施設に職員を立ち入らせ利用の状況を調査させることができる。
（補則）
第22 条　この規程に定めるもののほか、博物館の運営に関し必要な事項は、当社が定める。

附則
この規程は、平成21年4月1日から施行する。

別表第１（第２条、第６条、第７条、第13条、第14条、第16条関係）
施設利用料

（単位　円）

区　分				利用料			
				午前	午後	夜間	全日
				９：00～12：00	13：00～17：00	18：00～22：00	９：00～22：00
1	多目的ホール	入場料が無料の場合		4,990円	7,030円	7,400円	19,420円
		入場料が有料の場合		7,990円	11,240円	11,840円	31,070円
2	控室１			1,080円	1,290円	1,440円	3,810円
	控室２			930円	1,120円	1,240円	3,290円
3	第1研修室			2,460円	3,280円	3,280円	9,020円
	第2研修室			2,300円	3,060円	3,060円	8,420円
	第3研修室			1,750円	2,330円	2,330円	6,410円
4	パソコン演習室			4,560円	6,080円	6,080円	16,720円
5	ミーティングルーム			2,340円	3,120円	3,120円	8,580円
6	会議室			3,180円	4,240円	4,240円	11,660円
7	オリエンテーションルーム			6,000円	8,000円	8,000円	22,000円
8	企画展示室	入場料が無料の場合	全体利用	17,800円			
			２分の１利用	8,900円			
		入場料が有料の場合	全体利用	28,480円			
			２分の１利用	14,240円			

注１．上記は税込金額とする。

２．午前及び午後又は午後及び夜間を継続して利用する場合の利用料は、午前及び午後又は午後及び夜間の利用料の合計額とする。
３．多目的ホール又は企画展示室の利用者がこれらの施設を商品の宣伝、展示、販売等営利を目的として利用するときの利用料は、入場料の有無にかかわらず、入場料が有料の場合に相当する額とする。
４．午前、午後、夜間及び全日の区分ごとに指定する時間以外の時間に利用する場合の利用料は、１時間まで毎に、全日の利用料の１時間当たりの額（10円未満切捨て）に相当する額とする。

別表第２（第２条、第６条、第７条、第13条、第14条、第16条関係）
附属設備及び備品の利用料

（単位　円）

名称				1日の利用料
区分	番号	種類又は品名	単位	
多目的ホール・控室				
舞台設備	1	演台	１台	300円
	2	花台	１台	100円
	3	司会台	１台	200円
	4	譜面台	１台	100円
	5	平台（180cm×120cm）	１台	200円
	6	上敷ござ	１枚	300円
	7	めくり台	１台	100円
	8	高座用布団台	１枚	200円
照明設備	9	アッパーホリゾントライト	１列	1,320円
	10	ロアーホリゾントライト	１列	1,630円
	11	サスペンションライト	１列	1,000円
	12	ボーダーライト	１列	910円
	13	パーライト（1000W）	１基	250円
	14	ピンスポットライト（1000W）	１基	310円
音響設備	15	音響調整卓	１式	310円
	16	周辺機器卓（CDプレーヤー　ダブルカセットデッキ）	１式	310円
	17	ステージ用スピーカー	１台	1,010円
	18	ワイヤレスハンドマイク	１本	1,000円
	19	ワイヤレスピンマイク	１本	1,000円
	20	ダイナミックマイク	１本	710円
	21	コンデンサーマイク	１本	810円
	22	卓上型マイクスタンド	１台	200円
	23	床上型マイクスタンド	１台	300円
楽器	24	ピアノ	１台	2,030円
映写設備	25	16ミリ映写機	１台	4,380円
	26	スライド映写機	１台	1,220円
	27	スクリーン	１幕	910円
	28	ポータブルスクリーン	１台	610円
その他	29	ホワイトボード	１台	300円
	30	レーザーポインター	１個	300円
	31	延長コード	１本	100円
	32	電気スタンド	１台	300円
	33	インカム子機（壁押込）	１台	500円
企画展示室				
展示関係備品	34	展示ケース（ハイケース）	１台	1,050円
	35	展示ケース（平台）	１台	850円
	36	展示パネル	１枚	100円
	37	アンカーフック	１個	40円
	38	音声ガイド	１台	200円

注１．ピアノの利用料には、調律料を含まない。

別表第３（第６条、第８条、第13条、第15条、第16条関係）
展示室観覧料

区分	一般	団体（20人以上）
15歳以上の者 （中学校、中等教育学校の前期課程及び特別支援学校の中学部の生徒を除く。）	500円	400円
65歳以上の高齢者	250円	200円

別表第４（第17条関係）
利用料金の還付

施設の区分	変更又は取り消しの許可を受けた日	還付の額
多目的ホール・控室・企画展示室	利用日の60日前の日	利用料金の全額
	利用日の30日前の日	利用料金の50パーセントに相当する額
研修室・パソコン演習室・ミーティングルーム・会議室・オリエンテーションルーム	利用日の14日前の日	利用料金の全額
	利用日の７日前の日	利用料金の50パーセントに相当する額

２．平成２１年度の来館団体及び年間行事等

〔平成２１年〕

4月	1日	（水）	指定管理者制度導入開始
			一水会一行20名来館
			グループホームさるびあ一行22名来館
			こどぶき荘一行15名来館
			ふれあいサロン一行21名来館
			別名地区親子会一行71名来館
	2日	（木）	JR四国ワープ香川一行35名来館
			アクティブライフ保内一行6名来館
	5日	（日）	ウェルフェア五反田一行24名来館
	6日	（月）	吉田中31年度卒業生同窓会一行30名来館
	9日	（木）	いきいきサロンすみれ会一行16名来館
	14日	（火）	デイサービス第二権現荘一行12名来館
	15日	（水）	伊予市立港南中学校一行244名来館
			西の宮バス一行10名来館
	16日	（木）	伊予市立伊予中学校一行85名来館
	18日	（土）	松山市立西中学校一行193名来館
	19日	（日）	大洲グループホームはるか一行25名来館
			日本交通社和泉土地改良区一行31名来館
	21日	（火）	おおずふれあいスクール一行11名来館
			大分バス一行20名来館
			デイサービス第二権現荘一行11名来館
	24日	（金）	松山市立南第二中学校一行264名来館
			宇和特別支援学校一行15名来館
	25日	（土）	～6月14日（日）
			企画展「えひめ発掘物語Ⅱ＆絵で見る考古学～早川和子原画展～」（会場/企画展示室）
	28日	（火）	デイサービス第二権現荘一行13名来館
	29日	（水）	夢ポケット　児童デイサービス一行16名来館
5月	1日	（金）	今治市立伯方中学校一行81名来館
	2日	（土）	マスコットキャラクター発表記念式典
	8日	（金）	八坂地区高齢クラブ連合会一行48名来館
	9日	（土）	グループホーム星城一行17名来館
			松山短期大学一行181名来館
	14日	（木）	宇和島市立下灘小学校一行39名来館
	15日	（金）	済美高校2年生一行175名来館
	19日	（火）	西予市立三瓶小学校一行44名来館
	20日	（水）	社会福祉法人くるしま会ドローイング工房クラフトマン一行12名来館
	21日	（木）	タビックスJAPAN一行28名来館
	27日	（水）	松山市立雄新中学校一行268名来館
	28日	（木）	宇和島市立北灘小学校一行72名来館
			グループホーム龍星一行12名来館
6月	1日	（月）	宇和島市立結出小学校一行20名来館
	3日	（水）	大洲市立南久米小学校一行27名来館
	4日	（木）	八幡浜市立川之石小学校一行22名来館
	6日	（土）	タビックスJAPAN一行28名来館
	9日	（火）	宇和特別支援学校（聴覚障害部門）一行32名来館
	12日	（金）	㈱日本旅行（東アジアの古代文化を考える会愛媛遺跡踏査会）一行19名来館
			久万高原町立久万中学校一行57名来館
	13日	（土）	西予市立多田小学校一行20名来館
			寺子屋グループ　砥部研修所一行5名来館
	18日	（木）	新居浜市立角野中学校一行140名来館
	19日	（金）	今治市立北郷中学校一行149名来館
	20日	（土）	ライフサポート友伍一行17名来館
	25日	（木）	松山市高齢クラブいずみ南双葉会一行29名来館
			宇和島市立戸島小学校一行7名来館

	26日	(金)	松山市立堀江小学校一行136名来館
	28日	(日)	新居浜市立南中学校一行148名来館
7月	4日	(土)	愛媛県人会100周年ふるさとツアー一行12名来館
	6日	(月)	新居浜市立川東中学校一行188名来館
	8日	(水)	今治市立大西中学校一行88名来館
			唐川清流クラブ一行35名来館
	10日	(金)	西条市立西条東中学校一行132名来館
	11日	(土)	一八会一行23名来館
	12日	(日)	四国中央市立土居中学校PTA研修旅行一行29名来館
	14日	(火)	～8月31日(月)
			特別展「歌舞伎と文楽の世界-愛媛の伝統芸能-」(会場/企画展示室・考古展示室・文書展示室)
	15日	(水)	西予市立城川中学校一行30名来館
			宇和特別支援学校知的障害部門中等部一行18名来館
	24日	(金)	そうじゃバス一行35名来館
	25日	(土)	内子町立石畳小学校PTA・愛護班一行40名来館
	26日	(日)	久万高原町立道瀬小学校PTA一行70名来館
	27日	(月)	わかば会一行12名来館
	28日	(火)	砥部町少年少女発明クラブ一行23名来館
	31日	(金)	西予市消防局ウォークラリー一行94名来館
			渦井っこ一行33名来館
8月	1日	(土)	三瓶町津布理愛護班一行74名
	2日	(日)	西予市立魚成小学校4年学P一行48名来館
	4日	(火)	松山南ケアセンターそよ風一行11名来館
	6日	(木)	松本市・西予市中学生交流事業一行72名来館
	7日	(金)	さくら児童クラブ一行76名来館
	11日	(火)	農協観光一行16名来館
	12日	(水)	松山市農協キウイ部会一行16名来館
	13日	(木)	来館者150万人達成イベント
			式典(会場/エントランスホールほか)
	18日	(火)	西予市立野村小学校6年生一行43名来館
	23日	(日)	南グループ一行18名来館
			ボーイスカウト松山一行24名来館
	24日	(月)	川井町内会一行35名来館
	27日	(木)	野村町身体障害者協会一行46名来館
9月	5日	(土)	宮城県敬神婦人連合会一行26名来館
	9日	(水)	やしろ老人会一行25名来館
	12日	(土)	第一印刷株式会社一行63名来館
	15日	(火)	～11月3日(火)
			特別展「広重と北斎の東海道五十三次と浮世絵名品展-歌麿・写楽から幕末バラエティまで-」(会場/企画展示室)
			テーマ展「描かれた伊予の旅路と風景」(考古展示室・文書展示室)
			伊方町社会福祉協議会西宇和障害者協会一行21名来館
			JA周桑中川愛宕柿・横野柿部会一行16名来館
	16日	(水)	朝倉史談会一行24名来館
	25日	(金)	宿毛育成園一行22名来館
			西宇和郡障害者協会三崎支部一行21名来館
			八幡浜市日土東老壮会一行36名来館
	26日	(土)	松山市立鴨川中学校一年生一行199名来館
	30日	(水)	松山市立東中学校一行94名来館
10月	1日	(木)	宇和島市立高光小学校一行47名来館
	2日	(金)	愛媛県立宇和高等学校一行155名来館
	4日	(日)	ひまわり号一行57名来館
	7日	(水)	今治市立国分小学校一行72名来館
	7日	(水)	今治市立日高小学校一行92名来館
	14日	(水)	松山市立味生小学校一行129名来館
	15日	(木)	グループホーム瀬戸あいじゅ一行11名来館
	16日	(金)	第14回全国トラック運送業者大会一行87名来館
			今治市立城東小学校一行55名来館
	20日	(火)	吉田史談会一行23名来館

	21日	（水）	愛媛県立伊予農業高等学校1年生一行42名来館
	22日	（木）	大洲市養護老人ホームさくら苑一行18名来館
			八幡浜市立江戸岡小学校一行29名来館
			大洲市立新谷小学校3年生一行45名来館
			自民党県連条例制定プロジェクトチーム一行12名来館
	23日	（金）	新谷市立角野小学校一行97名来館
			今治市立桜井小学校一行97名来館
	25日	（日）	四万十市立口屋内小学校親子遠足一行18名来館
			西予国際交流協会一行60名来館
			久米地区広報委員会一行33名来館
	27日	（火）	新居浜市立中萩小学校一行189名来館
			松前町立松前小学校一行136名来館
			京都（愛媛）県人会一行46名来館
	29日	（木）	日土町同窓会一行37名来館
			今治市立清水小学校一行53名来館
	30日	（金）	今治市立乃万小学校一行92名来館
			内子小学校一行59名来館
			松山市立湯山小学校一行109名来館
11月	2日	（月）	今治市立近見小学校一行47名来館
	3日	（火）	松山市ふれあいいききサロン一行29名来館
			堀江地区社会福祉協議会一行19名来館
	5日	（木）	今治市立波方小学校一行80名来館
			今治市立下朝小学校一行34名来館
			西予市立皆田小学校一行17名来館
	6日	（金）	あゆみ作業所一行34名来館
	10日	（火）	西条市考古歴史館研修旅行一行24名来館
			大洲市立菅田小学校4年生一行34名来館
	12日	（木）	八幡浜市立千丈小学校一行31名来館
			愛南町立柏小学校一行8名来館
	14日	（土）	～1月31日（日）
			愛媛県総合科学博物館巡回展「森のめぐみ」（会場/企画展示室）
			開館15周年記念イベント開催
			式典・餅まき・物産販売・各種イベントほか(会場/エントランスホールほか)
	15日	（日）	開館15周年記念イベント開催
			餅まき・物産販売・各種イベントほか(会場/エントランスホールほか)
			ひまわり号一行70名来館
	17日	（火）	八幡浜市立白浜小学校一行47名来館
			八幡浜市立喜須来小学校一行58名来館
			公民館高齢者学級「明老大学」生一行18名来館
			今治療護園一行18名来館
	18日	（水）	愛媛高齢大学22期一行33名来館
			市町村職員年金者連盟東予周桑分会一行51名来館
	19日	（木）	愛媛県立宇和高等学校一行18名来館
	20日	（金）	松山市立石井北小学校6年生一行145名来館
	22日	（日）	香川県立ミュージアム友の会一行41名来館
	25日	（水）	久保田シルバークラブ一行44名来館
			東温市老人クラブ連合会一行27名来館
			八幡浜市立双岩小学校一行34名来館
			宇和島地区防火協会一行15名来館
	27日	（金）	双岩病院一行7名来館
12月	2日	（水）	高山・俵津保育所一行21名来館
	3日	（木）	JA周桑夏秋きゅうり部会一行18名来館
	5日	（土）	NPO法人風早の歴史文化・自然を守る会一行27名来館
			大洲市歴史資料館一行34名来館
	6日	（日）	奥島観光一行21名来館
	11日	（金）	丸亀市立資料館一行12名来館
	15日	（火）	愛南町立家串小学校一行8名来館
	16日	（水）	松山南ケアセンターそよ風一行12名来館

	17日	（木）	えひめ若者サポートステーション一行16名来館
	22日	（火）	松山市立さくら小学校一行156名来館
			ケアジャパン一行23名来館
1月	13日	（水）	愛南町立平城小学校一行63名来館
	17日	（日）	文部科学省教科調査官及び県内職員一行6名来館
	22日	（金）	総合福祉施設ひらい園一行17名来館
			西予市立石城小学校探求クラブ一行13名来館
			いっとき館一行25名来館
	26日	（火）	西条市立玉津小学校4年生一行87名来館
2月	4日	（木）	愛南町立菊川小学校一行7名来館
	6日	（土）	四国電力松山支店一行47名来館
	9日	（火）	八幡浜市教頭会一行21名来館
			群中地区社会福祉協議会一行45名来館
	16日	（火）	～4月4日（日）
			特別展「ポーラ・コレクション美人の化粧術～姫君からモダンガールまで～」（会場/企画展示室）
			テーマ展「おひなさま」（会場/考古展示室・文書展示室・民俗展示室２）
	17日	（水）	竹乃井交通一行18名来館
	18日	（木）	愛南町立西浦小学校一行5名来館
			松江市観光文化ブランド推進課一行15名来館
	19日	（金）	愛南町立一本松小学校一行33名来館
	24日	（水）	上野地区公民館社会福祉協議会一行20名来館
	26日	（金）	高知県四万十町立十川中学校一行45名来館
			愛南町立船越小学校一行8名来館
			大洲市立大洲小学校一行48名来館
			老人ホームさんらく園一行23名来館
			ケアハウスはまゆう一行14名来館
3月	1日	（月）	一日会新谷公民館デイサービス一行25名来館
	3日	（水）	東温市立西谷小学校一行43名来館
			大洲市立蔵川小学校一行4名来館
			内子町立五十崎小学校一行35名来館
			老人ホームさんらく園一行12名来館
			みどり園一行26名来館
			篠山小中学校組合立篠山小中学校一行29名来館
			松山市立伊台小学校一行51名来館
	4日	（木）	宇和島市立吉田小学校一行54名来館
			松山市立立花小学校一行102名来館
			西条市立西条小学校一行96名来館
	5日	（金）	宇和特別支援学校中学部1・2年生一行25名来館
	6日	（土）	こども歴史館開室
	10日	（水）	今治市立明徳中学校一行53名来館
	11日	（木）	松山市立荏原小学校一行81名来館
			タビックスJAPAN福山支店一行28名来館
	12日	（金）	城川町デイサービスすばる一行18名来館
			愛南町立城辺小学校一行45名来館
	13日	（土）	フジトラベルサービス一行46名来館
	16日	（火）	宇和特別支援学校高等部1年G組一行10名来館
			宇和特別支援学校高等部2年一行19名来館
			明浜デイサービス一行30名来館
	17日	（水）	明浜デイサービス一行23名来館
	18日	（木）	明浜デイサービス一行26名来館
	19日	（金）	明浜デイサービス一行35名来館
	22日	（月）	明浜デイサービス一行23名来館
	24日	（水）	明浜デイサービス一行9名来館
	25日	（木）	松山南ケアセンターそよ風一行11名来館
			JAおちいまばり旅行センター一行31名来館

３．刊行物等

区分	名称・内容	規格	発行部数
図録	平成21年度特別展図録「歌舞伎と文楽の世界」	Ａ４／53頁	1,000
紀要	愛媛県歴史文化博物館研究紀要第15号	Ａ４版／134頁	800
博物館だより	愛媛県歴史文化博物館だより第58号～第61号	Ａ４版／カラー4頁	各4,000
パンフレット	平成21年度歴史文化講座受講のご案内上期・下期	Ａ４版／カラー	各20,000
資料目録	愛媛県歴史文化博物館資料目録第18集「嶋山菊池家文書・皆田宇都宮家文書目録」	Ａ４／64頁	800
ポスター	企画展「えひめ発掘物語Ⅱ＆絵で見る考古学」	Ｂ２版／カラー	2,400
	特別展「歌舞伎と文楽の世界」	Ｂ２版／カラー	3,500
	特別展「広重と北斎の東海道五十三次と浮世絵名品展」	Ｂ２版／カラー	3,500
	特別展「ポーラ・コレクション　美人の化粧術」	Ｂ２版／カラー	3,500
チラシ	企画展「えひめ発掘物語Ⅱ＆絵で見る考古学」	Ａ４版／カラー	40,000
	こどもの日イベント	Ａ４版／白黒	37,000
	夏休みイベント	Ａ４版／白黒	2,000
	特別展「歌舞伎と文楽の世界」	Ａ４版／カラー	60,000
	特別展「広重と北斎の東海道五十三次と浮世絵名品展」	Ａ４版／カラー	60,000
	特別展関連イベント	Ａ４／白黒	5,000
	開館記念日イベント	Ａ４版／カラー	10,500
	特別展「ポーラ・コレクション　美人の化粧術」	Ａ４版／カラー	100,000
	おひなさまイベント	Ａ４版／白黒	20,000